

農林漁業就業・ふるさと情報

Free
Magazine
無料

2008
初夏号

No. 10

<http://web-iju.info/>

イジュウインフォ

IJU
info

特集1

「漁師」という 生き方がある 漁業就業支援フェア

特集2

近畿地方の IJUライフ

無料送付登録



web-iju.info/i

ここから始まるI・J・Uターン

信念を貫き 個性を磨く

二宮 清純

オンリーワン・イコール・ナンバーワン。スポーツの世界ほど、このことを如実に証明している世界は他にない。

たとえばメジャーリーガーのパイオニア野茂英雄。ロイヤルズで3年ぶりのメジャーリーグ復帰を目指す。

野茂といえば代名詞は「トルネード投法」だ。大きく振りかぶってから腰をクルリとターンさせ、真上から剛速球と切れのいいフォークボールを投げ込む。

この独特の投法で日本人メジャーリーガー最多の123勝(109敗)をあげている。

プロ野球入団当初、「コントロールが身につかないのではないか」「盗塁は走られ放題だろう」と陰口を叩かれたが、実力で外野の声を封殺してきた。

実はこのトルネード投法、ボールの出所がわかりにくいという長所がある。「野茂はス

トレートとフォークボールの2種類しか球種がないのに、なぜ打てないんだ？」との声をよく耳にしたが、バッターにすればストリートかフォークボール、どちらか区別がつかないのだ。

ストレートを待っていてフォークボールがくる、あるいはフォークボールを待っていてストリートがくる——。この時点で、もうお手上げだ。野茂に言わせれば「2種類しかないから打たれない」のである。

最近「腕にストレスをかけたため」という理由で、トルネード投法を封印しているが、一昨年6月にメスを入れたヒジの状態が万全になれば、トルネードも復活するはずだ。

三振を取る技術に関しては、まだ他の追隨を許さない。39歳という年齢を考えれば、経験をいかせるクローザーのほうが合っているのではないかと、とも思うが、本人には未だに

スターター(先発)に対するこだわりがあるようだ。

この頑固さも野茂の野茂たる所以である。

「オンリーワンの技術」となれば、この人も負けてはいない。メジャーリーグきつてのリードオフマン・イチロー(マリナーズ)だ。イチローの代名詞といえば「振り子打法」である。メジャーリーグのピッチャーの重くて、手元で変化するボールに対応するため、





にのみや・せいじゅん

スポーツジャーナリスト。株式会社スポーツコミュニケーションズ代表取締役。1960年、愛媛県八幡浜市生まれ。スポーツ紙や流通紙の記者を経てフリーのスポーツジャーナリストとして独立。オリンピック、サッカーW杯、メジャーリーグ、ボクシング世界戦など国内外で幅広い取材活動を展開中。1999年6月より、インターネット・マガジン「SPORTS COMMUNICATIONS」(<http://www.ninomiyasports.com>)を設立。また、2006年4月に、携帯サイト「二宮清純.com」(<http://ninomiyaseijun.com>)を開設した。スポーツジャーナリストとして活躍する一方、「地域」と「住民」を主体としたスポーツクラブづくりにも取り組んでいる。テレビのスポーツニュースや報道番組のコメンテーター、講演活動と幅広く活動中。最新著書は「歩を『と金』に変える人材活用術」(羽生善治氏との共著・日本経済新聞出版社)。

年々、足の上げ幅は小さくなってきているが、今でも右足でリズムをとることに変わりはない。

しかし、プロ野球でブレークする前、このフォームの評判は散々だった。

「二本足で打てない者が一本足で打てるわけがない」

あからさまに、そう批判する首脳陣もいた。しかしイチローは辛抱強く技術開発に取り組み、ついにこの打法を完成させた。

日米でのイチローの活躍については、改めてここで説明の必要もあるまい。

1994年、日本新記録となるシーズン210安打を放って首位打者に輝き、以来、渡

米するまで7年連続でこのタイトルを守ってきた。

メジャーリーグでも2004年、84年ぶりにメジャーリーグの年間最多安打記録を塗り替えた。今季、8年連続でシーズン200安打を達成すれば、ウィリー・キーラー(1894年～1901年)以来、メジャーリーグ史上2人目ということになる。

余談だが、数年前からイチローはストッキングをヒザ下あたりまでたくし上げている。本人によれば、こちらのほうが足にかかるストレスが少なく、短パンに近い状態でプレーできるのだという。

そしてこう続けた。

「僕は20何年野球をやってきて、そのことに初めて気づいた。今になって気づいた自分が情けない」

野球にとつてプラスになることがあれば、いくつになっても食欲に取り入れる。この向上心がある限り、イチローが成長を止めることはないだろう。

昨年、ルーキーながらセットアップパーとして活躍し、レッドソックスの3年ぶりの世界一に貢献したサウスポーの岡島秀樹も「オンリーワンの技術」の持ち主だ。

あえて名づければ「首振り投法」か。ピッチングの基本はキャッチャーミットをきちんと見て、最後まで目を切らずにボールを送り届けることである。

ところが岡島の場合、ボールをリリースする際にはあらゆる方向を向いている。口さがない者は「あっち向いてホイ投法」などと言って揶揄する。

しかし、この「あっち向いてホイ投法」、バッターからすれば、どこにボールがくるかわからないから、的を絞ることができない。さらには「ブツけられるのではないか」との恐怖が加わり、つい腰が引けてしまう。実はそれなりに理にかなった投げ方なのだ。

もし巨人時代、ピッチングコーチの意見に素直に従い、首振りのクセを矯正していたら、今の地位を築くことはなかっただろう。信念を貫くこと、個性を磨くことの大切さを、彼らの成功は私たちに教えてくれる。

読者プレゼントコーナー

抽選で5名の方に和歌山県の元祖はちみつ梅干しをプレゼント! ふるさとの逸品です。詳しくは70ページをご覧ください。

- 40 Diver of life — 探求者 — 信念を貫き個性を磨く 二宮清純
中村自然農園探訪記
- 41 農園歳時記 第8回 真冬の夜の夢 中村頌治

03 特集1 「漁師」という生き方がある 漁業就業支援フェア

- 04 夢は一本釣りで独立 漁師の可能性にかける 千葉県南房総市 富浦町漁業協同組合所属 矢倉佳典さん 表紙の人
- 05 元高校球児の根性いかして見習い漁師の第一歩 鳥取県境港市 共和水産(株) 松本大さん
- 06 漁師になりたい人を強力サポート 漁業就業者確保育成センター
- 07 働きながらも参加できる 漁業チャレンジ準備講習会/本格就業の前に自信をつける 漁業研修
- 08 漁業就業支援フェアの歩き方
- 09 「職業=漁師」を実現する 2008年度漁業就業支援フェア開催

11 特集2 近畿地方のIJUライフ

- 12 目指すは一級品のみ 紀州備長炭の炭焼きに 和歌山県田辺市 太田康寛さん 源野博丘さん
- 14 農業で2人の夢を追いかけて 兵庫県丹波市 古谷洋瓶さん 暁子さん
- 15 消費者に応えるトマトづくり 滋賀県彦根市 辻岡逸人さん
- 16 故郷「大阪」で農業やりたい 大阪府富田林市 乾農園 森健一さん
- 17 「農」と「人」をつなぐ それが私の仕事 奈良県五條市 農悠舎王隠堂 小路美歌さん
- 18 山への切符は一冊の本 奈良県川上村 (有)ヤマツ産業 福田弘樹さん 吉岡冬青さん
- 20 海が好きだから乗り越えられる 京都府宮津市 宮津市漁業協同組合栗田支所所属 井上英治さん
- 22 10年計画でじっくりと 京都府福知山市夜久野町 高橋善雄さん
- 23 近畿地方I・J・Uターン情報
- 26 未来への階段 岡山県高梁市備中町 細川潤一のケース
- 28 研修Style Catalog 充実した支援体制によるスムーズ就農 岡山県高梁市 榮農王国山光園
- 30 未来への階段 福井県おおい町名田庄 萩原茂男のケース

33 農林漁業・ふるさと情報

- 34 準備校の講座がいざなった花き農業 千葉県南房総市 田中正雄さん
- 35 農業を始めるための道筋がわかる 就農準備校
- 46 先人の知恵と技に惚れ込んで 山形県鶴岡市 小野由香里さん
- 48 地域の活性化に挑む 熊本県小国町 (財)学びやの里 嵩和雄さん
- 50 トップランナーの視野【農業】 群馬県桐生市 (株)林牧場 専務取締役 林篤志さん
- 52 トップランナーの視野【林業】 宮城県栗原市 栗駒高原森林組合 代表理事組合長 菅原宗勝さん
- 54 トップランナーの視野【漁業】 茨城県日立市 会瀬漁業協同組合 代表理事組合長 今橋一也さん

広告

- 10 データで見る新規就農①
- 25 サイエンス◎田んぼはドジョウの保育園
- 36 新・農業人フェア'08の歩き方
- 38 データで見る新規就農②
- 56 データで見る新規就農③
- 57 サイエンス◎イノシシ対策に忍び返しの術
- 58 Voice iju info 読者コーナー
- 62 農業就業ガイド
- 64 林業就業ガイド
- 66 漁業就業ガイド
- 68 I・J・Uターンガイド
- 70 iju infoサポーター
- 72 from Editor

- 24 近畿地方各県農業会議
- 29 岡山県新規就農相談センター
- 32 愛媛県 いぶき
- 39 熊本県新規就農相談センター
- 42 石川21世紀農業育成機構/北海道沼田町
- 43 福井県/国際農業者交流協会
- 44 日本農業実践学園/高知県立農業大学校
- 45 ゲブランナガトヨ/長野県新規就農相談センター
- 山口県農業会議・山口県農業法人協会

読者コーナー
お便り大募集!
詳しくは58ページを
ご覧ください。

特集 1

Lives in the sea

「漁師」という生き方がある 漁業就業支援フェア



魚を追い、海を守る漁師という職業。

ごみごみした都会と違って、無限に広がる大海原が職場。

潮を読み、風を感じて、仕事をする。

いままでとは違った、新しい人生が始まる。

未経験者でも、漁師になるための門戸は開かれている。

その一つが漁業就業支援フェア。

明日の漁師を求める漁業者が、全国から集まって、

君の参加を待っている。

すでに多くの新人漁師を誕生させてきた恒例のフェアが、今年も開催される。



Interview

夢は一本釣りで独立 漁師の可能性にかける

千葉県南房総市 富浦町漁業協同組合定置部所属
矢倉 佳典さん

2007年度漁業研修生
漁師1年目 沿岸漁業



活魚として卸すタイやカワハギなどは、手作業で水揚げ。活きのいい魚を傷つけないよう、丁寧に網から活魚用の水槽に移す(写真上)
アジやイワシなど大衆魚はクレーンを使って水揚げする(写真右)
新生丸の乗組員は31歳の漁労長を筆頭に7名。今年の正月休みは、漁労長の誘いでスノボ&温泉旅行を楽しんだ(写真右下)



午前7時、富浦町漁協卸売市場。朝日を受けながら、漁を終えた船が次々と帰港する。水揚げした魚が運び込まれ、セリ場に威勢のいい掛け声が響き渡る。
漁協自営の定置網漁船・新生丸(11トン)が接岸すると、乗組員の一人、矢倉佳典さん(30歳)がひらりと陸に飛び移った。ロープで船をつないだかと思うと、次の瞬間にはフォークリフトで水揚げ用の箱

を準備し、再び船に飛び乗り、今度はクレーンを使ってタモ(網)を魚槽に入れる。作業の流れを読み機敏に動く姿は、新人漁師とは思えないほど。まだ、6カ月間の漁業研修を終えたばかりなのだ。

おれにも漁師の道がある

矢倉さんが「漁師という選択肢」に気付いたのは、一年前の初夏だった。

「前職の電話配線会社を辞め、休養期間中に一級小型船舶免許を取得しようというインターネットで情報検索するうち、漁業研修生の存在を知ったんです」

北海道の漁師町の出身で、釣り好き。漁師へのあこがれはあったが、サラリーマン家庭に育った自分には縁がないとあきらめていた。服飾デザイン専門学校を卒業後、ユニフォーム会社などで働いたが、いつもなにかが違うと感じていた。

そんな時に見つけた「未経験者から漁師になる道」。漁業就業支援フェアに足を運び、「温暖な気候の地域」という希望に合った千葉県富浦町漁協で漁業研修を受けることが決まった。

定置網もおもしろいじゃないか

矢倉さんにとっては、一本釣りのように魚と格闘してこそ漁師。漁業研修生になるまで、定置網漁は物足りないんじゃないかと思っていた。しかし、いざ漁に出てみると、その魅力にどんどん引き込まれていった。

「船の魚槽が満杯になるほど捕れて、大



漁旗を翻しながら帰港した時は、なんともいえない充実感がありましたね」

定置網といっても、潮の流れや仕掛ける場所によってさまざまな構造があることを知り、網の設計に興味をもった。だから、先輩漁師や漁網会社の担当者に話を聞きながら、知識を得ていくことがおもしろくて仕方がない。

午前中の水揚げの後、網や道具類の修繕、定期的な網交換など作業が終わるのがだいたい午後3時。そこからは自分の時間となる。「いつか独立して、一本釣りの漁師になるのが夢。そのために、今は漁師として技術を習得し、知識を高めておきたい」と、仕事の後も漁業の研究にいそしむ。そのかいあってか、「仕事の覚えが早い」と周囲の評判も上々。

漁師として、自分の成長を実感できる毎日。まずは、一人前の漁師として認められるのが目標だ。

Interview

元高校球児の根性いかして 見習い漁師の第一歩

鳥取県境港市 鳥根県機船底曳網漁業連合会所属
共和水産株式会社 松本 大さん

2007年度漁業研修生
漁師1年目 沖合漁業



第51 簸川丸の前で



出港する第51 簸川丸

よみがえった漁師への憧れ

鳥取県の中部にある琴浦町で生まれ育った。高校卒業後、工場で機械オペレーターとして5年働いた後に退職。次の道を模索するなかで、高校生の時にアルバイトがてら、知り合いの漁船でトビウオ

も野球部なんてこれ以上の上下関係だった。もう慣れましたよ」

野球部で鍛えられた心と身体。それが松本大さん（23歳）を支える大きな柱だ。昨年11月から境港市の共和水産(株)で4カ月に及ぶ研修を経て、今年3月から見習い漁師として沖合底引き網船・第51 簸川丸（85ト）に乗っている。漁師言葉は荒く、船上では厳しい言葉を浴びせられることもしばしば。怒るのは可愛がっている証拠なのだが、そもそも普通にしゃべっていても怒っているように聞こえてしまう。

漁を手伝ったことを思い出した。あの時、船長の姿に漠然としたあこがれを抱いていた。漁師という選択肢が浮かんだ。全国漁業就業者確保育成センターのホームページを見て、共和水産(株)で研修を受け、機械の種類やロープの結び方、魚種の見分け方など基礎を学んだ。

食べて食べて漁師の体に

沖合底引き網漁は過酷な作業の連続だ。24kmほど沖へ出て、2〜3日かけて漁場を巡っていく。漁場に着いたら、昼夜を問わずに仕事に取り掛かる。網を入れては引き揚げるといって作業を繰り返す。港へ戻っても、水揚げを終えたらまたすぐに次の漁へと向かう。

松本さんの仕事は、掃除など基本的な作業が主で「一番簡単な力仕事です」。まずは、なによりも船に慣れること。漁に耐えられる体づくりをするためだ。

野球で鍛えた身体には自信ももっていたが、使う筋肉が違うことを痛感した。「漁師はあまり理屈では教えてくれない。見て、自分で覚えていかなければ」

睡眠時間として許されるのは1日約6時間。これを作業の合間に断続的にとる。長く寝られても2時間。寝ては起き、作業をしてまた寝る、という繰り返し。

「さすがに体を壊すかと思った」そんな松本さんを支えたのは「食事」。とにかく食べた。船では朝、昼、

晩、夜中の1日4食。

「飯は絶品。刺身とかアンコウの味噌汁とか出てくる。ガツガツ食べてますよ」

船に乗る前と比べて、いまは体重も6kg増えた。少しずつ、海の男へと変わっていく自分を感じている。

船上での息抜きはテレビと、友達とのメール。そして「おやつを食べる時」という若者らしい一面もぞかせる。

漁期は給料を使う暇もないが、休漁期を迎えればゆとりある日々が待っている。そんなメリハリも、この仕事の特徴だ。

「どんな仕事に就いてもくじけそうになる時は来ると思うけど、いまはこの仕事を選んだことに後悔はありません。精神的にも体力的にも大変な仕事だと思っ、これ続けてきた漁師さんたちを尊敬しています」



Q&A

漁師になりたい人を強力サポート 漁業就業者確保育成センター

漁師になりたいけれど、なにから始めたらいいのかわからない…。そんな人のナビゲーター役を果たしてくれるのが、漁業就業者確保育成センター。

未経験からでも漁師になれるよう、講習会やフェアを開催したり、漁業就業に関する情報提供を行っている。



漁業就業者確保育成センターとは？

漁師になりたい人を支援する機関。全体をまとめる全国漁業就業者確保育成センターと、都道府県の漁業就業者確保育成センターがある（各センターのお問い合わせ先は67頁に掲載）。

どんな人におすすめ？

漁業就業者確保育成センターでは、漁業を支える新たな人材を育成するために、さまざまな事業を行っている。

漁業就業に必要な知識を身につける漁業チャレンジ準備講習会、漁師の求人・求職を結びつける漁業就業支援フェアを開催するほか、印刷物やホームページを通じた情報提供、電話や面談による漁業就業相談なども行っている。

また、2007年度から、異業種のノウハウやスキルで漁業と漁村を活気づけようと「漁業ビジネスプラン事業」にも着手している。

経験ゼロから漁師になるまでのステップは？

漁業就業者確保育成センターが実施している事業を活用して、経験ゼロから漁師になることができる。そのステップは下の図に示したとおり。

漁業チャレンジ準備講習会から順に進んでいくステップのほか、漁業就業支援フェアからのスタート、または漁業チャレンジ準備講習会から直接漁業研修を受けるステップがある。

経験ゼロから漁師になるまでのステップ

漁業チャレンジ準備講習会
座学講習会 + 漁業体験講習会



漁業就業支援フェア



漁業研修（最長6カ月）
オリエンテーション + 実践研修



漁師として就業



漁師になりたい人の情報源

全国漁業就業者確保育成センター HP はお役立ち度◎

<http://www.ryoushi.jp/>

漁業就業支援フェアや漁業チャレンジ準備講習会の開催情報だけでなく、漁業種類の紹介、求人情報なども掲載されている。





Q&A

働きながらも参加できる 漁業チャレンジ準備講習会

都市に暮らすサラリーマンなどに、働きながらも気軽に漁業について学んでもらえるよう、2007年度から実施されているのが漁業チャレンジ準備講習会。

平日夜間や土日に開催され、座学と体験乗船で漁業就業に必要な知識を身につけることができる。



準備講習会の内容は？

陸上で学ぶ座学講習会と洋上で学ぶ漁業体験講習会があり、両方またはいずれか一方のみでも参加できる。

座学講習会は1回2時間の完結型で、漁業種類や漁業権など基礎知識のほか、ロープの結び方、網目のつくり方などの講義が主に行われる予定である。

漁業体験講習会は都道府県の漁業就業確保育成センターと連携して開催されるもので、漁村で乗船し、漁業の実際を体験する。

参加資格はある？

漁師になりたい人なら、年齢や性別を問わず誰でも参加できる。

事前の申し込みは必要？

講習会に参加する際は、事前の申し込みが必要となる。申し込み方法及び申込用紙については、全国漁業就業確保育成センターのホームページの「準備講習会情報」に掲載されている。

どこで開催される？

座学講習会は東京や大阪など都市で、漁業体験講習会は漁村での開催予定だが、詳細については随時、全国漁業就業確保育成センターのホームページで公表される。こまめにチェックしておこう。



Q&A

本格就業の前に自信をつける 漁業研修

未経験から漁師になるために行われる漁業研修。漁村に移り住んで、最長6カ月間実施される。

漁師になるということは、その土地で生きていくということ。

漁業研修は、漁師として仕事を覚えるだけでなく、その土地で生きていけるかどうかを見極める目的もある。



漁業研修生になるには？

漁業就業支援フェアか漁業チャレンジ準備講習会のいずれかに参加して、研修生になりたいと伝えることが必要だ。各研修先で受け入れられる研修生の数には限りがあるので、第一希望だけでなく、第二、第三の希望も出しておいたほうがいいだろう。

研修の内容は？

研修は、まず、オリエンテーションで地域の漁業の概要や船上作業の注意点を学んだ後、実践研修に入る。

実践研修では、漁船に乗り込んで実際の仕事をしながら、漁師になるための技能・技術を学んでいく。

研修中の住まいや収入は？

研修地の住まいを自分で探すのは、思いのほか手間がかかるものだ。多くの場合、受入先が住まいの相談に乗ってくれり。なかには、寮が用意されていたり、家賃を負担してくれたりする受入先もあるので、事前にしつかり確認しよう。

また、研修中の収入として、研修3時間以外で作業をした場合、アルバイト料が支払われることもある。

研修後は就業できる？

受入先が研修を行うのは、就業を期待してのこと。研修期間はいわば試用期間。研修生にとっても就業先が決まるチャンスだ。ただし、就業となるとその後の生活に大きくかわるので、勤務時間や給料などをきちんと確認しておこう。

How To 漁業就業支援フェアの 歩き方



漁業未経験者を対象に開催される漁業就業支援フェア。漁師になりたい人と、明日の漁師を求める漁業関係者が一堂に会し、積極的な交流が繰り広げられる。

新人漁師を募集している多くの漁業関係者と、一度に面談できる貴重な機会。本気で漁師になりたいなら、まずは足を運んでみよう。



会場の 歩き方

フェアに参加する前に

フェアに出展する漁協や漁業会社名は、事前に全国漁業就業支援センターのホームページに掲載されている。できれば参加前に情報収集してから臨みたい。

沿岸、沖合、遠洋のどれにするか、乗組員を目指すのか、独立して個人経営の漁師を目指すのか、自分のやりたい漁業をおおまかに決めておいたほうがいだろう。

●全国漁業就業支援センター HP
<http://www.ryoushi.jp/>

Start

まずは、受付



会場では、フェア開催（13：00～）の30分前から受付が開始される。ここでパンフレットを受け取ったら、その日出展する漁協や漁業関係者の募集情報をチェックしよう。

漁業種類や地域の特徴のほか募集資格、研修中の待遇、研修後の就業条件など、研修を受けたり就業したりする上で大切なことが記載されている。

時間に余裕をもって会場に到着し、フェアが始まる前に出展内容に目をとおせればベスト。



出展団体の紹介を聞く



フェアが始まると、まず、開会の挨拶や概要説明が行われ、その後、出展している各漁協や漁業関係者が紹介される。

ステージに立った各団体の代表者から送られる、新人漁師獲得に向けた熱いメッセージ。1分間程度の短い紹介だが、しっかり話を聞いて、自分の希望にかかった研修先を見極めよう。

Goal

各出展ブースでの相談を受ける



全体に向けた話が終わった後は、個別の相談会へと移る。出展団体紹介で興味をもった団体があったら、ぜひ出展ブースを訪ねてみよう。

ここで必要となるのが受付時に渡されるコミュニケーションカード。参加者が自己PRなどを書き込めるようになっている。

疑問に思ったことや不安なことを直接会って確認できるのもこのフェアの魅力。遠慮しないで積極的に質問してみよう。





INFORMATION

「職業＝漁師」を実現する

2008年度

漁業就業支援フェア開催

入場無料

服装自由

履歴書
不要

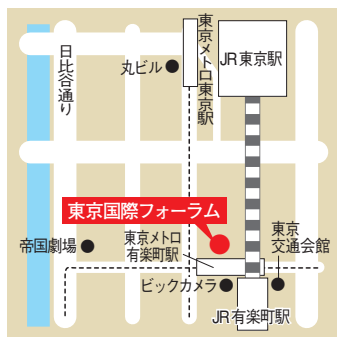
未経験者
歓迎

TOKYO

●東京会場
5月31日(土)・7月26日(土)
13:00～
東京国際フォーラム
D7

東京都千代田区丸の内3-5-1

●最寄り駅：有楽町駅（JR、東京メトロ有楽町線）より徒歩1分、東京駅（JR、東京メトロ丸の内線）より徒歩5分



OSAKA

●大阪会場
7月19日(土)
13:00～
OMMビル
展示ホールF

大阪府大阪市中央区大手前1-7-31

●最寄り駅：天満橋駅（地下鉄谷町線、京阪電車）直結

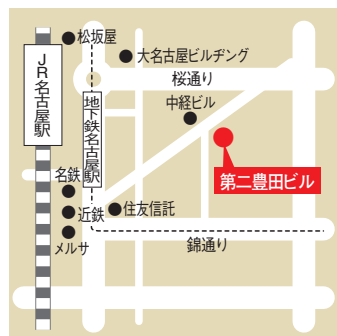


NAGOYA

●名古屋会場
6月7日(土)
13:00～
第二豊田ビル(西館)
第二豊田ホール

愛知県名古屋市中村区名駅
4-11-27

●最寄り駅：名古屋駅（JR、地下鉄東山線・桜通線、名鉄、近鉄、名古屋臨海高速鉄道）より徒歩5分



FUKUOKA

●福岡会場
6月14日(土)
13:00～
福岡ファッションビル
Bホール

福岡県福岡市博多区博多駅前
2-10-19

●最寄り駅：祇園駅（地下鉄空港線）より徒歩1分、博多駅（JR、地下鉄空港線）より徒歩5分



主催／全国漁業就業者確保育成センター（社団法人 大日本水産会内）

後援／水産庁

※詳しくは、全国漁業就業者確保育成センターのホームページに随時掲載します。

●漁業就業支援フェアについてのお問い合わせ先

全国漁業就業者確保育成センター

TEL : 03-3585-6319

FAX : 03-3582-2337

E-mail : info@ryoushi.jp/

URL : http://www.ryoushi.jp/

農業所得による生計の成り立ちから見た新規就農

新規就農者が農業所得だけで生計を賄うようになるのはとても大変なことです。

もちろん、必ずしもすべての新規就農者が農業所得で生計を立てることを目標としているわけではありませんが、農業で食べていくことにあこがれを抱いている人も多いでしょう。

ここでは、新たに農業を始めた人が農業所得で生計が成り立っているのか、全国農業会議所が新規就農者に行ったアンケート調査結果（注）から紹介します。

図1は、新規参入者を対象に、「おおむね農業所得で生計が成り立っているか」を年齢や地域別に聞いたものです。合計490人の回答のうち、農業所得で生計が成り立っているのは39%の190人であり、農業で食べていくことの難しさが表れています。

年代別に見ると、高齢になるにつれて成り立っている割合が低くなっています。年を重ねている人のほうが貯蓄にゆとりがあることが多いため、農業所得だけで生計が成り立たない場合にも農業を続けることができるのかもしれませんが、また、北海道の方が都府県よりも成り立っている割合が高く、約半数は生計が成り立っています（図2）。新規参入者が多い北海道が健闘しているともいえますが、農外収入を得る機会が都府県よりも少ないからだと見ることもできるでしょう。

図1 おおむね農業所得で生計が成り立っているか（年齢別）

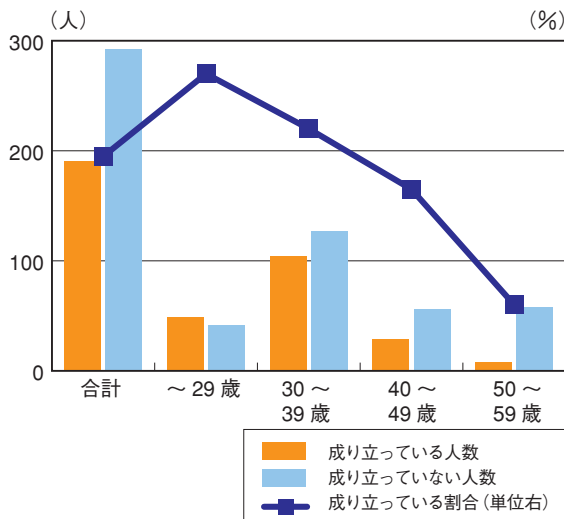


図2 おおむね農業所得で生計が成り立っているか（地域別）

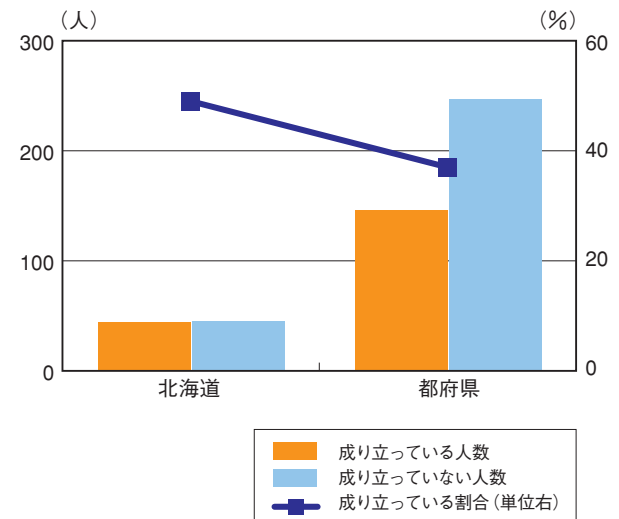
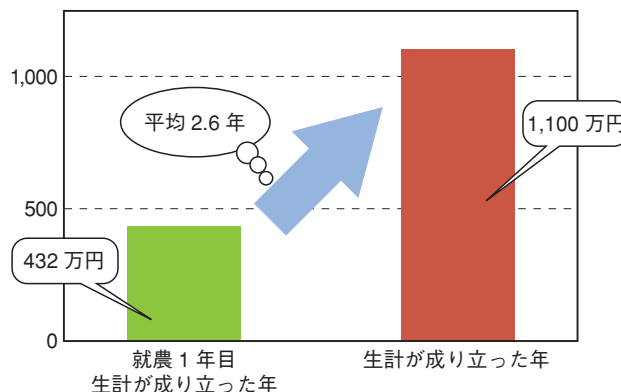


図1において農業所得で生計が成り立っていると答えた190人に、生計が成り立った年の農産物売上高を聞いたのが、図3です。新規就農1年目平均が432万円だったのに対して1100万円と倍増しています。また、生計が成り立つまでには平均で2.6年かかっており、これから農業を始める人は、農業経営だけでなく、農業が軌道に乗るまでの生活設計も考える必要があるようです。

図3 生計が成り立つまでの農産物売上高の増加



注) 2006年実施、回答588人(うち新規参入者490人)、回収率45.3%

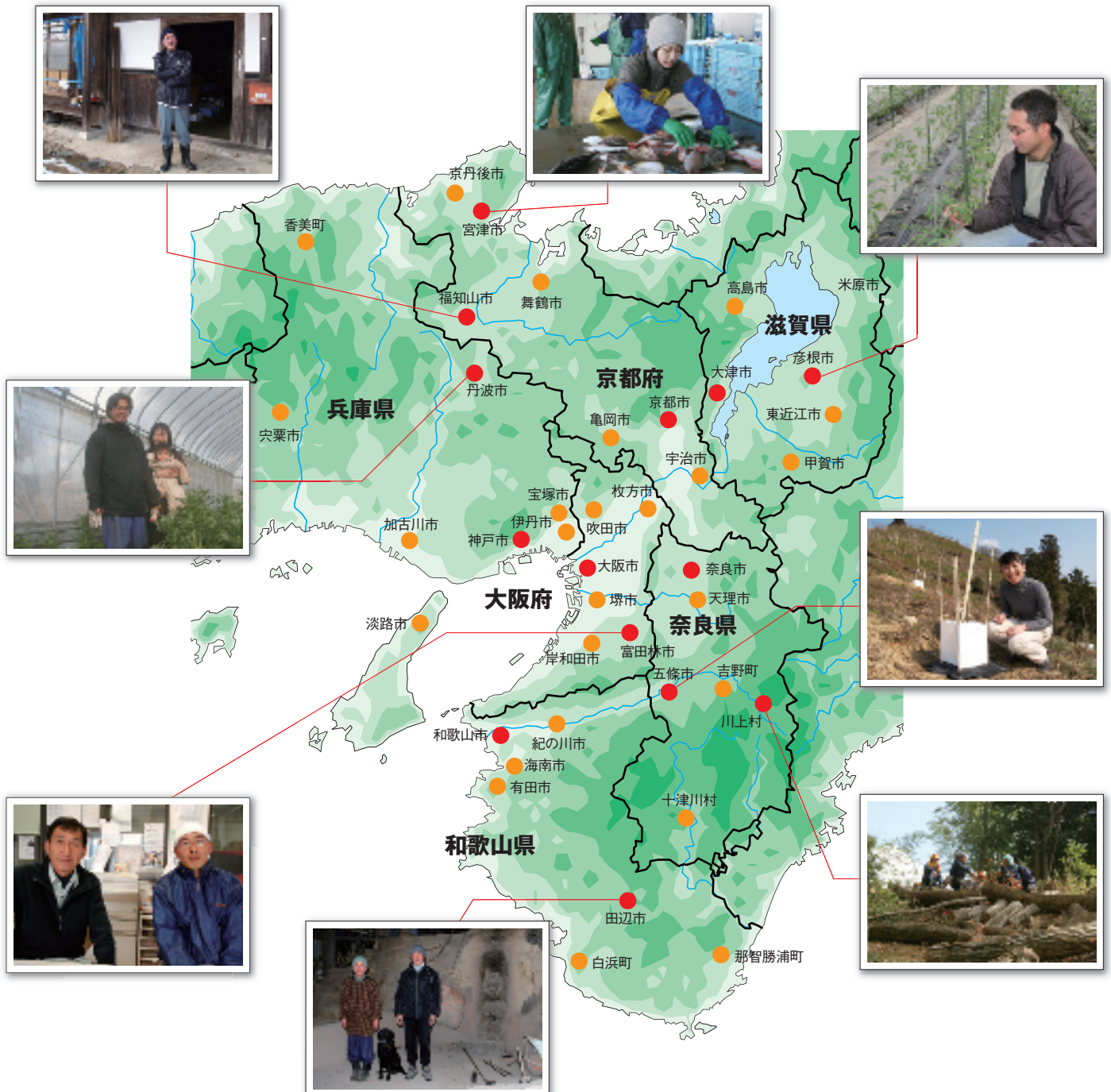
特集2

近畿地方の IJUライフ

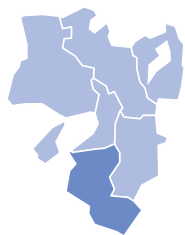
近畿には、滋賀・京都・大阪・兵庫・奈良・和歌山の6県がある。

大阪を中心とした京阪神地方は、古くから商圏として栄えている地域。大阪平野、京都盆地など農業に適した地域は多く、京野菜など独特の作物を栽培することでも知られる。また、世界遺産を要する紀伊山地、リアス式海岸が特徴的な若狭湾など、林業や漁業も盛んな地域であり、農村と都市部が隣接している地域といえよう。

農林漁業を仕事にするにあたって、また、セカンドライフのステージに近畿地方を選んでIJU（移住）した人たちの事例をもとに、近畿地方のI・J・Uターン事情を紹介する。



目指すは一級品のみに 紀州備長炭の炭焼きに



和歌山県田辺市

ひろたか

太田 康寛さん 源野 博丘さん

真っ白な灰に包まれた紀州備長炭。たとくと「キーン」と金属音がする(写真上)

研修生第1号の太田さん。田辺で10年間炭を焼き続けている(写真下)

備長炭は、ウバメガシを炭材とする白炭で、料理に最適な高級品。和歌山県田辺市は、その一大産地として知られている。白炭と、ナラやクヌギを炭材とする

黒炭との大きな違いは、炭焼きの最終工程で、窯口を少しずつ広げて空気を入れ、最後に大きく開いて大量の空気を送り込む「精錬」と呼ばれる作業だという。このとき窯から出される炭は、眩いばかりの黄金色に輝く。

「窯出しの時の炭の色に惚れました」

そう語るのは、太田康寛さん(54歳)。田辺市が97年度から実施している「紀州備長炭後継者育成事業」の研修生、第1号である。

焼き方はひたすら自分で考える

太田さんが初めて田辺市を訪れたのは、

10年前。東京でコンピューター関係の会社に勤めていたが、40代で退職。当時は農業を始めようと、就農できる場所を探っていたとき、紀州備長炭記念公園内にある備長炭の炭焼き窯を見学。2週間に1度しか見ることのできない、窯出しのシーンに「たまたま」遭遇した。

心は農業から一気に炭焼きへ……。窓口の市役所で面接を受け、公園内の研修施設に寝泊りしながら、「炭焼き」になるための研修を受けることにした。

師匠は、地元で備長炭を焼き続けてきた4人の炭焼きさんたち。研修といっても、焼き方を手取り足取り教えてもらえるわけではない。

「師匠は『わしらは昔からこうやってきた』というだけ。だから、見ながら覚えていく。見よう見まねでやってみる。あれこれ指図されるより、自分にはそんなやり方が向いていたと思います」

初めて炭を焼いたのは、研修が始まって1カ月後。できた炭はバラバラだった。ひび割れだらけだったり。失敗の連続だったが、「なぜそうなったのか、どうすればもっとよくなるのか」——誰かに教えを請うわけではなく、ひたすら自分で考え、改良を重ねた。

研修を始めて1年半。太田さんは炭焼きさんの仲介で、土地を借り、自宅と炭窯を築いて、独立を果たす。材料の耐火レンガやチェーンソーなど、備品の購入代金が約100万円。窯づくりは、地元の炭焼きさんたちが、ほぼ無報酬で手伝ってくれた。そうしてできた窯で、どんな炭が焼けたのか？

紀州備長炭後継者育成事業

- 【募集条件】 年齢制限はとくになし。製炭技術習得後は、田辺市内に居住し、炭窯を築き製炭すること
- 【研修期間】 最長2年
- 【研修費用】 技術取得期間中、宿舍となる伝習館内の所定の部屋等に必要光熱水費等（生活費）は自己負担
- 【募集人員】 1名又は1世帯（随時募集）
- 【必要書類】 木炭製炭組合等と話し合ってから受入が確認された後、履歴書・誓約書を提出

田辺市 産業部 森林局 山村林業課 山村振興係
和歌山県田辺市鮎川 2567 TEL：0739 (48) 0303



窯のそばに構えた、源野さんの新居



紀州備長炭記念公園内にある炭焼き窯。2週間に1度、窯出しの様子を見ることが出来る。研修生はここに隣接する施設に宿泊し、炭焼きの技を学ぶ



太田さんの窯。高さが2.3mある（写真左）
源野さんの炭は、「カネ源」の判を押して出荷（写真上）



曲がったウバメガシをまっすぐにする「木ごしらえ」（写真上）
妻の啓子さんと、愛犬ヨネも移住を果たした（写真右）



一心不乱に焼き続ける

「1回目で窯をあつたため。2、3、4回目はバッチリ。ところが5、7回目はダメでした。調子に乗ってはいけません」
炭窯は絶えず変化していく。たとえば失敗しても、自分の考えで改良を加え、うまく焼けたときが、一番楽しい。

源野博丘さん（56歳）は、二人目の研修生。研修前に先輩の太田さんを訪ねた時、「しんどいからやめとけ」とアドバイスをされた。そういわれると、かえってやってみたくなるのが、源野さんの性分。50歳で大阪の印刷会社を退職。二人の子ともたちが就職し、肩の荷が下りた。元々、第一次産業に関心があったので、なかでも興味をもっていた炭焼きになろうと決意。妻の啓子さんを大阪に残し、半ば単身赴任の状態で研修を受けた。そうして独立後、田辺に自宅と窯を築いて、啓子さんを呼び寄せたものの、最初は肝心の炭がなかなか売れなかった。

「なんぼ焼いても一級品ができない。紀州備長炭として、売ることができなかつたんです」
当時は中国産の白炭が入り込んでいたこともあり、紀州の炭焼きに期待されるのは、一級品だけ。少しでも品質が劣ると安くなるのではなく、買ってもらえない。キャリアを問わず「二級品」などありえない。厳しい世界なのだ。

「家を建てて、窯をつくって、退職金はなくなってくるし、そろそろ炭がお金に換わらないと…」

その間、村の人たちが「ベットシヨツ

プで消臭用にはしがっている」「お寺の建て替えがあるから、床下に置いてあげる」など、声をかけてくれた。その心遣いが、いまでも忘れられない。

焼いても売れない状態は、03年の3月から8月まで続いたが、9月から農協を通して出荷できるようになった。

「いま思うと、とにかく一心不乱。バカのように焼き続けたのがよかった」

後になって気付いたのは、源野さんの窯は、水はけの悪い場所にあったということ。それがどんどん焼き続けたことで窯が乾き、調子が出てきたのだ。本当に炭窯は生き物である。

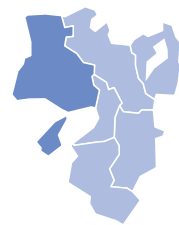
現在、源野さんが出荷する備長炭の箱には、屋号の「カネ源」のマークが押されている。大阪で炭焼きになろうと決めた時につくったゴム印が、初めて目の目を見た時は感無量だった。

田辺市の育成事業が始まって、11年が過ぎた。炭焼き歴50年、研修生の師匠でもある宮本有市さんに聞いてみた。

「炭焼きに必要なのはなんですか？」

「まあ、根性やね」

山に入って炭材を切り出し、曲がった枝をまっすぐに調整する「木ごしらえ」。窯に木を入れ、焼きあがるまでに2週間。窯出し作業は、1200度に達した炭と8時間格闘する——昔も今も、決して楽な仕事ではない。研修期間中は無報酬なので生活費をはじめ、家や窯を築く資金も必要となってくる。安易な気持ちで面接を受けると、振り落とされる厳しい世界だ。それでもこの制度を利用して、田辺に三人の「炭焼き」が生まれている。



農業で2人の夢を 追いかけて

兵庫県丹波市
古谷 洋瓶さん 暁子さん



一冊の本が導いた農業の世界

古谷洋瓶さん（30歳）が兵庫県丹波市市島町に移住して農業を始めたのは、2004年。きっかけは、交際中だった暁子さん（33歳）が差し出した一冊の本だった。

2人とも京都市出身。当時、洋瓶さんは24歳で、大阪でタンクローリーの運転手をしていた。毎日見るのは工場が立ち並ぶ風景。子ども時代、裏山で遊んで暮らした洋瓶さんはいつしか、自然あふれるところで暮らしたいと思うようになる。といっても、すぐ農業にたどり着いたわけではなく、ももんもんとしていた。そんな時、暁子さんが「これ読んでみる？」と、完全無農薬で野菜を栽培する農家が書いた本を貸してくれた。

「普段本なんて読まないのに、なぜか自分のなかにすっと入ってきて、『有機農業をやりたい』と思ってしまった」

驚いたのは暁子さん。母親が農家生まれで、農業の大変さを知っていたからだ。

「悩んでいるみたいだから気分転換にと貸した本で、まさか農業をするといひ出すとは思ってもみなかった。サラリーマン家庭で育ち、土にさわったこともないのに、『なにをいうんや』と思った」

もちろん、両親も大反対。しかし、いい出したらきかない彼の性格を知っている暁子さんは、できるだけいい環境で就農できるように、協力しようと思ひ直した。

充実した支援制度が魅力

洋瓶さんが働いている間に、暁子さんは

京都にある会社に勤める傍ら、インターネットや図書館で情報収集に努めた。そんななかで出会ったのが、市島町（現・丹波市）。「有機の里」と呼ばれ、新規就農を支援するNPO法人「いちじま丹波太郎」がある町だった。新規就農者には1年間、町が月10万円支援する制度があるのも魅力だった。

そしてなにより、新規就農した先輩が多いのが心強かった。先輩農家を訪ね、「ここだ」と確信。2人とその熱意にほだされた暁子さんの両親4人で、家探しのため不動産屋を訪ねると、偶然、1カ月前までほかの人が借りていたという空き家が見つかった。「皆、家探しに苦労しているのに、こちらはすごいラッキー」と洋瓶さん。喜ぶ暁子さんに、「田舎に行くなら結婚して行け」と両親。11月に家を見に行き、翌年1月に移住、3月に結婚。1年間の研修を経て翌年には独立とスピード就農だった。



暁子さんは、昨年からセット野菜や卸している八百屋のお客さんを招いて、縁側カフェなどのイベントを始めた

暁子さんのメッセージ

夫婦で就農したことで、地域の人に受け入れてもらいやすかった面はあると思う。ブルーベリーを導入したことで、彼の夢と、「店を持ちたい」という私自身の長年の夢とが、実現できそうでワクワクしている。農業を共通項に、どちらも主役になれるのがいい。

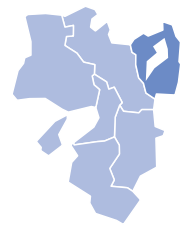


どんな農業をやっていくのか、生活しているのだろうか…精神的にきつかった」と洋瓶さんは振り返る。

暁子さんは、出産前まで元いた会社でアルバイトし、家計を助けた。車に野菜を満載して出勤。職場の人や親戚、友人に買ってもらうためだ。出産でいよいよ通えなくなつた時、「じゃあ、定期的に宅配して」という人が現れ、セット野菜の通販を始めると、ブルーベリーを植え、「奥丹波ブルーベリー農場」と命名。昨年からの収穫・摘み取り園も始めた。「ようやく目指す農業像が定まって、気持ちがお楽になつた」と話す。

いまだに生活費は貯金を崩して賄っている状態。長女が生まれて家族も増え、経済的にはまだ厳しいが、「きつちりした目標ができ、お客さんとのコミュニケーションもとれてきたし、妻との役割分担もできてきて、気持ちは本当に充実している」と語る洋瓶さんの言葉には自信が感じられる。

いずれ、自家の施設を持ち、加工品の販売もできればと考えている。いま一番の課題は、「土づくり」という。



消費者に応える トマトづくり

滋賀県彦根市
辻岡 逸人さん

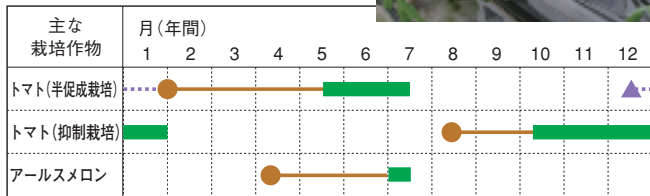


定植後のトマト苗を見回る辻岡さん

「少量土壌培地耕システム」は、トマトを植え付けるベッドに少量の土を入れ、中央を走るパイプが養液を送るシステム



辻岡さんの作付体系



トマト：パイプハウス2棟(計1500㎡)を利用。3700本
アールスメロン：育苗用パイプハウス1棟(225㎡)を利用。400本

辻岡逸人さん(36歳)——IT業界から2003年8月に農業へ転身、滋賀県彦根市でトマトを生産・販売している。

農業を極力抑えたトマト栽培

辻岡さんのハウス3棟は、琵琶湖畔の水田地帯の真ん中にある。パイプハウス2棟(1500㎡)にトマト3700本、夏場の半促成栽培で生産量15トン、冬場の抑制栽培で9トン(図・作付体系を参照)。生産したトマトの約9割は直売している。

そのため、「おいしさ」にこだわる。栽培方法は、県農業試験場が開発した「少量土壌培地耕システム」。肥料や水の分量が管理しやすいと評判のやり方だ。農業の使用を極力抑えた栽培でも知られる。トマトの施設栽培では、通常は化学合成

農業24成分を散布するが、辻岡さんはわずか2成分。農業使用量を9割以上も削減している。

「商品をつくったのなら自分で価格を付けて売りにいくべき」というのが辻岡さんの考え方。消費者への直売5割、農協の直売所で2割、スーパーなどへの直売が2割。そのほか個人営業のレストランなどにも直接販売している。

直売のだいたい意味は、消費者の「おいしいね」という言葉と笑顔に出合えること。

転機はIT会社の移転

辻岡さんは大学中退後、IT関連の会社に勤めた。奥さんの実家がある彦根市に引っ越してから、ITベンチャー会社の起業を手伝い、会社の役員をしていた。その会社が、東京に移るようになった。

「転機は、この時」と辻岡さん。彦根市にとどまることに決めた。そこで考えたのは、自分で「起業」すること。「農業」という文字が、すぐ頭に浮かんだ。

高校時代はバイオテクノロジー(生命工学)にあこがれ、大学に進学。教養課程の「科学倫理学」で、バイオテックの功罪を教えられた。その是非を考えているうちに、いつしか関心が遠ざかっていった。

だから、農業での起業は、バイオテックではなく、消費者のニーズに応える「食べ物」をつくらうという思いで始めた。

農家研修2週間で新規就農

すぐに湖東地域農業改良普及センターを訪ねた。家族の同意と農地の確保が必

要といわれ、家族(妻と子ども3人)、夫婦2人の両親の同意を得た。農地は奥さんの実家が所有する水田を借りた。

東近江市の施設野菜農家で研修を2週間。



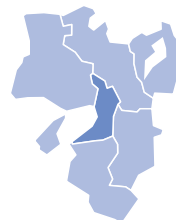
水田地帯の真ん中にあるパイプハウス(彦根市甲崎町)

「思ったより、農業はおもしろい」
就農支援資金1千万円、自己資金40万円で購入し、03年8月に就農。実際のトマト栽培は、04年1月から始めた。

住まいは、会社時代からの彦根市街地のマンション。水田地帯にあるハウスに毎日通う通勤農業だ。「マンション住まいの専業農家」と笑うが、市街地と農村地帯を結ぶ地域全体が営業範囲に。これが販売促進に「元役員」である。

07年の販売額は800万円。当面の目標1千万円は実現可能だと辻岡さん。規模拡大ではなく、販売・営業に労力を回したいと考えている。現在は、生産・営業3の労力配分だ。

「収穫と管理作業の重なる繁忙期を除けば、忙しくても農作業は1日4時間ほど。残りの時間は読書などにあてて、田園地帯の大きさを感じていたい。就農3年目から自然の動き、とくに湿度に敏感になった。農業に完成はない。今年うまくいっても、来年うまくいくとは限らない。農業は奥深く、おもしろい」



故郷“大阪”で農業やりたい

大阪府富田林市 乾農園
森 健一さん



2月末、収穫が始まったばかりの千両ナスのハウスで。5～6月にピークを迎える

(財)大阪府みどり公社

毎週木曜日 13時～17時に「大阪府農業無料職業紹介所」を開設(祝日の場合は翌日)
〒541-0054
大阪市中央区南本町2丁目1番
8号創建本町ビル5階
TEL: 06 (6266) 8916
FAX: 06 (6266) 8665
http://www.osaka-midori.jp

大阪府富田林市は、大阪市の中心部から車で南へ約1時間。野菜の施設栽培が盛んな、近郊農業地帯。森健一さん(37歳)は、ここで千両ナスとキュウリ、エビイモなどを栽培する乾農園の研修生だ。

2月末のハウスでは、千両ナスが最初の実を付けたばかり。薄紫色の花が、次々と咲き始めていた。

「トン付け」といって、花一つひとつを受粉させる作業をします」

ナスの栽培は今年で2回目になる。

33歳で退職。香川のレタス農家へ

森さんは大阪市内の出身。4年前まで大阪で会社勤めをしていたが、「人間の暮らしに欠かせないものづくりがしたい」と、農業を志した。しかし、ネットで調べても、大阪近辺の就農情報が得られない。とにかく「新・農業人フェア」へ。

そこで見つけた香川県のレタス農家の研修生となり、2年間を過ごしたが、現実的な就農の道は開けなかった。

「なにかが違う。やっぱり」

森さん自身、乾さんの畑で働くようになって、気付いたことがある。

「この畑は『きっちり』している」

ハウス1棟に125本のナスが植えられている。同じハウスの中でも、場所によって日当たりや水回りは違うはずなのに、均等にブレなく、立派にナスが大きくなって

きっちりした畑に感動

乾農園は、栽培面積約1^{ヘクタール}。6カ所に点在するハウスをフルに使って、春夏は千両ナス、秋冬はキュウリを栽培。1年を通じて人手が必要で、森さんのほかにも中国から来た4人の研修生がいる。特にナスが最盛期を迎える5～6月は忙しい。

「ハウスの中は40℃近く。1万本の本を半分ずつ1日おきに収穫します。採り忘れると、すぐ大きくなってしまふ。大変ですが、収穫作業は達成感がありますね」



野菜づくりの師匠である乾勝秀さんは、いつも親身になってアドバイス

り故郷の大阪で、農業がやりたい」

2年ぶりに大阪に帰ってみると、地元の就農情報が、以前よりずっと充実していることに驚いた。さっそく(財)大阪府みどり公社を訪ね、研修生を募集していた乾農園で、働くことになった。

ここで、どんな形で独立を？

いくことに驚いた。また、ナスづくりは、鋤くわを使って畑を「平らにならす」ことから始まることも教えられた。

「少しでも傾斜があると、水が流れてたまってしまふ。すると病気になる」

ひと口に「ならす」といっても、鋤一本で均等にするのはかなり難しい。「きっちりした畑」には、優れたナスをつくるための技術と知恵が詰まっているのだ。これをすべてマスターできるだろうか？

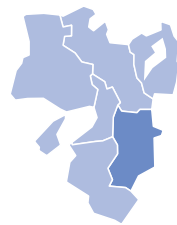
師匠の乾勝秀さん(58歳)は、「やる気は感じるけど、技術はまだまだ」と厳しい意見。妻の洋子さん(56歳)は、「農業やるなら、お嫁さんも必要」と、我が子のように心配顔だ。

脱サラして、2つの農園で研修を続けて4年目になる。農作業そのものは苦ではない。やはりいつか大阪で、乾さんのような農業がやりたいと思う。しかし、地方に比べ空いている農地は少なく、地代も高い上に、施設栽培を始めるとなると、コストがかかる。さらに乾夫妻が35年かけて培ったノウハウを、たった2年で習得できるのか……。課題は尽きない。

それでも「大阪で農業を」という決意は変わらない。乾夫妻に励まされながら、いま、独立への道を模索している。



柔らかな紫紺の皮が美しい千両ナス。富田林市で最も多く栽培されている野菜だ



「農」と「人」をつなぐ それが私の仕事

奈良県五條市 農業生産法人 農悠舎王隠堂
小路 美歌さん



大地とつながる仕事がしたい

インターンシップ研修が縁で入社した農悠舎王隠堂。小路美歌さん（25歳）は、ここに就職して丸3年になる。

神戸の住宅密集地に育ち、大学も神戸。在学中にたまたまモンゴルの植林ツアーに参加。病みつきになって3回も通った上、インドの井戸掘りツアーにも行った。

「大地とつながり、耕して生きる暮らしや仕事にひかれたんです。でも、海外で一仕事をするのは難しい面がある。そこで日本の農業に目が向きました」

農業の現場を体験してみようと、インターネットで研修先を探しては、大学の休みを研修に費やした。農悠舎王隠堂は3カ所目。業務内容に共感したのはもちろんだが、神戸の実家まで車で2〜3時間の間近さが、就職の決め手になった。

「大学4年の春、社長に直接『社員に採用してください』と電話したら『ええよ』とその場であっさりオーケー。リクルートスーツは買わずに済みました」

1年目の悩みと迷い

農悠舎王隠堂は、消費者団体などの産直契約のほか、生産基盤として、研修、交流、生産管理、オンラインショップなど、農業の新たな展開を試みている。取り扱うのは、すべて特別栽培の農産物とその加工品。本拠地の五條市に梅や柿の広大な果樹園をもつほか、野菜も栽培。この地域の農家とも契約している。また、別会社として全国8農場のグループ株式会社



お客様の生の声が聞けるのがなによりの支え。昨年暮れに、年配女性のお客様から漬物の本をプレゼントされ、涙が出るほどうれしかった

社も運営する。

「さあ、農業をやるぞ」と、意気込んで入社した小路さんが配属されたのは、期待に反して配送センターだった。注文を受けて野菜を箱詰めし、発送する。慣れてくると、契約農家から野菜を調達する営業の仕事もするようになった。

「正直、入社3カ月ごろから『辞めようか』と迷う日々が1年くらい続きました。農場で土に触る仕事じゃなかったんです」

悩みながらも仕事を続けるうちにパソコンの趣味に注目され、会社のHPリニューアル、ブログの立ち上げ、宅配に添える野菜紹介やミニ通信づくりなども、担当することになった。自分の役割が見え、仕事がおもしろくなってきた。

「農作業では、腕力がある男性と比べて、仕事量にはつきり差が出ることもわかりました。仕事はチームワーク。『やっぱり適材適所かな』と、農場をやりたいたい気持ちも淘汰されていきました」

やっと見つけた自分の仕事

昨年春、会社の事業に農業体験や観光

農園の可能性を探る新たな展開があった。体験交流施設を兼ねた直売所が建てられ、小路さんはそこに机を移した。

「宅配注文などの電話も直接とるようになりまして。お客様の声をじかに聞けるのは、苦情も含めて本当によれしくて、やりがいや支えになっています」

体験交流の企画運営も小路さんの仕事。先日は、コンニャクづくりと柿渋染め体験を行った。創業者宅の古民家で、かまど炊きご飯と農園の野菜を使った昼食を体験とセットで提供した。

「つくるだけが農業ではなく、販売や体験交流で農業のすばらしさを届けることも大事。ようやくそれがわかって、辞めたいという気持はなくなりました」

今の課題は、安定供給のためにもっと自分を鍛えること。不作などを予測して対策を立てる応用力と、農家と厳しく付き合える人間力が必要だと感じている。「つくる人」と「食べる人」の間で、客観的に両者を見られるようになれば、大きな成長の証といえるのかもしれない。

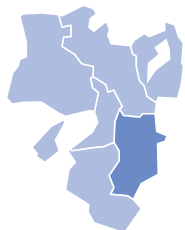


和田宗隆代表取締役
▶▶▶ 小路さん

「つくるところ」から「食べるところ」までの一連がわかる社員にするつもりで小路を採用しました。3年でようやく7割くらいの戦力になってきましたかね。「頭で考えたことを形にする力」がもう少ししついたら、それまでの成果を評価し次のステップに進ませるつもりです。

山への切符は一冊の本

奈良県川上村 有限会社ヤマツ産業
 福田 弘樹さん
 吉岡 冬青さん



ヤマツ産業は、現・会長である辻谷達雄さんが興した会社だ。森林の管理育成のみならず、林業周辺の仕事も幅広くこなし、業績を伸ばしてきた。この日も、現場は吉野の山里を離れた住宅街。危険木処理だった。



「日々勉強です」と吉岡さん



「楽しい職場ですよ」と福田さん

陣頭指揮をとるのは、達雄さんから後を任された二代目社長、三男の辻谷公さん。「一番下は、子どものころから山が好きで仕事を手伝ってきた」と達雄さんがいうだけあり、公さんのキャリアは長い。

一方、ヤマツ産業の従業員は、I・J・Uターナーが多い。達雄さんが出版した山の本を読み、その人となりにひかれて「働きたい」と訪ねてくる若者が多いからだ。福田弘樹さん（39歳）と吉岡冬青さん（30歳）も本を読み、吉野にやって来た。

数字の世界から山へ

福田さんは奈良県出身の元銀行マン。希望して入った会社だったが、30歳に近



⑤ 辻谷社長の指示のもと、角度を付けて2〜3カ所から牽引



⑥ 引いては止め、また引く。会長の達雄さん（左）も作業に参加



⑦ 大声で指示を出す現場監督の辻谷社長



⑧ 倒された危険木。このようにして何本も倒していく

この日の現場となった飛鳥地方



吉岡さん

▶▶▶ I・J・U + 一人暮らし
+ 林業に就く人へ

家事、とくに「料理ができるか」ということがとても重要です！ 実家暮らしだった僕には盲点でした。

仕事に体が慣れるまでの数カ月は、家に帰ったらなにもやる気が起きないほど。でも腹は減る。田舎はコンビニも弁当屋もないし、給料面からいって毎日外食もできません。さっと自分でつくって食べるしかないけれど、料理の心得があるかないかで大きく違ってきます。ドロドロに疲れた体を引きずって「肉食いてえ」なんて思いながら「あれ？ コメって研ぐんだっけ…」。一人暮らしのノウハウぐらいい身に付けておけばよかったと、当時思ったものです。なにからななまで「初めて」というのは、ちょっとつらいですよ！

「読み進むうちにこの人のもとで働きたいという気持ち募ってきた」という福田さん。すぐに達雄さんに電話をかけた。「とりあえず吉野に來い。体験してから決めたらええ」といわれた。

初めての現場体験は金剛山。ノコギリを使って枝打ちなどを手伝った。「今でも鮮明に覚えています。気持ちよかったです」と、下を向いて照れた。

達雄さんいわせれば「なんぼ言葉で説明したって実際にやってみなければ合つかどうかかわからない。体験してもらうのが一番ええ」のだという。

それから9年。福田さんもいまや中堅に。最近親父さんがいった「体験が一番」という言葉が、空調の効いたオフィスで数字とにらみ合う毎日に違和感を感じ、自然とかかわる仕事がしたいと思いはじめた。

「林業」の二文字が浮かんだのは友人が林業に携わっていたから。話で聞いて知ってはいたが、さらに詳しく調べるため、本に情報を求めた。手に取ったのが親父さん（達雄さん）の書いた本だった。

懐の深さに感謝

「木をどう倒すか、倒した木をどう処理するかなど、斜面や周囲の状況によって毎回やり方が違います。それに伴ってどんな道具を使うかも変わってくるでしょ。林業は道具の種類が多いんですが、なんでも使いこなせない仕事にならない」

だからどれだけ場数をこなしたかが重要になってくる。「小さい時から山に携わってきた親父さんや社長の知識にはかまいません。学べるのは難しい。まだまだです」と謙虚だ。

吉岡さんは、元郵便局員。もともとアウトドア好きだったが、それは趣味の世界と郵便局へ就職。

「でもやっぱり体を動かす仕事に就きたくなっちゃって」ハローワークで求人検索をしていたら、ヤマツ産業の求人が目飛び込んだ。すぐに「あの本」の人の会社だ」と思い出し、興味をひかれて面接。同社の一員となった。

ところが1年後、両親が病気に。「考えた末、大阪に帰ることにしました。また郵便局に就職です」

吉野に戻ってきたのはそれから8年後、いまから1年前のことだ。

「再び受け入れてくれるってわかった時はうれしかったですね。この会社の人たちは、いつも周囲の人間を気にかけてくれる。そんなところがあるんです」

吉岡さんは、尊敬できる先輩に囲まれている。いまは少しでも早く一人前になることで皆の力になりたいと考えている。

●危険木処理の現場



①この日は吉野地方から車で1時間かけ町に。住宅街の危険木処理を行う



②小高い丘の上から住宅に覆いかぶさるように何本もの木が生えている



③先に危険木の上部を伐採。チェーンソーを担いで木に登り、角度を見定めてカットする



④木の半分まででチェーンソーで切り込みを入れ、ワイヤーで牽引して倒すことに

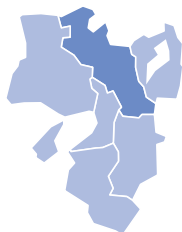
京都府宮津市
宮津市漁業協同組合 栗田支所所属
井上 英治さん



英治さんと妻のひろみさん



海が好きだから 乗り越えられる



日本三景の一つ、天橋立に近い栗田半島の北端にある田井漁港。静まりかえった早朝、ドッドドッドとエンジンの音をたてながら定置網船田井丸が戻ってきた。船が港に横付けされると、乗組員はすぐさま水揚げの作業にかかり、船の帰りを待っていた女性たちが選別の作業に入る。漁港が活気つく瞬間だ。

「網を引き揚げる瞬間は、いつもドキドキする」と話すのは、船長の井上英治さん（27歳）。昨年、船長に抜擢された。「プレッシャーはないけど、年下がやってえんかな」

船に乗るのは11名。30〜50歳代の乗組員が大半を占めるなか、井上さんは最年少の部類に属する。船を思いどおりに操るには経験が不可欠。風や潮の流れを読んで、定置網を仕掛けているポイントに船をびたりと寄せなければならぬ。

「ずっと勉強。まだわからんことばっかりです」

真摯な姿勢貫き、弱点克服

大阪府豊中市出身。幼稚園のころ、糸に空き瓶をくくり付けて池でメダカを捕ろうとしたのが初めての釣り体験という根っからの釣り好きだ。当初は川釣りが主だったが、魚を食べるのも好きなこともあり、やがて興味は海へと向いていく。中学生の時は、釣りのために遠く離れた海まで自転車で出かけていく少年だった。

「好きな海で仕事をしたい」との思いはこのころから強く、栗田半島の海沿いにある京都府立海洋高等学校に進学。卒業後の進路として、高校の近くにある栗田漁業生産組合田井事業所へ就職を決めた。当時、乗組員の半数近くが60歳を超え、後継者の育成が急務だった組合にとって、は待望の若手だったが、井上さんには一つの「秘密」があった。

極度の船酔い体質だったのだ。

酔い止め薬はまったく効かない。どんな予防策も意味をなさず、「横になるのが一番」というほどの筋金入り。高校時代に就職を考えた際も、船酔いでは遠洋漁業への就職は無理と判断したほど。高校では公然の秘密だったが、就職して船に



田井漁港で働く人々

神田正一宮津漁協栗田支所長

▶▶▶ 井上さん

漁師には保守的などところがあるし、地域ごとの伝統もあるから、とけ込むのは大変。10人のうち8人は辞めるような、それほど厳しいものだと思う。井上くんは、きちんとした目的意識をもって、ひたむきさが伝わってきたのがよかったんじゃないかな。

乗るとたちまち明るみになった。

「船酔いはきついし、やっぱり最初の1年はつらかった」

また漁師独特の「風習」にもとまどった。「酒は夜飲むもんだというイメージがあったが、漁が終わった後に朝から酒盛りが始まる。漁から帰ってきては飲むし、漁に出られない日もやっぱり飲む。これがエンドレスに続く」

酒も煙草もやらない青年にとっては、いきなりの洗礼。子どものころから憧れてきた職業だったが、地域にとけ込む難しさに直面した。

「魚捕って市場に出すだけだったらいいけれど、楽しいことばかりじゃない。沖に行くと網が破れたらその場ですぐ直さなきゃならない。どんな魚でも触らなきゃならない。世の中の常識は捨てる。自分の尺度でものを測るな、ということを感じた」

厳しい状況だったが、一つ心がけていたのが「あいさつ」だった。誰かはわからなくてもとにかく自分からあいさつすることだけは続けた。

そんな真摯な姿勢を感じていたという一人が、船とともにする栗田漁業生産組合田井事業所の石田幸生所長だ。

「とにかく海が好き、というのが伝わっ



定置網にはサワラ、ハマチ、アジなどが入網する



栗田半島にある獅子崎稲荷神社からは、天橋立が一望できる

てくる子だったね。取り組みの姿勢が違う。わからないことはすぐ聞くし、教えればすぐに覚えた。仕事をようする。真面目にやっている。漁労長の候補生の人ではあるな」と将来にも期待を寄せる。井上さんが「朝やること、帰ってからやるのがなんとかできるようになった」と思えたのは3年ほど経ってから。大漁だと「今日はようけおるなあ」と声のトーンが上がると、魚が少なければ口数も少なくなる。いつしか船の一員として地域にとけ込んでいた。

船酔いの体質はいまも治ったわけではないが、「やっぱり慣れですね。いまだは気持ち悪いといいながら、飯バクバク食べてます」と笑う。

海への尽きぬ愛情

数年前には港の近くに越し、漁業権を取得。宮津市漁協の組合員となって、中古の漁船も購入した。

定置網は午前中に出漁なので、午後は1人で船を出し、カゴ漁などを行っている。そんななかでも、趣味ともいえるほど楽しみにしているのが、夏場に行う潜水漁。体力の続く限り潜っては岩ガキや

アワビ、サザエなどを捕る。

「海は、季節ごとに違った魚が見られる水族館みたい」

海への愛情は尽きることがない。

だが、そんな海も「ここ数年で大きな変化に見舞われた」と語る。

温暖化が原因と思われる影響は、ここ田井漁港でも例外ではない。かつて漁獲物はカタクチイワシが7割近くを占めていたが、3年ほど前から半数近くにまで激減。夏の漁獲量が減り、逆に冬場の漁獲が増えるという現象も起きている。内湾的な海域に属する栗田半島は、比較的漁獲量も安定しており、恵まれているほうではあるが、今後は次世代に向けて豊かな海を残していくことも漁協の大きな役割であると自覚している。

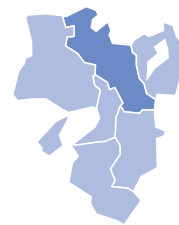
20歳の時に結婚し、いまや3児の父。愛海ちゃん、海斗くん、海月くん。子どもたちの名前には、必ず「海」の字を入れた。自分と同じように海が好きなき子に育ってくれたら。そんな思いを込めた。

「せっかくなので、(漁師が)一代で終わったら寂しい。いつか子どもが自分の後を継いでくれるようになればうれしい」

ひそかな夢が、ちらりとのぞいた。



漁を終え、帰港した田井丸



10年計画でじっくりと

京都府福知山市夜久野町
高橋 善雄さん



就農にあたっての農業経費一覧（2007年）

項目	金額	備考
車輛	569,000	軽トラックの購入、整備費
種苗	131,000	
肥料	147,000	
農薬	12,000	
燃料	95,000	軽トラック、耕作機械の燃料
農具、作業衣料	146,000	鍬やかごなど
一般管理費	285,000	パソコン購入費など
保険、その他	19,000	
合計	1,404,000	

※このほか、2年間の研修後にトラクター購入（見込み金額30万円）の予定。

高橋善雄さん（57歳）は、満55歳を迎えた春に長年勤めた情報関連の会社を退職。茨城県の日本農業実践学園で学んだ後、2007年4月、福知山市夜久野町に飛び込んだ。

東京出身で農業とは無縁だったが、50を過ぎたころから農への思いが募った。

「会社組織のなかにいるメリット、デメリットから離れて、一度自由になってみようと思いました」

妻と2人の娘は、もろ手をあげて賛成はしなかったが「本当にやりたいなら」と理解。専業主婦だった妻は「収入がなくなる」と、図書館司書の資格を取った。

難関だったのは「どこに」就農するか。全国新規就農相談センターから京都府新規就農相談センターを紹介され、相談しながら候補を絞り込んだ。

「何度も通った別の町では親身に対応していただき家も決まっていたのですが、不勉強で農地入手や就農までの道筋がイ

メージできず、踏み切れませんでした」夜久野に決めたのは、町を案内されたある日、「この茶園を任せたい」と非常に具体的な提示があったからだ。その陰には、地域の受け入れ戦略があった。

産地の危機を救う就農者の条件とは

キーマンは京都府中丹東農業改良普及センターの吉野秀主任。夜久野は、高齢化で存続の危機にある茶産地の緊急対策に迫られていた。吉野さんは語る。

「茶は地域の特産とはいえ厳しい気象条件下では高収入は難しい。しかし子育て世代より上で一定の資金力があれば定着できるし希望者もいるはず。多少時間をかけてでも、人選しようと思いました」

「これは」と目をつけたのが、府の相談会で出合った高橋さん。引き受け手が必要な30^{ha}の茶園に案内した。その茶園では数十万円の収入にしなければならないことを率直に話し、「そのうち茶園は増やせるし、できる限りの支援はしたい」と提案して、高橋さんの気持を固めた。

すがすがしい毎日、課題は販路

昨年は、就農の「基礎体力」づくりとして、茶生産組合の手伝いや、移住以前に茨城の研究会で技術を学んだ自然薯と、特産の黒豆作りなどに挑戦してきた。自然薯と黒豆は今年も継続して取り組む。

今年1月に、府の研修制度「担い手養成実践農場整備支援事業」（2力年）指定が決定した。対象は、30^{ha}の茶園と20^{ha}の畑で、小作料、茶被覆棚や農業機械

のリース料などが助成される。「担い手作り後见人」は、旧夜久野町の第三セクター、やくの農業振興団の中島俊則代表取締役が引き

受け、支援体制が整えられた。振興団では、高橋さんをアルバイト雇用して生計を下支えするほか、技術指導や農業機械の貸与でも支援している。また、茶栽培の技術は茶生産組合が手取り足取り指導。その上、近所の人たちは日々親身に世話を焼いてくれる。

「非常に毎日が気持ちいいです。収入がないのにストレスがない。一人前の農家と認められるまで10年計画でじっくりやります」

高橋さんは、実にすがすがしい顔付きだ。しかし、楽観的なことばかりでもない。昨年耕した畑は川沿いのためか掘っても掘っても石が出る。秋、やっと実った黒豆は収穫直前に鹿の食害で全滅した。

「あるがままを受け止めるだけです。石ころも鹿も、別に良いも悪いもない」ただ、独自の販路を開く必要性を痛感している。会社勤めの経験と東京での人間関係をいかし、魅力的な販売ルートをつくりたい。



地域の人々からも期待もあり、高橋さんの今後の課題でもある。

担い手づくり後见人・中島さん ▶▶▶高橋さん

「あと20年はやってもらえる」と皆期待しています。マイペースな方ですが、10年といわず3年くらいで頼れる担い手になっていただけたらと願っています。



SHIGA
KYOTO
OSAKA
HYOGO
NARA
WAKAYAMA

近畿地方 I・J・Uターンの情報

I・J・Uターンの人、農林漁業の就業した人、炭焼き職人になった人、セカンドライフのステージに近畿地方を選んだ人などの取り組みを、8つのルポタージュ記事として取りまとめさせていただいた。

この人たちが、そこに至るまでの動機や経緯はさまざまだ。それぞれの事例から、分野ごとの職業としての特徴、それぞれの地域ごとの特徴をぜひ、読みとってほしい。

アクションを起こそう

I・J・Uターンの人、就業・移住を考える場合、希望する地域の支援機関にコンタクトをとるといい。

支援機関から情報を収集したり、実際に現地を訪ね、その窓口で相談をすることが、I・J・Uターンの近道だろう。

自分がイメージしていたものと実際が大きくかけ離れていることもあるだろうし、思いがけない情報を手にもすることもあらずだ。

選択肢はたくさんある。まずは、いろんなドアをノックして、情報を収集するなかで、自分の目指すべき方向を発見してほしい。そうすれば、自分の適性を判断することもできる。

農業を始めた

近畿で、独立して農業を始めたという考えなら、各県に設置されている新規就農相談センター（連絡先は63頁に掲載）



で情報を収集し、相談をしよう。

技術習得を支援する制度や就農を支援する仕組みなど、各県ごとに就農をサポートする制度が設けられている。

また、一部の市町村では、独自の就業支援制度を設けている。各県の相談センターから情報提供を受け、県の支援制度とあわせて、活用を検討してみよう。

なお、一般に農業体験レベルでは広く人を受け入れているが、1〜2年間の本格的な技術習得のための研修制度や資金面での支援制度を受けるには、一定の条件があったり、定員が設けられ、選考がある場合もあることに留意してほしい。

農業法人に就職したい

東京・大阪で開かれる新・農業人フェアには近畿の農業法人も出展している。まず、同フェアに参加してみよう。各県の新規就農相談センターに従業員を募集している農業法人の情報をたずねるのも一つの方法だ。

林業に従事したい

林業に従事したいという人の相談窓口になるのが、各県に設置されている林業労働力確保支援センター（連絡先は65頁に掲載）。近畿で林業に従事したい人は各

県にある同センターに連絡をとり、森林組合や林業会社の従業員募集の情報を収集しよう。

漁師になりたい

漁業に従事したいという人の相談窓口になるのが、漁業就業確保育成センター（連絡先は67頁に掲載）。近畿で漁業に従事したい人は同センターに連絡をとり、従業員の募集情報など、情報を収集しよう。

田舎暮らし（移住）したい

県段階で、Iターン希望者などの就業や定住をサポートする機関や制度も整備されてきている。

また、東京で各県の情報を提供してくれる窓口も設置されている。この地域に移住したい人はこれらの窓口を相談や情報収集にぜひ、活用してほしい（連絡先は69頁に掲載）。



Uターン・新規参入・後継者の皆さん 近畿地方で就農するなら！ 農業者年金加入者に参加しませんか？

新規就農される方を含めて、農業者の皆さんが加入している国民年金の上乗せ年金として、農業者だけが加入できる農業者年金制度があります。

国民年金の支給額は40年加入で一人当たり月額6万6千円、夫婦あわせて月額13万2千円ですが、農家の老後の家計費は夫婦二人で月額約26万円かかっています。

このように国民年金だけでは老後の備えは十分とはいえず、老後の生活費は自分で準備する必要があります。サラリーマンは国民年金(基礎年金)の上乗せ年金として厚生年金に加入しています。新規就農された皆様も農業者年金に加入してサラリーマン並みの年金を受け取りましょう。

この農業者年金は、公的年金ならではのメリットに加え、政策年金ならではの特別な支援があります。

支援・優遇制度

- 農業に従事されている方(60歳未満の国民年金第1号被保険者で年間60日以上農業に従事)は誰でも加入できます。
- 自分が積み立てた保険料とその運用実績により将来受け取る年金額が決まる積立方式(確定拠出型)の年金なので、財政基盤が安定しており、少子高齢化時代でも安心な年金制度です。
- 保険料の額は、自分の必要とする年金額の目標に向けて自由(月額2万円~6万7千円)に決められます。
- 終身年金で80歳までの保証付きです。
- 支払った保険料は、全額(1人年額80万4千円まで)が社会保険料控除の対象となり、所得税・住民税の節税(支払った保険料の15~30%程度)になるなど、公的年金ならではの税制上の優遇措置があります。
- 認定就農者(認定農業者)で青色申告をしている方など農業の担い手には、政策年金ならではの保険料の国庫補助(月額最高1万円)があります。



国が支える。安心が大きくなる

担い手 積立年金 [愛称]

農業者年金

確定拠出型の年金です。

過去5年間の運用実績は **年3.45%**です
(平均利回り・平成14~18年度)

単年度利回り…平14(△4.65%)、平15(5.99%)、平16(3.40%)
平17(9.80%)、平18(3.27%)

- 農業者年金に関するお問い合わせは、近畿地方各府県の農業会議まで
- | | |
|--------------------------|---------------------------|
| 滋賀県農業会議 ☎077(523)2439(直) | 京都府農業会議 ☎075(441)3660(直) |
| 大阪府農業会議 ☎06(694)2701(直) | 兵庫県農業会議 ☎078(361)8110(直) |
| 奈良県農業会議 ☎0742(22)1101(代) | 和歌山県農業会議 ☎073(428)4165(直) |

全国新規就農相談センター

農業を仕事にするための総合イベント 新・農業人フェア'08

開催時間 10:30~16:00 [全会場共通]

- | | |
|--|--|
| <p>● 東京会場</p> <p>6/14(土): 池袋サンシャインシティ・
ワールドインポートマート A2、A3ホール</p> <p>9/13(土): 浅草産業貿易センター</p> <p>11/29(土): アキバスクエア</p> | <p>● 大阪会場</p> <p>7/6(日)・10/25(土): 梅田スカイビル・
タワーウエスト10F</p> <p>● 札幌会場</p> <p>9/28(日): ロイトン札幌</p> |
|--|--|

※会場の案内図は36頁に掲載

- | | |
|--|---|
| <p>● 農業法人等合同会社説明会</p> <p>農業法人等への就職希望者のために、従業員を募集している経営者と面談できるブースを設置します。</p> <p>● 新規就農セミナー</p> <p>新規に農業を始めるためのガイダンス、新規就農者、農業法人就職者による事例発表などを行います。</p> <p>● 新規就農相談会</p> <p>受け入れ希望都道府県・市町村ごとのブースなどを設置し、農業を始めるための個別相談に応じます。</p> | <p>● 農業インターンシップ</p> <p>農業法人で就業体験を希望する人(学生・社会人)のためのブースを設置し、相談に応じます。</p> <p>● チャレンジ!ファームスクール</p> <p>合宿形式による農作業実習の概要について説明します。</p> |
|--|---|

同時開催：定年帰農フェア

東京(9/13・3/14)、大阪(7/6・2/22)、札幌(9/28)

田舎暮らしを希望する人のためのブースを設置し、相談に応じます。

- 入場無料 ● 入退場自由 ● 服装自由 ● 履歴書不要 ● 家族・友人連れ歓迎

<http://www.nca.or.jp/Be-farmer/> お問い合わせ/全国新規就農相談センター ☎ 03 (3507) 3088



田んぼはドジョウの保育園 生物が住みやすい環境へ新しい魚道も開発



唱歌「どじょうこふなっこ」でおなじみのドジョウ。ドジョウのカルシウムはウナギの10倍、木枯しの夜には「ドジョウ鍋」で一杯というお父さんも多いと思います。かつては農村のいたる所で見られたドジョウですが、最近ではその姿を



見かけません。ドジョウはどうして減ってしまったのでしょうか。その理由の一つとして、ドジョウが水路と田んぼの間を自由に動き来できなくなったことにあります。50年ぐらい前からお米をたくさんとるためにふぞろいな田んぼを長方形にしたり、田んぼの水を抜きやすくしたりする整備を行ってきました。その結果、田んぼより低い場所にコンクリート製の水路が造られ、田んぼと水路の間に段差ができました。ドジョウにはこの段差を乗り越えること



がとても難しいのです。餌が豊富で水路より水温高いのではなぜドジョウにとって田んぼが大切なのでしょうか。冬眠から覚めたドジョウは田植えとともに田んぼに移動していました。田んぼにはドジョウの好きなミジンコなどの餌が豊富で、水路に比べて水温が高いからです。ドジョウは梅雨のころ田んぼで産卵し、孵化した子ドジョウは田んぼでスクスクと育ち、田んぼの水が抜かれる前に水路に戻って

いました。田んぼはドジョウの保育園だったのです。最近、田んぼと水路のネットワークを取り戻すために、新しい魚道の開発が進んでいます。この魚道は斜めの仕切りを交互に設置するところがミンで、水が少ない時もドジョウが体をくねらせて登って行けるように工夫されています。生き物が住みにくい環境は私たちにとても住みにくい環境です。田んぼに生き物のにぎ

わいを取り戻し、生態系のバランスを考えた米づくりが求められています。

トキは1カ月2.5キロ食べる

ところで、人間も好きなドジョウですが、もっとドジョウが好きな生き物があります。それは、天然記念物のトキです。1羽のトキは1カ月に2.5キロものドジョウを食べます。新潟県佐渡ではトキの餌のためにドジョウの養殖にチャレンジしています。



2008年3月28日号掲載記事
就農希望者に役立つ情報満載
詳しくは裏表紙裏をご覧ください

文・農林水産技術会議事務局 研究調査官 中嶋勇
絵・筒井博子

岡山県高梁市備中町

細川潤一のケース



細川潤一、39歳。岡山県笠岡市の新興住宅地で少年時代を送り、国立の工業高等専門学校で電気を学び、海外含め従業員11万人を擁する株式会社日本電装（現・デンソー）に就職した彼がたどり着いたのは、農業だった。岡山の山間地に就農した細川は、持ち前の研究心と常識にとられない自由な発想で、トマト栽培の技術と経営を確立しつつある。

農業という夢から なぜか遠ざかる選択

細川は、幼いころから農業にあこがれ、将来は農業をしたいと思っていた。

なのに、小学校の卒業文集に書いた職業は、なぜか「電車の運転手」といって、農業をあきらめたのも忘れただけでもなく、高校進学では農業高校を志望した。しかし、親や教師がこぞって反対。「大学出てからでも農家になれる」との説得に、「確かに、農業高校に行かなくても農業はできるなあ」と、工業高等専門学校へ。ここを選んだ理由の第一は、「電車通学が良かったから」。地元の高校だと、通学に電車は必要なかったのだ。もう一つは、「（農業の）次にやりたいのが電気だったから」。高等専門学校を卒業後は、愛知県の自動車部品メーカーに就職。名古屋球場に通い詰めた。履歴書にはいまま、「趣味」中



都市に住む若者を畑に招いて交流。トマト栽培について説明する細川さん(左)

中日ドラゴンズのまちでの再会

日ドラゴンズの応援」と書く。

中日ドラゴンズに夢中になっていた

細川が、改めて「農業」を意識するきっかけになったのは、中日新聞に掲載されたある記事だった。「岡山で農業を始めませんか」というコピーに引きつけられた。岡山は自分の出身地である。しかも、研修期間中、月15万円を支給してくれる。「こんなにくれるの？ ええもんがあるなあ」と思った。1993年。岡山県がニューファーマー確保・育成総合支援事業（以下、ニューファーマー制度）を始めた、まさにその年。中国地方の情報が、なぜか中日新聞に載った。そしてそれが偶然目に入った。「名白屋にきてから、農業のことはまったく気にしてなかった」というのだから、人の運命はわからない。調べてみたら、就農相談会があるというので行

背中を押してくれた妻の一言

ってみた。やっぱり岡山はいいなと思

だが、そこですぐには飛びつかないのが細川だ。実は彼を農業に導いたのは、父方の祖父母だった。週末や夏休みになると、祖父母の農作業を手伝った。田植え、稲刈り、トマトの収穫……。「面白いとだけ経験し、しかもおやつと昼寝も付いている。農業っていい職業だなと思った」。だがその一方で、農業の現実もちゃんとインプットされていた。農業は一人ではできない。だから、自分が農業をするなら結婚してからと、心に決めていたのだ。当時まだ交際中だった広美（35歳）に、「将来は百姓をする。それでもよかったら、結婚しよう」とプロポーズした。広美は、「はい」と返事はしたものの、「実際にするとは思っていないかった」という。

98年春、第一子が誕生。だが、上場企業のサラリーマンは、かわいい我が子と遊ぶこともままならない。「うちは半分、母子家庭だね」という広美に、返す言葉がなかった。ふと気がつく、入社して10年。この会社での自分の先行きも、ぼんやりと見えてきていた。そろそろ潮時か……そんな潤一の胸の内を見透かすかのように、広美がいった。「百姓するなら、子どもが小学校に上がる前に軌道に乗せておいたほうがいいんじゃないの」。気持ちごとく農作業に傾斜し始めていた時に、妻の口から出たその一言。「よくぞタイミングよくいつてくれたなと思う」。その年、中日ドラゴンズが優勝。もはや心残りもなくなった。

3人目の親との出会い

備中町（現・高梁市）に就農したのは、「消去法」だった。岡山県のニューファーマー制度では、まず自分がどんな農業をしようとするのかを決めることが求められる。当初、細川が描いたのは、花づくり農業であった。だが、花き栽培には施設等に千万円単位の投資が必要。「畜産は24時間休めない。コメはもうからなそうだし、果樹はデリケートだから性格が荒い自分には向かない」ということで残ったのが野菜。そのなかでも、「もうかるものはなにかかと考えたら、ナスかトマト」に絞られた。

ナスなら産地は瀬崎町（現・岡山市）。「まちに近くていいなあ」と思ったが、ナスは収穫が10カ月近く続くこと知り、「ナスの顔をずっと見続けるのはちょっと」。で、結局トマトに。祖父母が作っていた野菜だったのも、選択に影響したかもしれない。トマトを選んだことで、就農先は必然的に備中に決まった。

会社勤めを続けながら、1カ月の体験研修をこなした。受け入れ農家の中迫英典さん、貞子さん夫妻は、家探しをはじめ、その後もありとあらゆる場面を世話になり、「3人目の親のような存在」。だが、合った初っ端に、「なににきた。農業なんてやめとき」といわれた。もちろん、そういわれたからと、すぐご道を引き返す細川ではないが、「自分もいま、新規就農したいという人にはそういつている」という。暑いし、もうからない。それでもやるか？ 相手の決意を確かめる、ジャブといった



昨年、家を新築した。1500万円、35年のローン。大工である父が1年がかりで建ててくれた。右は妻の広美さん



自宅の目の前にトマトハウスが並ぶ。職住大接近の好条件に恵まれている



細川さんが住む集落から備中町の中心までは、つづら折りの山道が続く

技術・経営確立期

試行錯誤で次々と新技術に挑戦。短期間に経営を確立し、2007年矢野賞に輝く

地域での出会い

中迫夫妻及び周囲の指導者に恵まれる

結婚が就農への一歩

「百姓になる」といってプロポーズ。第一子ができたことがきっかけとなり、本格的に就農を考え始める

農業との再会

新聞で「岡山で農業をしませんか」という記事を見て、再び農業への思いを募らせる

就職

中日ドラゴンズを応援したくて、名古屋の会社に就職。高等専門学校で学んだ電気関係の技術者として活躍する

工業高専に進学

農業高校を志望するも、周囲の反対にあい、工業高等専門学校に進学。農業とは無縁の生活

農業への目覚め

父の両親のもとで農業のおもしろさを知り、「将来は農業を」との夢を抱く

細川潤一の階段

未来への通過点—IMAの姿—

作目：トマト、水稲（自家用）
作付面積：トマト29a（雨よけ、養液土耕栽培）、水稲50a（農地はすべて借地）
農機具・生産施設など：パイプハウス、トラクター、管理機、動力噴霧器、養液土耕システム、軽トラック、ロールベラー
農業粗収入：1,152万円（2007年）
労働力：2人
販売方法：JAびほくを通して市場出荷
経営の特徴：果敢に新たな技術を導入しながら、独立5年足らずで売上1,000万円を達成した。2002年に認定農業者に。また、自らが導入・確立した技術を地域にも還元し、新規就農者の育成にも協力している。そのほか、地元青年農業者クラブや青年団、後継者会議、消防団等の地域活動にも積極的に参加するばかりでなく、牽引役的存在にもなっている

ところか。

新技術との格闘

翌2000年4月から2年間の実務研修。農家に付いてトマト栽培の基礎を学びつつ、その農家の畑3^アを借りて、実地で学んだ。また時間を見つけては、農協の選果場でアルバイトに励んだ。いまから思うと、「選果場で自分の顔を知ってもらい、いろんなトマト農家と顔なじみになれたのもよかった」。02年4月に独立。中迫さんの奔走で、16^アのハウスでスタートすることができた。しかし、独立1年目は、大量発生した尻腐れ果に泣かされた。原因は明らか、カルシウム欠乏である。

トマト産地である備中地域では、肥料分を溶かした液を土に点滴する「養液土耕システム」栽培が多い。このシステムには1液式と2液式とがあるが、細川が就農した時点で、2液式の設備を入れている農家はなかった。だが細川は、周りが全員1液式のなか、当初から2液式装置を購入した。当面は1液式で十分かもしれないが、将来、水耕栽培や隔離栽培をする可能性もある。2液式を導入しておけば、いろんな栽培方法に対応できると考えたのだ。

2年目。さっそくこの2液式を試してみることになった。2液目の養液には、尻腐れ予防のためカルシウムを入れた。新規参入者はもちろん、経験を積んだ農家もやっていない方法だから、誰かにノウハウを教えてもらうことはできない。農業改良普及センターや農協と相談しながら、データ収集した。この栽培実証により、細川自身が10^アあたりの単収10^トどりを達成したばかりでなく、彼が築いた技術マニュアルが、新規参入者の施設である山光園に2液式を導入する先鞭を着けた。

05年、さらに細川は、受粉に使うミツバチを、西洋オオマルハナバチから、在来種（クロマルハナバチ）に変える。これもまた、地域では誰もやっていないことだった。全国的にも西洋種有利とされているなかで、なぜあえて在来種に切り替えたのか。「ブラックバスの外来生物による被害や生態系への影響が顕在化し、ひよっとして西洋ミツバチも問題になるのでは」と考えたのだ。

だ。読みはあたった。同年、農水省は在来種マルハナバチへの切り替え指導を開始。翌06年10月から、西洋オオマルハナバチは外来生物被害防止法により日本の農業以外の飼育が禁止された。実際に導入してみても、在来種を使いこなすには、農家側の栽培技術が問われるということも身をもって理解した。

しかもそれが自分でも食べられ、かつお金になる。お金になるからおもしろいし、本気になる」のだと。そして、飯米用にコメもつくっているが、「田んぼにイノシシが出ても気にならないのに、トマト畑に入った時は速攻で電気柵を買った」と笑う。

昨年細川は、岡山県下の優秀な青年農業者に贈られる矢野賞を受賞した。自分の農業経営が認められたことは、うれししい自信にもなった。だが、「まだまだ上がいる。量・質ともに、早く追いつけるように頑張らないと」。気象の影響にも負けない確固たる技術を身に付けることが目標だ。

こうして細川は、小さくさまざまなチャレンジや試行錯誤を続けてきた。自動車部品の開発という、先端技術の現場にいた彼にとって、新分野に取り組むのは、挑戦というより「楽しいこと」なのだろう。そんな彼を、脇から支えたのが、農業改良普及センターや農協の指導員たちだった。

そしてもう一つ、細川にはかなえた夢がある。「自分の存在をもっと知ってもらい、『あんなヤツでも百姓で生活できるのか』と思ってもらいたい。そしてここを出ていった若い人たちがUターンで帰ってきてくれたらうれしい」。備中町の中心部からさえ13^ト余りある、高齢化率5割超の集落で踏ん張っている青年農業者の野望は、思いのほか人間臭いものだった。

育てたトマトが金になるからこそおもしろい

細川はいう。「農業は、自分が手をかけたものの成長が目に見え、実を結び、

「敬称略」

充実した支援体制によるスムーズ就農

たかはし えいのう
岡山県高梁市 榮農王国山光園

新・農業人フェア
東京 (6/14) 出展

【問い合わせ】高梁市備中地域局産業建設課 〒716-0396 岡山県高梁市備中町布賀 29-2
電話：0866 (45) 4514 FAX：0866 (45) 9912 URL：http://www.city.takahashi.okayama.jp/



ピオーネの剪定作業をする林さん

体験研修+実務研修→就農

「榮農王国山光園」は、高梁市備中町西山にある新規就農者のための営農施設。6.12haのトマト園と、3.14haのピオーネ（ブドウ）園が広がり、住宅12棟が並ぶ農業団地だ。山林・原野を開拓し、備中町（現・高梁市）が整備。2005年から入植がスタートし、現在、10組の家族が、トマト、ピオーネの栽培に励んでいる。

山光園では、トマトまたはピオーネによる農業経営が前提だ。募集対象は、既婚者で、夫婦の合計年齢が就農時に100歳以下（主たる農業従事者が55歳以下）であることが原則。1カ月の農家での体験研修を経て、2年間の実務研修を行い、3年目に本格就農という流れが基本である。入口となる体験研修を受けるには、地元受け入れ農家も参加して行う1泊2日の面接（夫婦同伴）に合格しなくてはならない。

パートナーの意志が鍵

「面接では、妻の態度や考え方を重視する。農業は一人ではやっていけない。本人（夫）の思いもさることながら、連れ合いの協力を得られるかが、かなりのポイントを占める」と、旧備中町時代からの担当であり、高梁市備中地域局産業建設課の丹正鎮夫さんは話す。体験研修後、本人の意志を再確認した上で、実務研修に入る。

この体験研修及び実務研修のシステムは、岡山県の「新規就農研修事業」と連動している。山光園で就農を希望する場合はまず、県が開催する就農オリエンテーションに参加。その後、高梁市に農

業体験研修の申し込みを行い、備中地域局での面接を受けることになる。面接試験に合格すると、希望する作目の先進農家にホームステイして体験研修。この段階で、「なんとかやっていけそう」と感触をつかめば、2年間の農業実務研修に入る。このプロセスを踏むことにより、実務研修の期間中、月額15万円が支給されるという大きなメリットがあるのだ。

また、高梁市独自の支援として、新規参入で、将来にわたり専業として農業経営を続けていく意志のある人には、100万円の就農奨励金が支払われる（ただし、申請年度に本人が55歳以下であることが条件）。

山光園での就農（実務研修を含む）に際しては、営農保証金200万円を預託する。「本気のやる気の証」（丹正さん）



「先輩トマト農家を追い越したい」と抱負を語る山川さん。後ろに見えるのは山川さんのトマトハウス(39a)

だ。かつ、当面の営農・生活資金として最低500万円の可処分資産の準備が求められる。保証金は、営農期間10年後に全額返却される。しかし、実務研修から生産物を農協に出荷・販売できる制度があり、研修生への実践的かつ金銭的な配慮はある。

本気で就農するなら資金的準備は必須

ところで、都合700万円の準備金は、かなり高いハードルに思われるかもしれない。しかし、「現実には、1000万円くらいないと厳しい」と話すのは、2004年に山光園に入植した山川俊治さん（37歳、神奈川出身）だ。「ここは農地も家も技術も、すべてお膳立てされている。それでも、お金は次々に出ていく。新規就農



山光園では床面積約58㎡の住宅が賃貸できる

するには資金的な準備は欠かせない」と強調する。山川さんより1年早く入植した林輝さん（28歳、岡山市出身）も、「2年間、月15万円の支援金は大きかった。結果的に故郷に戻った形だが、もしこの制度がなければ、よそに行っていたかも」と話す。それぞれトマト、ピオーネで経営を確立させつつある2人。「地域とのつながりを大切にすること。結局それが自分の経営に返ってくる」（林さん）、「体力含め、思うより楽じゃない。相当な覚悟が必要」（山川さん）とアドバイスする。

高梁市備中地域局では今年、高齢層をターゲットとした「田舎暮らし・交流事業」もスタートする。

【榮農王国山光園の就農条件・支援】

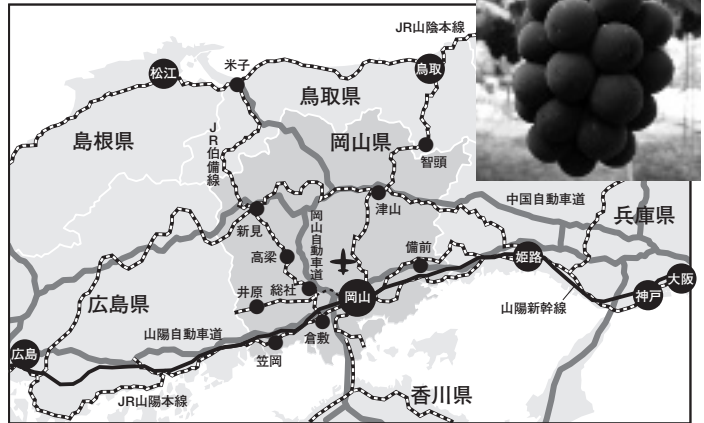
対象▶原則既婚者（夫婦の合計年齢が就農時に100歳以下。主たる農業従事者が55歳以下）。独身者の場合は、就農時に満年齢が50歳以下で家族労働力のある人、当面の営農・生活費500万円、営農保証金200万円が必要。新規参入の場合は県の体験研修、実務研修を修了することが条件
支援策▶農地賃借料の減免（10a当たり年額2万円。就農後1年間は全額免除、2～3年間は半額）、住宅支援（賃貸の場合、月額25000円。入植から3年間は半額助成）
全市共通▶実務研修中（2年間）は月15万円を支給するほか、就農時（3年目）に就農奨励金100万円を支給

【高梁市備中田舎暮らし・農業体験事業】

内容▶農業・農村に興味を持っている都市住民等を対象に農業や田舎暮らしを体験し、地域住民との交流を図る
受入地域▶高梁市備中町平川地内
募集条件▶地域の特産物であるトマトまたはピオーネの栽培に興味があり、将来的に当該地域に定住し農業を営む意欲のある人
年齢制限▶原則既婚者で、主たる農業従事者の年齢が60歳以下
自己資金▶当面の営農・生活資金を有すること
支援▶農地・施設・設備等を「園地・施設バンク」より斡旋。気軽に参加できる「お試し期間」を設定し、地域・本人の判断をサポートする

本気で農業をしたい方

晴れの国 岡山で農業を 始めませんか



岡山県の就農に向けた特徴

- ・55歳未満の方には実践を踏まえた研修で早期独立を支援
- ・定年帰農希望者には社会人就農研修や地域研修会でサポート
- ・ベテラン相談員による就農相談の実施

岡山県の農業研修制度

岡山県では、本気で農業をしたい方に対し、各種農業研修制度を設け、積極的に支援を行っています。

1. 農業体験研修

優秀な経営を行っている農家へ1か月間滞在し、農作業の体験や農村生活に触れ、農業がどのような仕事であるかを知っていただきます。

- 申込資格：55歳未満で、岡山県内に就農しようとする農家出身でない方
- 募集期間（二次募集を行う場合があります）：平成20年6月1日(日)～30日(月)
- 募集人数：20名程度（書類・面接審査有り）
- 研修期間：1か月程度（平成20年9月～10月頃）
- 研修費等：農業体験研修終了者には、研修費10万円を支給

2. 農業実務研修

農業体験研修を終了した方を対象に、就農に向けての実践的な研修を行います。

- 申込資格：農業体験研修を終了した方（Uターン就農者は、別に申込資格有り）
- 研修期間：2年以内（概ね平成21年4月から）
- 研修費等：毎月15万円程度の研修費を支給

3. 社会人就農研修・サンデー就農ゼミ等

中高年齢者等の他産業経験者に対する就農知識や実践的な栽培技術の習得、農業全般の基礎知識が習得できる研修を行います。

※参加申込書等については、下記の相談窓口にお問い合わせください。

岡山県新規就農相談会のお知らせ

平成20年度計画	
県内相談会	岡山市駅前町 サン・ピーチOKAYAMA
	第1回平成20年 5月25日(日)
	第2回 6月7日(土)
	第3回 8月9日(土)
	第4回 11月8日(土)
	第5回平成21年 2月7日(土)
第6回 3月7日(土)	
県外相談会	第1回平成20年 5月31日(土) 大阪市内
	第2回 10月4日(土) 大阪市内
	第3回 5日(日) 神戸市内
※岡山県単独開催 (その他全国相談会「新・農業人フェア'08」に参加) (詳細は後日HP等で公表)	
現地見学会	第1回 平成20年6月21日(土)
	第2回 平成20年9月20日(土) (詳細は後日HP等で公表)



就農相談会

サンデー就農ゼミ(農作業体験)



岡山県新規就農相談センター

就農ホットライン (086) 226-7423
〒700-8570 岡山市内山下2-4-6 岡山県農林漁業担い手育成財団内

(086) 234-1093

〒700-0826 岡山市磨屋町9-18 岡山県農業会議内

新規就農相談窓口への直通電話です(受付時間：平日9:00～17:00)
ホームページ <http://www.nca.or.jp/Be-farmer/okayama/>

岡山県農林水産部農業経営課

〒700-8570 岡山市内山下2-4-6 TEL (086) 226-7420
ホームページ http://www.pref.okayama.jp/soshiki/detail.html?lif_id=9367

岡山県担い手対策推進本部(岡山県農業会館2階)

岡山県担い手育成総合支援協議会(岡山県農業会館2階)

〒700-0826 岡山市磨屋町9-18 TEL (086) 234-6899
ホームページ <http://www.okayama-ninaite.com/>

新規就農全般については、こちらへ!

新規就農
相談窓口

福井県おおい町名田庄

萩原茂男のケース



萩原茂男49歳。下町情緒を色濃く残す大阪市天満で少年時代を送り、龍谷大学進学と同時に京都市郊外で一人暮らしを始める。大学院卒業後、再び大阪に戻り広告会社に就職。自然から離れ、都会での仕事に没頭したが、40歳を前にして林業に飛び込んだ。彼を森へと導いたのはなんだったのか。

1988年、29歳のことだった。

世の中はバブル期。寝る暇もないほどがむしゃらに働き、一通りの仕事を覚えて落ち着いてきたのが3年目。結婚して長男をもうけていた。

そんなある日のことだった。通勤電車のなかでつり革にぶら下がるようにして住宅街に点在する緑を眺めていて、ふと疑問がわいた。

「日本に木が一本もなくなったらどうなるんやろう」

萩原はこの疑問を「声」という。「頭のなかで『声』が聞こえたんですわ。僕の人生は『声』以前はない。『声』より後なんです」と比喻するほど、唐突にこの疑問に取り付かれてしまった。

その日から、本屋と図書館に通っては本を読みあさり、木や森、環境に関する知識を詰め込んだ。休日には森林公園や山方面へドライブするのが習慣に。森林インストラクターの勉強まで開始した。

持ち前の探究心から、とことん調べ、考えた。そして答えが書物ではなく「森そのもの」にあると気付くや、移住と転職を決意。以前から「田舎暮らしをしたい」と思っていた妻、和子からも異論は出ず、むしろ飄々とした態度に助けられた。

山村「名田庄」へ

名田庄に移住したのは求人誌で同森林組合の「現業職員募集」の文句を見たのがきっかけだった。現業職員とは、会社員同様、給料で組合に雇われる雇用形態のこと。

年齢や経験を考えると、田舎暮らしの生活基盤が築ければ職業はなんでも

いいと思っていた。だから「森の仕事に携われて、なおかつ安定した収入が得られるなんて、なんてありがたいんやろ」と思い応募。その時は選に漏れたが、半年後の募集で採用となった。

配属は、新人教育の場でもある造林班。通常はこの班で一通りの作業をこなせるようになったら、ほかの班に振り分けられていく。

彼もそのように考えていた。ところが、就業から1年後、造林班の班長に推された。「なぜ自分が」と思ったが、若者や移住者の多いこの班で先輩の面倒を見てほしいとの期待からか、その後も長らく務めることになった。異例のことだった。

一方、仕事にも慣れた就業3年目、以前挑戦して頓挫したままになっていた森林インストラクターの勉強を再開。仕事で森に関わるだけでなく、ボランティア活動などへもアプローチしたかったからだ。



現在萩原が企画立案時に利用する「マインドマップ」



陰陽道の神社である賀茂神社がひっそりとたたずむ。名田庄の歴史は古い

発想を身につけた学生時代

萩原の故郷は大阪の下町。少年時代は、水屋を営む実家近くにたくさんあった空き地で遊ぶのが好きだった。ところが万博以降、町が急速に都市化。息苦しく感じ、大学進学と同時に京都市郊外に下宿。進学したことより都会から出られることがうれしかった。

学生時代はツーリングに明け暮れる毎日。バイト代が入るとバイクにまたがり一人旅。大学院に進んだのも、もう少し遊んでいたかったから。「ええかげんだったんですわ」と自らを評する。けれども単に不まじめな学生だったわけではない。大学院入学では、しっかりと教授推薦を受けたり、得意のイラストをふんだんに使った研究発表のレジュメが人気を博したりした。

「川喜田二郎法（KJ法）」という発想法にはまったこともあった。思い付

いたことをカードに記していく手法で、当時の知識人が活用している方法を自分も試せることがうれしかった。この時は研究のため、図書館にこもり没頭。

「漫画などで面協に本を積んでいる場面」であるでしょう。あれをマジでやってみてしまいました。消しゴムを取ろうとしてコーヒーカップに指を突っ込んだり、「というくらいだから、興味あることへの集中力は半端じゃない。」

KJ法は、現在、萩原のなかで「マインドマップ」という発想法につながった。思いついたことを言葉と絵にしていく手法だ。これをNPO活動や地域に関する多くの企画立案をするときにフル活用。その企画書は楽しいイラストが描かれ、カラフルで独創的だ。

ふとわいた疑問

大学院卒業後は、実家のある大阪へUターン。広告会社に就職したのは



「森んこ」の活動対象、老左近集落。裏手の山はくしくも萩原最初の「現場」だ

▶ 作業班として独立へ

ボランティア活動との両立を図るため、現業職員から作業班に異動。NPO法人「森林楽校・森んこ」を立ち上げた

▶ 森林インストラクターに

森林インストラクターを取得し、「森んこ」を立ち上げてボランティア活動を展開

▶ 林業に就業

名田庄森林組合の現業職員募集に応じ、林業に就業。10年間、造林班の班長を務める

▶ 突然の「疑問」が沸き起こる

通勤電車の中で「木が1本もなくなったら」という内なる疑問を抱き、森への思いを募らせる

▶ 広告会社に就職

再び大阪に戻り、広告会社に就職。8年間、昼夜を問わず働き、広告のコピーなどもこなすように

▶ 京都で仏教史を学ぶ

京都の大学に進学し、京都市郊外の山の近くで一人暮らしを開始。オートバイで全国を回る

▶ 大阪の下町で育つ

空き地で走り回る少年時代を大阪の下町で過ごす、都市化の波に息苦しさを覚える

萩原茂男の階段

未来への通過点—IMAの姿—

- 名田庄森林組合作業班所属
2007年、ボランティア活動との両立のため、現業職員から作業班に移行。親方と兄貴分と三人で名田庄森林組合からの森林業務を請け負う
- NPO法人 森林楽校・森んこ代表
森林インストラクター取得を機に立ち上げた「森林楽校・森んこ」を、2005年にNPO法人化。自治体や教育機関などから「自然体験」等、多数の事業を受託。主催事業として、キャンプ、竹スキーづくりを実施。また「里山遊木民プロジェクト」を立ち上げ、老左近集落の里山復興と保全活動などに取り組む

新築の保育園。建設のための委員会に参加。紆余曲折を経てやっとできあがった



岩の鼻遺跡館から望む名田庄。村中央を流れる南川底から縄文遺跡が発見された



森林組合宅宅を買い上げ自宅に。手前のヒノキは越してきた時に植えた11年生

子どもの感性が活動の原点

体力的にきつい夏場を除き、毎晩10時に就寝し、朝4時に起きて勉強をする日々。それがやがて周囲に伝わり、ある時、保育園から自然体験学習をやつてほしいと依頼がきた。チャンスだと思った。

その日はあいにくの雨。子どもたちを前になりに緊張したが「それなんや」と、持ってきたカードに一人の児童が興味を示してきた。

「え？ ああ動物カードや。この絵、なんかわかるか？」
「トラ」と、数人が答えた。
「ほなこれは？」
「ライオン！」

たくさんの児童が周りに集まってきた。ゾクゾクした。のつてきた彼はその後、皆で木をまねるジュエスチャーゲームを思い付く。「今度は1本木や！」という号令のもと、萩原が幹になり、児童が枝や葉、花をまねた。そんななか、一人床に寝転んでこつちを向いて



冬の朝、水道管が破裂。知人と出会い、状況を知る

いる男の子がいた。気になって「なにしろるん？」とたずねると「おいは根つ子や！」と、威勢のいい返事が返ってきた。

「これを聞いてガツーンと殴られたような衝撃が体に走ったんですわ。子どもってなんて感性が豊かなんだろうって思ったら、目頭が熱くなりました。この瞬間は今も忘れません」

この日の体験が原点となり、森林インストラクターの資格取得後の04年4月、仲間3人とボランティア団体「森んこ」を立ち上げた。対象は子どもか親子。3人の我が子がまだ小さかった

こともあったが、子どもの感性をもつと感じたかったし、伸ばしたいという思いが強かったからだ。

「答え」探しへのステップ

こうして仕事とボランティア活動を両輪として森に携わってきたが、「森んこ」をNPO化した06年以降、活動の依頼が次々と舞い込んできた。それだけではなく、役所から地域の活性化に関する委員会に……といった萩原個人への依頼も激増。多忙を極めるようになった。うれしい悲鳴だったが「危険をともなう林業現場の班長がたびたび休むのはまずい」という問題を抱えてしまった。

そこで組合に「班長を辞めさせてほしい」と頼んだが答えは「ノー」。1年後、今度は「組合を辞めたい」というと「作業班に移らないか」との打診を受けた。作業班とは、組合から2〜3人単位で仕事を請け負う就業形態。働いた分だけ報酬が払われる。仕事以外の活動もしたい彼にとっては理想的な

働き方だった。虫がよすぎないかと悩んだが、どっち付かずになるのもいやだった。07年4月、10年勤めた現業職員を辞めて作業班に移動した。

それから1年。「作業班の給料は完全に歩合制。3人が同じ日数働いたら三等分。はつきりしていて、気持ちがあえ」と、表情に曇りはない。

森の仕事に就いて11年。「根つ子」との出合から6年。「森んこ」を立ち上げてから4年。いろんな通過点を経てきた。現在、名田庄を舞台とする萩原の活動は多岐にわたる。今後は「森んこ」の活動をもっと広げていきたい。「いま、人の住まなくなった老左近集落を復活させようという事業にも取り組んでいるんですよ。町の事業として「森んこ」が委託されています。まだ調査段階ですけど」と笑う。

「木が1本もなくなったら」という思いに駆られ、名田庄にやってきた。これからもその答えを探すため走り続ける。「敬称略」

チェーンソーで



木を切りませんか?

スギ・ヒノキといった人工林が放置され、
現在たいへんな問題となっています。



当社は森林整備を通じて
社会に貢献することを目的としています。
林業後継者となれる方、男女を問わず募集します。

募集情報

- 募集人数 5~6名
- 募集職種 山林作業員
- 応募資格
不問(年齢、性別、学歴、経験)ですが、重労働のため現実的には40歳未満でないといけない
- 給与
地方公務員行政職(二)の給料表を使用。
(例)中途採用30歳の場合、基本給16万400円
- 待遇
健康保険、雇用保険、厚生年金、労災保険加入、退職金制度(中退共加入)
- 勤務時間 8:00~17:00
- 休日休暇
土曜、日曜、祝日、年末年始、盆休み(年間休日121日)
- 勤務地 愛媛県上浮穴郡久万高原町

会社情報

- 設立 1990年8月
- 資本金 3億1580万円
- 従業員数 48名(正社員のみ)
- 売上高 4億円(平成19年度)
- 事業内容
代表取締役 玉水寿清(久万高原町長)
公共事業(森林整備)、素材生産、林内作業道開設

応募情報

- 応募方法
直接会社にお電話ください。見学、体験、随時可能です。
- ☎ 0892 (21) 3055 担当/白川哲也
〒791-1221 愛媛県上浮穴郡久万高原町露峰乙2153-1
FAX.0892 (21) 3339

会社の紹介

日本で最初に設立された第3セクター方式林業請負株式会社です。

サラリーマン林業 という言葉の元祖となりました。

公務員並の待遇 というのが特徴です。

平均年齢34歳 という若者の会社です。

現在、緑の雇用担い手対策事業(林野庁)に参加しており、毎年、東京・大阪で開かれる森林の仕事ガイダンスに参加しています。住居については独身者・妻帯者とも町営住宅をあっせんしています。

全国農業図書



病虫害・雑草フィールドブック 【水稻編】

水稻の主要な病虫害・雑草78種を、カラーの生態写真とともに特徴を簡便に説明。現場に携帯できる新書判サイズの小図鑑。病害16種、害虫23種、雑草39種を収録。

コード番号: 17-04、新書判・87頁
定価1,000円、送料実費



病虫害・雑草フィールドブック 【柑橘編】

柑橘の主要な病虫害・雑草78種を、カラーの生態写真とともに特徴を簡便に説明。現場に携帯できる新書判サイズの小図鑑。病害19種、害虫31種、雑草28種を収録。

コード番号: 17-57、新書判・95頁
定価1,000円、送料実費



病虫害・雑草フィールドブック 【野菜編】

主要野菜で重要視される病虫害・雑草153種を、カラーの生態写真とともに特徴を簡便に説明。病害はウリ科27種、ナス科26種、アブラナ科20種、レタス・イチゴ・ネギ類21種。害虫33種、雑草26種を収録。

コード番号: 17-05、新書判・102頁
定価1,000円、送料実費

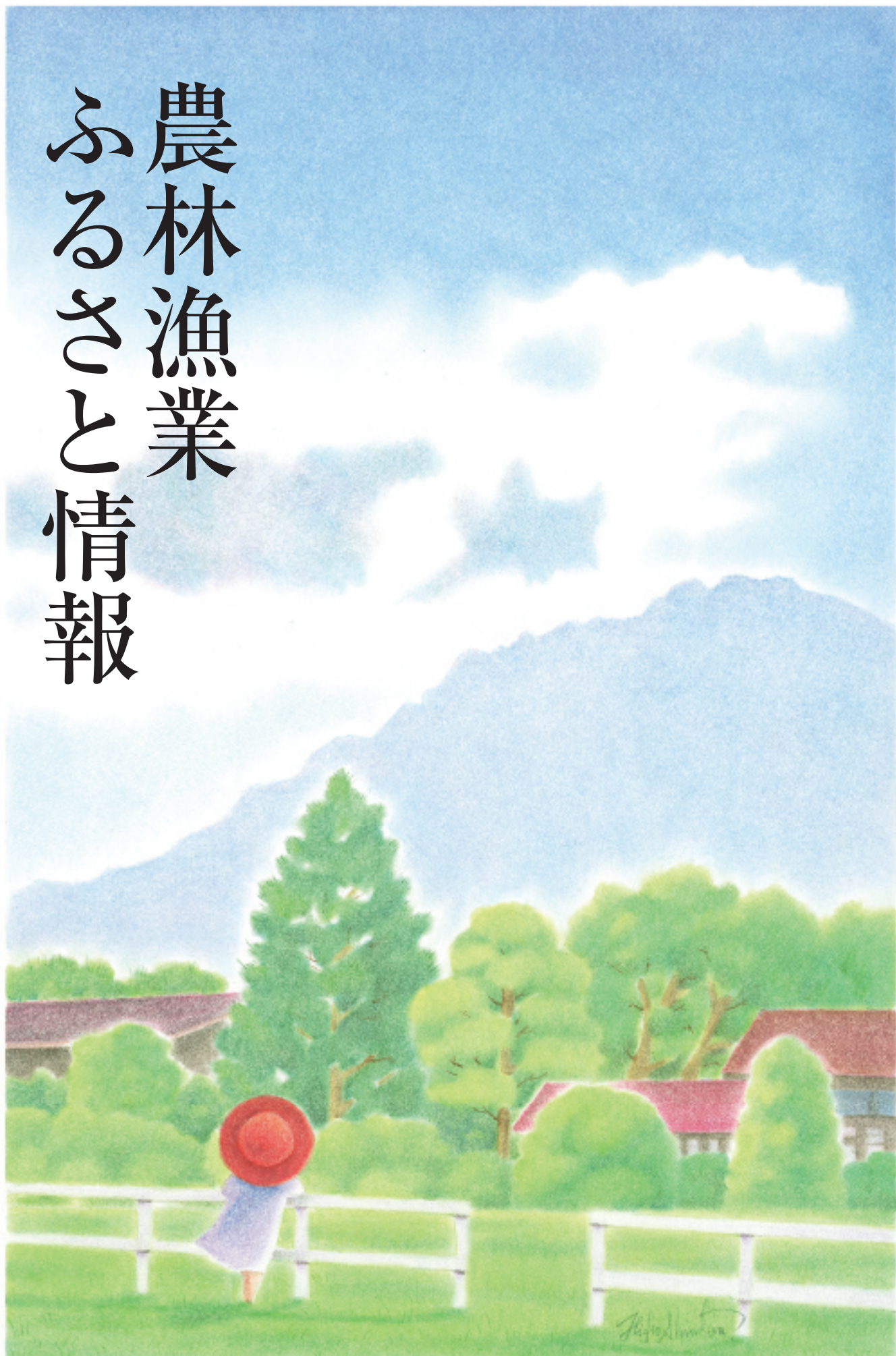


病虫害・雑草フィールドブック 【果樹編】

果樹の病虫害・雑草98種を、カラーの生態写真とともに特徴を簡便に説明。現場に携帯できる新書判サイズの小図鑑。病害43種、害虫33種、雑草22種を収録。

コード番号: 18-01、新書判・97頁
定価1,000円、送料実費

農林漁業
ふるさと情報



準備校の講座がいざなった花き農業

千葉県南房総市 田中 正雄さん



55歳になったら、第二の人生を歩もうと決めていたという田中正雄さん(59歳)。選んだのは農業。しかも、元建設業勤務という“ハード”なイメージからは意外な、花づくりだった。

体験して確かめてみようという入校

「第二の人生」と一言でいっても、選択肢の幅は広い。田中さんを農業に向かわせたのは、住んでいた板橋区の区民農園での経験だった。

「15㎡の畑でしたが、うまくできるとうれし、農薬等を使っていないから味もまた格別。農業もいいかなと」

思いを後押ししたのが、『百姓になりたい!』という、脱サラ新規就農者の本。「私にもできるかもしれないという気を起こさせてくれた」と同時に、就農準備校という農業を体験・研修できる場があることも教えてくれた。



田んぼでも菊や、お客さんからの要望でソラマメを栽培。「おかげで今年はコメがつくれません」(笑)

当時の田中さんは54歳。心に決めたセカンドスタートまであと1年である。早速、サラリーマンを続けながら、入門コースと専門コースを受講した。

「この時点では、農業をやろうとの決意で受講したというより、どういものか体験して確かめてみようという気持ち。なにしろ年齢が年齢ですから、やり直しはきかない。若い人のように勢いだけでは踏み込めません」

試した結果は◎。とくに、八ヶ岳での農業体験で、「自分に合っている。やっていけそう」と確信を得た。土に触れる心地よさ、農作業を終え、辺りを見回した時の自然に包まれている感覚。戻って飲むビールのおいしさ…。「人間本来の本能が呼び起こされるようで、気持ちが落ち着いた」という。

有機農業の講義で見えた方向性

就農準備校でのもう一つの経験が、花き農業の道へいざなった。それは、有機農業で著名な金子美登さんの講義。農業をやるなら食べ物をつくりたいと思っていたが、「有機・無農薬でやっていくには、最低10年はかかると聞いて、『もう間に合わない』とあきらめがついた。それがよかった」。55歳から始めても体力的に可能なのはなにかと考え、選んだのが、花。

「講義を聴いて、市場出荷より個人への直接販売のほうが現実的と考えました。そうなるランカユリかなと」

法人化し若者の選択肢を増やしたい

噴火後、三宅島から八丈島に移ってユリ栽培をしている農家に妻と二人で見学に行き、方向が定まった。就農準備校修了後は、神奈川県秦野市の先進農家で1年間農業研修し、技術を磨いた。だが、農地探しには苦戦した。

「都合、2年近く探しましたね。施設を建てるとなると、貸してくれるところを見つけるのは難しかった」

知人のついでで三芳村(現・南房総市)に土地を借り、本格就農したのが2005年夏。初年度売上は80万円だった。

幸い地元のスーパーや道の駅、JAの直売所等に卸すことができるようになり、2年目は415万円、07年は530万円と、売上は順当に伸びている。「収入を確保することが先決」と腹を括っているが、「個人向けに高級花を販売するスタイル」が目標だ。「まずは稼げる経営体。いずれ法人化して後継者に手渡していきたい」と田中さん。「抑圧されたサラリーマンより、こういう暮らしがいいと思う若者は少なくない。そういう人の受け皿になれば」と夢を描く。

初級者
向け

E-mail 塾

ホームページ教材より全国どこからでも学習でき、5つの専門コースの担当講師による添削指導も受けることができる。各コースの章ごとに小テストがあり、8割以上正解しないと先に進めない方式。コース終了時には作文形式の修了試験があり、合格者には修了証書が発行される。

【受講料】1コースにつき5,000円

【受講期間】受講料振込確認後4カ月間

中・上級者
向け

農業 e-ラーニング講座

在宅のまま、時間を選ばず農業技術を習得できる、インターネットを活用したe-ラーニング方式による研修コース。野菜(果菜・葉菜)コースでは、種まき、発芽、病害虫の症状と対応、品種など、形態から成育までを学習する。養鶏コースでは平飼いと舎飼いの違い、経営や流通などを学ぶ。合格者には修了証書が発行される。

【受講料】1コースにつき8,000円

【受講期間】受講料振込確認後6カ月間

お問い合わせ
連絡先

就農準備校本部

【(社)全国農村青少年教育振興会】

☎ 03 (3949) 3332

担当/伊丹・藤田

〒114-0024

東京都北区西ヶ原1-26-3

農業技術会館2F

FAX. 03 (3949) 3301

URL <http://www.ryeda.or.jp/>

新・農業人フェア

東京(6/14・9/13・11/29) 出展

大阪(7/6・10/25) 出展

農業を始めるための道筋がわかる

▶平成8年開校

▶受講者1万2千人以上（平成20年3月現在）

▶就農した卒業生400名以上

就農準備校

就農準備校とは、農業に興味のある人が、農業の基本的な知識や技術を学ぶ学校。ビジネスマンを中心とした都市生活者が、土日や平日の夜間などを利用して無理なく農業について学べる。通学や時間の確保が難しい人には、インターネットの通信講座「E-mail塾」「e-ラーニング講座」も準備されている。農業を始めるには、まず、「どこで、どのような作物を栽培し、それをどのように販売するのか」「技術の習得や経営資源の確保をどうするのか」といった自身のビジョンを明確にする必要がある。作物の栽培だけでなく、農業経営の概観も含め、座学、実践を交えた就農準備校の講座でステップを踏めば、初心者でも、農業を始めるための道筋が見えてくるはずだ。



平成20年度 開講スケジュール

校名	教室名	コース	受講内容	受講期間	受講料 (円)	
東京校 【(社)全国農村青少年教育振興会】 〒114-0024 東京都北区西ヶ原1-26-3 農業技術会館内 TEL: 03 (3949) 3332 FAX: 03 (3949) 3301	滝野川	体験	農業体験	10/25,26	6,000 *1	
	滝野川 出前農業講座	入門	野菜（市民農園向け）5カ所	5月～21年2月	教材費のみ (実費)	
	滝野川 E-mail 塾	入門	農業一般、野菜、花き、果樹 有機農業の5コース 複数コース同時受講可	受講申込み随時受付 認可後120日	各コース 5,000	
	代々木	入門	作物全般	5/9～6/13	20,000	
				6/24～7/28	20,000	
				10/3～11/4	20,000	
				11/11～12/19	20,000	
	岡崎（愛知県）	入門	農業全般	4/12～9/27	30,000	
	滝野川 e-ラーニング講座	専門	野菜（果菜）、野菜（葉菜）、 養鶏の3コース 複数コース同時受講可	受講申込み随時受付 認可後180日	各コース 8,000	
				8/25～9/30	20,000	
1/16～2/17				20,000		
6/11～21年3/11				30,000		
5/28～11/27				25,000		
代々木	専門	農業経営 有機農業	5/28～11/27	25,000		
			11/27～5/27	25,000		
			5/24,25	6,000 *1		
水戸校 【日本農業実践学園】 〒319-0315 茨城県水戸市内原町1496 TEL: 029 (259) 2002 FAX: 029 (259) 2647	水戸	体験	農業体験	9/27,28	6,000 *1	
			5/24,25	6,000 *1		
			2/21,22	6,000 *1		
			4/12～6/28	20,000		
			7/12～9/27	20,000		
	入門	有機野菜 稲作 農産加工	10/11～12/20	20,000		
			4/12～10/25	40,000		
			10/11～12/20	20,000		
	小川	専門	有機農業	4/5～9/20	40,000	
	水戸	実践	作物栽培実践	10/4～3/21	40,000	
4月～3月				20,000		
埼玉校 【テクノ・ホルティ園芸専門学校】 〒361-0025 埼玉県行田市埼玉4758 TEL: 048 (559) 1187 FAX: 048 (559) 1189	行田	体験	農業体験	4/26	3,000	
			入門	花と緑 野菜	5/10～7/26	25,000
					9/13～11/22	25,000
					5/10～7/26	25,000
					9/13～11/22	25,000
八ヶ岳校 【八ヶ岳中央農業実践大学校】 〒391-0112 長野県諏訪郡原村17217-118 TEL: 0266 (74) 2111 FAX: 0266 (74) 2382	八ヶ岳	体験	農業体験	6/21～22	4,000 *1	
			入門	野菜	7/12～13	4,000 *1
					8/16～17	4,000 *1
					6/2～6/7	25,000 *2
					7/14～7/19	25,000 *2
			専門	野菜 有機栽培	8/11～16	25,000 *2
					9/1～6	25,000 *2
					5/10～9/14 (隔週・カレンダー参照)	40,000 *3
5/26～5/31, 7/11～、8/22～	40,000 *4					
名古屋校 【全国愛農会】 〒518-0221 三重県伊賀市別府740 TEL: 0595 (52) 0108 FAX: 0595 (52) 0109	三重	体験	農業体験	11/1～3	21,000 *1	
			入門	有機農業	4/19～8/23	25,000
					8/8～8/17	26,000 *5
					3/20～3/29	26,000 *5
					9月～11月	20,000
大阪校 【大阪テクノ・ホルティ園芸専門学校】 〒584-0021 大阪府富田林市中野町2-518-2 TEL: 0721 (24) 5147 FAX: 0721 (25) 0726	富田林	体験	農業体験	2/21	2,000	
			入門	野菜、花き	5/11～6/29	20,000
	9/7～10/26	20,000				
	5/11～10/26	32,000				
	5/13～7/8	20,000				
	大阪	入門	園芸作物	9/2～11/11	20,000	
				5/11～6/29	20,000	
	富田林	専門	野菜、花き	9/7～10/26	20,000	
5/11～10/26				32,000		
福岡校 【福岡地区職業訓練協会】 〒813-0044 福岡県福岡市東区千早5-2-24 TEL: 092 (671) 6831 FAX: 092 (672) 2133	福岡	入門	野菜	4/12～8/9	35,000	
			実践	野菜	8/23～12/13	35,000
					4/13～12/14	40,000

注) 別途宿泊費として、*1=3,000円、*2=15,000円、*3=33,000円、*4=38,300円、*5=27,000円を要します。

ステップ1 体験コース

日帰り、または1泊2日で実習体験するコース。種まき、収穫作業、牛の観察、パン・豆腐づくりなど、内容もお土産も盛りだくさん。農業を始めるためには家族やパートナーの理解が不可欠。そうした人に農業を知ってもらう機会としても活用できる。

ステップ2 入門コース

実習または講義で作物全般のことを勉強するコース。作物のつくり方、有機農業、農産物の流通など、専門用語を覚えながら、基礎的なことを学ぶ。

ステップ3 専門コース

主に農業経営について学ぶコース、有機農業についてより高度な技術を学ぶコースなど、就農に向けての本格的な講義が中心だ。

ステップ4 実践コース

入門コース、または専門コースを修了した人が、直接指導を受けながら農作業を学ぶコース。7カ月間に7回以上、特定の受入農家に行く。作物別にコースが分かれているので、自分の希望する作物のつくり方をじっくりと学べる。

今年度は受付を終えているが、水戸校、福岡校には、一定のほ場の割り当てを受け、通年で栽培するコースもある。



新・農業人フェア'08の歩き方

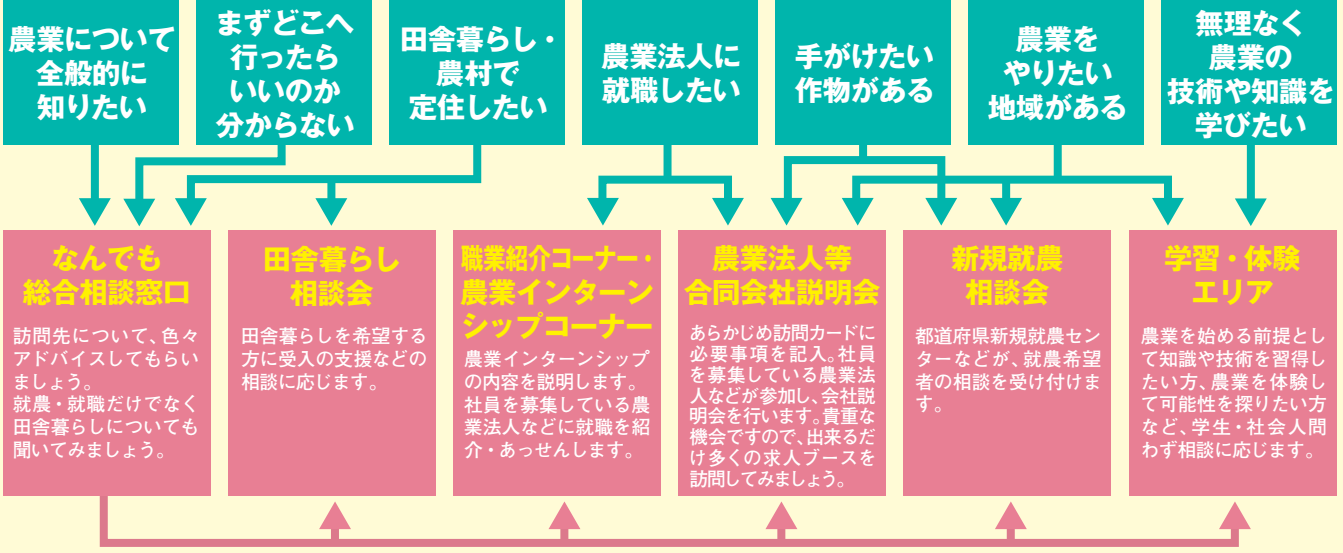
記入・筆記コーナー

まずブース訪問カードに自己PRを記入します

入口

パンフレット、会場マップ、アンケート、ブース訪問カードを受け取ります

あなたのタイプは…？



新規就農セミナー

就農するためのガイダンスや就農者の
体験発表などが行われます。

新・農業人ネットワーク 相談コーナー

新規就農セミナーで体験を発表した就農者が、
直接来場者の質問に答えます。

資料コーナー

パンフレットや書籍など、様々な資料があります。
情報収集のためにお役立てください。

- 東京会場 池袋サンシャインシティ・ワールド
インポートマートA2・A3ホール
2008年6月14日(土)、2009年3月14日(土)
東京都豊島区東池袋3-1-1



出口

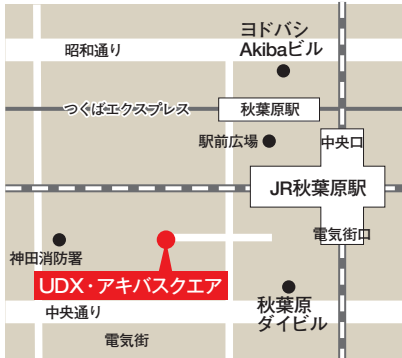
(アンケートを提出してお帰りください)

開催時間：10：30開場 → 16：00終了
※札幌会場のみ17：00終了

- 東京会場 産業貿易センター台東館
2008年9月13日(土)
東京都台東区花川戸2-6-5



- 東京会場 アキバスクエア
2008年11月29日(土)
東京都千代田区外神田4-14-1UDX



- 札幌会場 札幌コンベンションセンター
2008年9月28日(日)
大阪府中央区大手前1-7-31



- 大阪会場 梅田スカイビル・
タワーウエスト10F 梅田アウラホール
2008年7月6日(日)、10月25日(土)、
2009年2月22日(日) 大阪府北区大淀中1-1



フェアに行ってみよう

「新・農業人フェア」は、新たに独立して農業を始めたい人、農業法人に就職したい人、野菜など自給農産物を作りながら田舎で定住を考えている人などのための総合イベントです。

このフェアは、1997年度から毎年開催されて、これまでに延べ約5万人の来場者を迎えています。

最近では、「農業にビジネスチャンスを感じる」という若者が増え、農業が職業の選択肢の一つとして認知されるとともに、農業法人においても他産業の有能な人材を雇用する動きが出ています。また、これらの社会的ニーズに加え、団塊世代の大量定年、国民の食の安全、環境に対する関心の高まりなどから、農村・田舎暮らしに関連した情報も求められています。

こうしたことから、全国農業会議所・全国新規就農相談センターでは、広く一般の方々を対象に新規就農の実態や方法



新規就農セミナー

などについてのPRと就農希望者の相談に応えるため、年数回、「新・農業人フェア」を主要都市において開催しています。

具体的には、「新規就農相談会」（都道府県・市町村など就農支援対策を持つ自治体・機関などの窓口相談）、「農業法人等合同会社説明会」（従業員、研修生を求める農業法人の相談窓口）、「新規就農セミナー」（新たに就農するためのガイダンス、新規就農者・就職就農者など経験者からの事例発表会）、「農業インタレンシブコーナー」（農業法人で就業体験を希望する人のための相談に応じる）などに加え、「田舎暮らし相談会」（自給自足など田舎暮らし希望者のための個別相談）も開設しています。

会場に入りましょう

まず受付で、出展している農業法人や自治体・機関の情報を掲載した「パンフレット」「会場マップ」「アンケート」などの資料と「ブース訪問カード」を受け取ります。ここでどんな法人や自治体・機関が出展しているのか目をとおしてみましよう。

会場案内図で、出展者の配置も確認しましょう。つぎに「記入・筆記コーナー」で、入場時にもらった「ブース訪問カード」に記入し、ブースに行つて名刺代わりに提出し、就農相談をしてください。会場によって多少の違いはありますが、「農業法人等合同会社説明会」や自治体等の「新規就農相談会」が各都道府県ごとに並んでいます。ほかにも農業の学校やインターシップを案内している「学

習・体験エリア」、田舎暮らしや農村定住の実情や支援策が聞ける「田舎暮らし相談会」があります。

これらのほかにも「なんでも総合相談窓口」「新・農業人ネットワーク相談コーナー」「職業紹介コーナー」「農業インタレンシブコーナー」があります。漠然と農業をやりたい、農村にあこがれている方々は、このコーナーで相談するのも一つの方法です。

また会場中央のステージでは、「新規就農セミナー」として相談センターの相談員からの「新規就農ガイダンス」、新規就農者や就職就農者の経験・体験などの事例発表が行われ、農業法人での就業体験を希望する方々には「農業インタレンシブコーナー」も行われます。先輩

求人エリア



就農相談エリア

たちの経験談やアドバイスを聞くことも重要な情報収集となります。

各ブースに訪問する合間には、「資料コーナー」で各都道府県・市町村、法人の資料を収集するのもよいでしょう。

来場者の方々は、それぞれ「どんな農業をしたか、稲作か、野菜か、はたまた畜産か」、あるいは「どこの地域が希望か」などさまざまな目的を持っていきます。また、自治体・機関、農業法人もいろいろな支援策や経営形態があります。まずは、じっくりと情報を集め、相談を重ねることが大事です。そして、希望する現地を訪ねることが必要でしょう。

フェアは、来場者の方々に多くの情報を持つて帰っていただく場です。そして、面接や試験ではなく、あくまでも就農・定住に関する総合イベントですので、お気軽にご参加ください。

最後に、このフェアをさらに充実させていくため、お帰りの際には「アンケート」の記入・提出にご協力ください。



総合相談窓口

農産物の販売ルートから見た新規就農

職業として農業を行っていくためには、当然のことながら育て上げた作物を販売して収入を得る必要があります。そしてより高い値段で販売するためには、良い品物を作るだけでなく、それを評価して購入してくれる販売先を見つけることが大切になります。

ここでは、新たに農業を始めた人がどのような販売ルートをもっているのか、全国農業会議所が新規就農者に行ったアンケート調査結果(注)から紹介します。

図1は、新規参入者を対象に、農畜産物の販売ルートを複数回答で答えてもらったものです。販売ルートで最も多かったのは「農協」で、50.8%の人たちが農協に出荷しています。次に多いのは「消費者への直接販売」で、46.9%と農協出荷と大きくは変わりません。その他、3位「小売(スーパー、専門店など)」24.1%、4位「卸売市場に直接」17.3%、5位「仲卸・商社」12.2%、6位「インターネットでの販売」9.4%と続きます。

図1 農畜産物の販売ルート(複数回答)

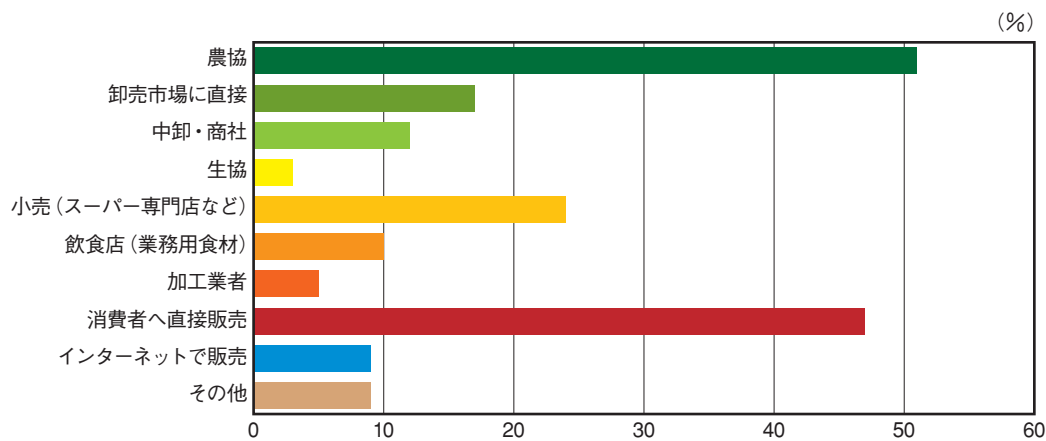
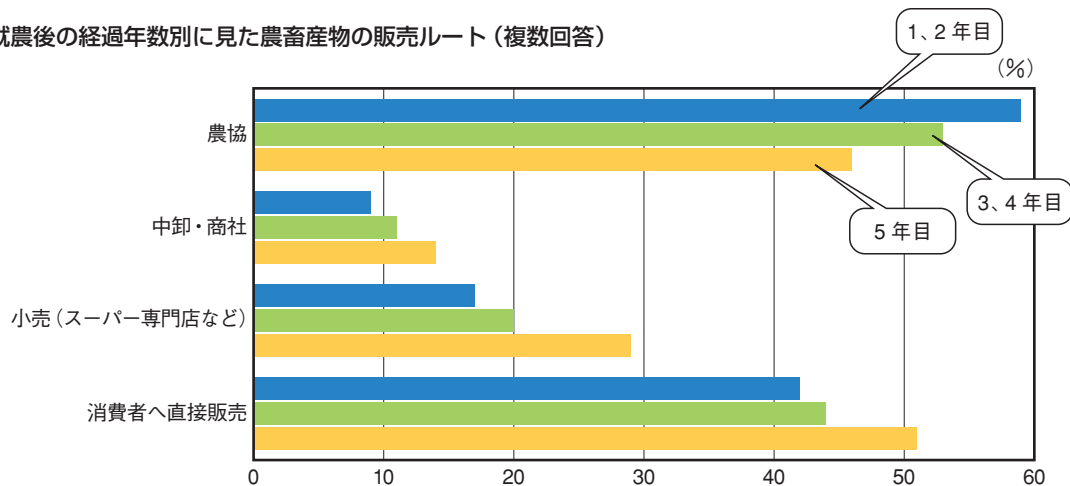


図2 就農後の経過年数別に見た農畜産物の販売ルート(複数回答)



次に、同じ回答を、就農後の経過年数別に見てみましょう。目立った変化が表れた4つの販路を図示したのが図2です。図1で第1位であった「農協」は、就農後の経過年数が経つにつれてその割合を落としています。反対に、「仲卸・商社」、「小売(スーパー・専門店など)」、「消費者へ直接販売」は年が経つにつれてその割合を伸ばしています。これは、自らの工夫がより評価される販路を開拓しているといえます。

注) 2006年実施、回答588人(うち新規参入者490人)、回収率45.3%

熊本県新規就農相談センター

就農相談の窓口について

「就農相談・質問」は、お気軽に申し出てください。
 《窓口》熊本県新規就農相談センター
 (熊本県農業会議・(財)熊本県農業後継者育成基金)
 熊本県(農林水産部 農業経営課・各地域振興局 農業普及指導課・熊本県立農業大学校)
 市町村(農政担当課・農業委員会)
 (財)熊本県農業公社
 熊本県就農アドバイザー(新規参入者4名、花き、有機農業、施設・露地野菜・観光農園、水稲・甘藷・大根、など)
 NPO法人 阿蘇エコファーマーズセンターごまかい
 くまもと耕畦会(新規参集者の組織)
 熊本県就農相談会・就農支援セミナー開催(例年8月、熊本市)

無料職業紹介事業の窓口について

「農業法人等に就職したい」と、お考えの方は、ご相談ください。
 《窓口》熊本県新規就農相談センター
 (熊本県農業会議・(財)熊本県農業後継者育成基金)
 熊本県農業法人協会の概要
 会員数69法人
 主な作目：施設園芸、露地園芸、施設花き、茶、普通作、果樹、酪農、肉用牛、養豚、養鶏、観光農園、農産物加工など。

新規就農支援資料について

熊本県新規就農相談センターでは、「農業を始める前に知っておきましょう」「農業をめざす、あなたを応援します!夢みる大地とともに」を準備しており、ご希望の方は申し出てください。

農業体験・農業研修の窓口について

「まずは農業体験をしたい、農業法人に就職したい、独立して農業を始めたい」と、お考えの方は、ご相談ください。
 熊本県立農業大学校(新規就農支援研修(農業実践コース・農業基礎コース))
 JA熊本中央会・連合会営農センター(熊本県JAインターン事業(実践的な農業研修))
 熊本県農業法人協会(研修受入・求人)
ごまかい
 くまもと耕畦会(就農体験談、農業体験、研修受入)
 NPO法人 阿蘇エコファーマーズセンター(農業体験～プロ農家育成)

問い合わせ先

熊本県新規就農相談センター(熊本県農業会議・(財)熊本県農業後継者育成基金)
 ☎ 096 (385) 2679
 096 (383) 1111 内線5829
 〒862-8570 熊本市水前寺6丁目18番1号
 熊本県庁8階(農業会議内)
 FAX. 096 (385) 1468
 E-mail : 43kikin@nca.or.jp

新・農業人フェア

東京(6/14・9/13・11/29) 出展
 大阪(7/6・10/25) 出展



熊本県立農業大学校(新規就農支援研修)

「くまもと」で
 農業に“チャレンジ”
 しませんか。

全国農業図書

みんなで食育

食を育み、
 農・命・未来を育む

砂田 登志子 著



おいしく食べて、スクスク元気に育つ「食育」は、自分の健康は自分で守り、つくっていく生涯学習です。現代の日本では飽食や過食が社会問題となっており、いまこそ、「食べる」ことの大切さ、「どう食べるか?」ということを真剣に考える必要があります。

「食育とは何か?」「なぜ食育が大切なのか?」

健康長寿の知恵を次世代へ伝承するための「漢字で食育」、子どもたちをひきつける具体的なアプローチなどの取り組みを、イラストを用いながらわかりやすく説明しています。

コード番号17-63、A5判・58頁
 定価 350円(税込) 送料実費

実践型農業マーケティング

フィールドワークに基づく、
 実践的な
 マーケティング手引書!!

マーケティングプロデューサー
 平岡 豊 著



「農業マーケティングを成功させるには、経営形態と目指すべき方向を見極めて、適切な顧客層と流通チャンネルを明確にすること」(第1章マーケティングの基礎知識より)

農業分野におけるマーケティングの第一人者・平岡豊氏が、フィールドワークによって得た豊富な実例を紹介するとともに、実践的な農業のマーケティングについて述べる。

コード番号18-20、新書判・179頁
 定価 800円(税込) 送料実費

発行 全国農業会議所
 〒105-0001 東京都港区虎ノ門1-25-5 虎ノ門34Mビル
 TEL. 03 (5251) 3907 <http://www.nca.or.jp/tosho/>



生まれたばかりのチャボと一緒に (タイトル上)
軒の上で卵を産むチャボ。秘密の収穫場所がいくつもあるという (写真上)
庭を縦横無尽に動き回るチャボたち。夜は家の中へ (写真中)
小松菜は小さいほど甘いので、わずか15cmほどで収穫 (写真中左下)
「新聞を読むのが大好きなんです」と笑いながら収穫したての野菜を箱詰めに (写真中右下)
中村自然農園全景。春にはさまざまな果樹の新芽が芽吹く (写真下)



中村自然農園 探訪記

50^畝のゆるやかな傾斜地に、クリやブルーベリー、ミカンなど50種の果樹と、100種の野菜を露地やハウスで栽培している。そして敷地内を元気に走り回るチャボとウコッケイが200羽。ここは本誌連載中「農園歳時記」著者の中村顕治さんの農園。典型的な多品種少量栽培を行う中村自然農園は、「整然」ではなく「ワイルド」だ。

「有機農法にこだわるのはクスリが嫌い。というか、クスリに頼らざるを得ない状況が嫌いだから」と中村さん。地面には落葉果樹の枯葉から、鶏糞、米ぬか——さらには生活のなかで出たと思われるミカンの皮、ジャガイモの皮までがまかされている。循環サイクルの有畜複合農業の縮図を垣間見た。

また、中村さんは野菜の詰め合わせ宅配サービスを行っている。スモールサイズ3,870円、普通サイズ4,500円。

「厳密な計算はしません。『こころ』の通じる相手には採算度外視で荷づくりすることたびたび。『こころ』の通じる相手とは、例えば、この天気なら『仕方ないなあ』と不作の事情をわかってくれる人。そういった人には、いい品が収穫できた時にはたっぷり入れてあげます」

そうって笑う中村さんは少年時代、虫好き、生きもの好き、野原好きの子どもだった。現在の百姓暮らしの原型がそこにあった。ただし、人はそれだけでは簡単に百姓にはならない。サラリーマン時代、上司との軋轢で悩むなか、この過去の自分が突然目を覚ましたという。

「僕の内部にひそんでいた火薬に、あの上司がたまたま火をつけてくれた。脱サラの原因になるほど嫌な上司だったけど——それで僕は百姓になった」



大地に放し飼いのチャボから採れる卵は土の香り。色は鮮やかな黄色だ

真冬の夜の夢

中村 顕治



今 年の春一番は2月23日だった。傷みがひどい家の屋根やビニールトンネルが気になったが、やっと春なのだと思ふと嬉しかった。だが、嬉しがらせて、泣かせてくれる、それが昨今の気象の特徴。昼間のモーレツ南風が夕刻、踵を返すように北風となった。寝室真裏の竹林をゴーゴーと揺らした。それは女心どころではない見事な変心だった。

その夜、僕は夢を見た。晩酌にいつもより焼酎を多く飲んだのは、やっと吹いた春一番をあつさりひっくり返された、ヤケ酒だったかも知れない。深酒すると眠りが浅い、夢を見る。僕が見た真冬の夜の夢の物語とはこうである。

例 のギョーザ事件。あれを契機に世間では日本の食料自給率を高めよとの声が続出した。だが、いったん耕作を休んだ田畑の復活は容易でない。そうでなくともしきりと「限界集落」とかが取り沙汰される昨今である。夢の中の僕はその解決策を懸命に練

る。そうだ！ 夜の闇に膝を打つ。こうすりゃ「八方一両得」というものじゃないか。まず新規就農希望者を国の費用で全員受け入れる。都会からやってきた就農者は自治体の仲立ちで限界集落地の休耕地、ハウスなどの施設や機械、住居を貸与される。就農者はその弁済として収穫物の5割を政府に出す。国土交通省は新規就農者を受け入れた限界集落を抱える地方自治体を最優先して道路整備を行なう。かつ、その自治体には政府の地方交付金が増額される。新規就農者用の住宅建設と道路整備は地元業者への間接的支援となる。



る。そうだ！ 夜の闇に膝を打つ。こうすりゃ「八方一両得」というものじゃないか。まず新規就農希望者を国の費用で全員受け入れる。都会からやってきた就農者は自治体の仲立ちで限界集落地の休耕地、ハウスなどの施設や機械、住居を貸与される。就農者はその弁済として収穫物の5割を政府に出す。国土交通省は新規就農者を受け入れた限界集落を抱える地方自治体を最優先して道路整備を行なう。かつ、その自治体には政府の地方交付金が増額される。新規就農者用の住宅建設と道路整備は地元業者への間接的支援となる。

政 府は新規就農者から受け取った

農産物を市場に出す。一方で「野菜・果物・米・鶏卵・牛乳・食肉の引換券」を発行。その3割を厚生労働省に、残り7割は企業に買い取ってもらう。企業には引換券の引き受け額相当を法人税控除とする。企業は引換券を社員のボーナスの一部として使う。例えば50万円のボーナスの1割が農産物引換券で支給される。

厚生労働省に回された引換券はメタボ対策に活用される。もちろん狙いは増え続ける医療費の削減である。運動、食事などの自助努力によって数値が改善された人に褒章として引換券が与えられる。年に一度も健康保険証を使わなかったとき市役所からプラスチック製の足踏み器をもらったが、ランナーの僕には全く無意味だった。農産物引換券なら家計を助け、更なる健康増進にも寄与する。

限 界集落が増大する悪影響は大都市にまで及ぶという説がある。新規就農希望者が全国に入植すれば、食料自給率向上は言うに及ばず、日本の治水、治山に貢献、ひいてはそれが都市生活者の暮らしを守ることになる。

しかしこれではちよつと甘すぎるという声も出よう。タダとなれば応募炸裂。就農希望者にはきつと玉と石が混じる。そこで第三者委員会を設置。経過3年、5年で成果を分析。明らかにダメな者にペナルティーを科す。プロ野球なら一軍、二軍のシステム。ダメな者は二軍に降格。後続の就農希望者に新たな経営を任せ、降格した者はベンチ捕手とする。新規就農者にとって最大のプレッシャーは他の

同志に比べて「自分が劣るかも」という恐れである。

僕 が見た真冬の夜の

夢。そこにはもう少し続きがあった。新規就農者が作った産物にバーコードを付ける。「美味い！」と思った消費者は携帯電話で読み取り、「iju info」編集部へ送信する。それがマイルーポイントとなってたまる。生産者の意欲は大いに高まる……。



ああオレはやつぱりあの夜、悪酔いしたのだな。でもな、他国から食料が入手できなくなつてからでは遅いのだ。地方の山村がヤブに覆われ、限界集落から伸びたツタ、カズラが丸の内や新宿に押し寄せ、六本木ヒルズに巻きついてからは遅いのだ。食料自給率の向上、自然環境の保護、若者たちの生き甲斐実現、医療費削減、地方の活性化。あの北風の夜に見た僕の夢の荒唐無稽も、誰かがひょっこり輪にしてつなげ、回転させてくれれば面白いかも。日本が変わるかも。

民主党オバマ候補は「CHANGE」をしきりと口にする。この百姓は今夜も焼酎でヨッパライ。それでもまだ飲む。こうつぶやきながら焼酎のおかわりをす。ちえいんじい……。

石川県で農業をやりたい人、始めようと考えている人へ…

石川21世紀農業育成機構は農業の未来を考えるあなたの味方です

石川21世紀農業育成機構では、農業は初めてというビギナーへのアドバイスから、高度なビジネス支援まで、農業に関するご相談・ご支援を行っています。

新・農業人フェア

東京 (6/14・9/13) 出展
大阪 (7/6・10/25) 出展

①新規就農相談のための窓口の設置

はじめて農業をする人のため、田舎暮らしや農作業のアドバイスから、農業法人への就職、農地取得など、あらゆる相談にお答えします。

②自然の中で働こうキャンペーン事業の実施

○農林漁業就業相談会

ハローワークなどで農林漁業への就業に関する個別の相談を行う相談会の開催。

○農林漁業事業体合同による会社説明会

求人を行っている農林漁業の事業体が集まり、各会社の説明を行うほか、サリーマンから農業などに就いた方の体験談も聞けます。

○農業法人見学ツアー

県内の農業法人数社を訪ねて、実際の作業現場や事務所を見学すると共に、経営者や新規就業者の体験談などを聞きます。

○農林漁業職場体験

農林漁業の事業体で実際の作業が体験できます。個別に随時受けつけていますので、体験したい分野やご希望の作物についてお気軽にご相談ください。



③就農準備校「アグリ塾」の開催

新たに農業を始めたい人や、就農して日の浅い人のために、栽培技術や農業経営に関する知識の習得を支援します。

○通年コース

県内での就農希望者を対象に1年間の営農に即した実践的な研修の実施

○入門コース

他の産業に従事している就農希望者を対象に、週末に基礎的な栽培知識等の学習を行う

○体験コース

農業への就農に興味のある者を対象に、1年を通じて共同で一連の農業体験を行い、農業理解の促進を図る

④無利子での資金の支援

就農支援資金：県が認定した就農者を対象に、農業技術を取得するための資金の貸付

就農者育成資金：アグリ塾通年コース受講者を対象にした、就農準備に必要な資金の貸付

少しでも気になったあなたは21機構までお気軽にどうぞ

(財)石川21世紀農業育成機構

☎ 076 (257) 7141

〒920-3101 石川県金沢市才田戊295-1 FAX. 076 (257) 4008
URL : i21.or.jp E-mail : webmaster@i21.or.jp

北海道 沼田町

1. 対象の年齢等要件

・20歳～35歳までの独身で健康な女性(学歴、経験は問いません。学生の方はご遠慮願います。)

2. 実習の期間

・実習の期間は5月から9月30日の間の5ヶ月間で最低1ヶ月以上。長期間の方を優先いたします。

3. 実習の内容

・花卉(スターチス、アルストロメリアなど)、メロンの収穫、選果、管理作業、畑作物の管理作業全般です。(実習先の農家は全て水稲栽培との複合経営です。)

4. 生活一般

・主に町有住宅に於ける共同生活で自炊とします。(実習先の農家に住み込み実習を行なう場合があります)個室(人数によっては相部屋の場合があります。)と寝具が無償で貸与されます。実習に必要な衣類等は、無償で貸与されます。
・実習時間は原則として8:30～17:30の間の8時間ですが、実習先の農家によって異なる場合があります。
・休日、休暇については、週休制です。(原則として日曜日がお休みですが、実習先の農家によって異なる場合があります。)

5. 実習手当

・1日3,500円の実習手当を支払います。(ここから差し引かれるものはありません。)

6. 待遇

・町有住宅の期間は、毎日朝夕の食事は自炊してください。(休日は3食自炊となります。)定額で食費を支給します。(毎日の昼食は実習先でつきます。)
・住み込み期間は、毎日の食事がつきます。(実習先の農家と一緒に食事をしていただきます。)
・北海道沼田町までの航空券を支給します。(なお、原則として3ヶ月間以上の実習を終えた方は、帰りの航空券も支給します。)
・傷害保険は、当方の負担で加入します。
・健康保険については、それぞれ実習生が現在加入している健康保険を適用していただきます。

7. その他

・地元農協青年部や農業後継者との交流事業などに参加していただき地域との交流を深めていただきます。
・実習期間は、原則として自ら乗用車を運転することはご遠慮願います。(乗用車等を研修に持ち込むことはできません。)
・毎日、実習日報を記入していただき、日報に実習先農家の確認を受けて、それを基本にして実習手当を支払います。
・**「花嫁候補大歓迎」**です。

お問合せ先

☎ 0164 (35) 2114
〒078-2202
北海道雨竜郡沼田町南1条3丁目6番53号
沼田町役場 農業振興課
FAX. 0164 (35) 2339
E-mail:
nougyou@town.numata.hokkaido.jp



「ほたるの里で 花とメロンを育てる体験を」

農業実習体験記

私は北海道で農業体験を何回かさせていただいていますが、沼田町での体験はとて心に残るいい体験になりました。受け入れ態勢がしっかりしていてとても農作業がしやすく、不安を感じずに研修ができました。受け入れ農家さんのもて無礼せず、作業に取り組むことができ本当に楽しかったです。沼田町は夏の夜は蛍がたくさん飛んでいて神秘的で、何回も見たい光景でした。また、いろんな行事に参加させていただいて、なかでも夜高あんどん祭りは本当に心に残るいい思い出になりました。これから農業を体験されたい方にはぜひ、沼田町に来られていい体験をしていただきたいと思います。(岐阜県出身・24歳女性)

ちりとてちんの福井で 農業をやってみませんか!

就農

住宅

就職



農業のことを全く知らない方から、本格的に農業の経営に取り組んでみたいと考えている方まで、農業や田舎暮らしに興味ある方ならどなたでも、お気軽にお越しください。

福井県の農業に関する情報だけでなく、住宅や農業以外の仕事、観光などに関する情報まで、個別にご相談に応じます。

入場料など一切無料。時間内出入自由。予約不要。

今年も7月～8月にかけて
東京、京都、大阪、名古屋で
相談会を開催します。

【開催予定日及び開催場所】

開催日	開催場所
7月26日(土)	東京 ふるさと暮らし情報センター(地下鉄東銀座駅すぐ)
8月3日(日)	京都 ぱ・る・るプラザ(JR京都駅前)
8月10日(日)	大阪 梅田スカイビル(JR大阪駅北)
8月24日(日)	名古屋 国際センタービル(地下鉄国際センター駅すぐ)

※開催場所等は都合により変更になる場合がございます。

ふくい暮らしをお考えの方には

福井県は、豊かな自然に囲まれ、住みやすさ日本一の県として評価されています。また、優れた技術を持った企業が多く求人もあり、意欲に応じて活躍できる条件が揃っています。

福井県定住サポートセンター

☎ 0776 (20) 0387 FAX. 0776 (20) 0648
e-mail : rousei@pref.fukui.lg.jp

福井県農林水産部農業技術経営課就農支援グループ

☎ 0776 (20) 0428 FAX. 0776 (20) 0650 E-mail : nougi@pref.fukui.lg.jp

グリーンツーリズム
田舎暮らし

(社)国際農業者交流協会

アグトレ参加者募集!



君もアグトレ (Agricultural Training : 海外農業研修) に参加してみませんか?

ヨーロッパやアメリカの農村で農作業を通じ、人々と交流を深め、豊かな文化に触れる貴重な体験です。一緒に時間が長いからこそ、生きた語学力が身に付きます。海外旅行や留学では決して得ることの出来ない充実感を是非体験して下さい。



- 研修期間はじっくり学べる13～18カ月間です。
- バラエティ豊かな研修コースが揃っています。
- 派遣先はアメリカ、デンマーク、ドイツ、スイス、オランダ。
- 業種は野菜、果樹、花き、酪農、肉牛、養豚、養鶏etc.
その他に今人気の有機農業、チーズやワイン作り、乗馬馬の管理、造園などです。



【詳しい資料の請求及びお問い合わせ先】

〒144-0052 東京都大田区蒲田 5-39-2
明治安田生命蒲田駅前ビル 6階
(社) 国際農業者交流協会 派遣業務課
TEL : 03 (5703) 0252
FAX : 03 (5703) 0255
詳しくは、<http://www.jaec.org/> まで

日本農業実践学園

専修科コース

10月入学の学生募集中

- 資格：短大・大学卒、又は同等の者。農業初心者でも可。
- 期間：1年間
- 入学時期：4月、10月
- 経費：食費のみ（学費、寮費は免除）

就農準備校

受講生募集中

現在の仕事を続けながら、休日（土・日曜日）を利用して、農業の基本的な知識と技術を、実際に農場で土に触れ、作物に触れながら勉強します。農業体験。有機野菜、稲作、農産加工等の入門コース。有機農業の専門コースがあります。

チャレンジ！ファームスクール

研修生募集中

ニート、フリーターの人を対象にした3ヶ月間の農業研修。合宿形式による集団生活での生活訓練・農作業実習を通して、農業を理解し、働く意欲を高め、将来農業分野で働くことを目的とした研修です。

- 資格：16歳～39歳までの健康な方。
- 研修開始月：4月・7月・10月・1月
- 体験入学：1～5日間（月～金曜日）の農業体験が毎週できます。

- 将来、自然の中で農業がしたい。
- 本格的に農業を学びたい。
- 農業法人に就職したい。
- 青年海外協力隊に参加したい。

農産体験コース

年間通して募集中

全国新規就農相談センター主催による、短期の農業体験コース。年間通して皆さまが希望する時期に体験できます。野菜、有機野菜、稲作、水耕栽培、酪農、農産加工コースから選択。学生達と一緒に実習します。

- 短期農業体験コース
月曜日～金曜日の5日間、毎週実施。
- 中期農業研修コース
期間：1ヶ月間。毎月実施。
- 農業実践コース
期間：3ヶ月間
開始月：4月・7月・10月・1月

新・農業人フェア

東京（6/14・9/13）、大阪（7/6）出展

問い合わせ

日本農業実践学園

☎ 029 (259) 2002 担当/真下

〒319-0315 茨城県水戸市内原町1496

FAX. 029 (259) 2647

URL : <http://www.nnjg04.com/>

E-mail : nichinou@atlas.plala.or.jp



この様な希望を持った
20～50歳代の人達が勉強しています。

高知県立農業大学校 研修課「窪川アグリ体験塾」

	高知県新しいなビジネススクール	就農希望者長期研修
内容	新しいなビジネススクールは、「農業にチャレンジしてみたい」「農業の勉強をしたい」という就農を希望する方のために、高知県が実施しています。新たに農業を始めるために必要な知識・技術をインターネットで学ぶことができます。卒業要件には、現地スクーリング（農作業体験・先進農家視察等）への参加が必要です。	1・Uターンで就農を目指す方に、宿泊しながら自主的に学べると好評のメニューです。目的や希望（野菜・水稲・果樹他・農業機械等）に応じて、主体的に研修できます。栽培実習を中心に、農業大学校（いの町）での聴講、先進農家や農業技術センターでも研修できます。新たに、熟年コースも設けました。お気軽にご相談ください。
定員	50名	20名程度
受講料	受講料：無料 スクーリング参加費：1日480円	研修費：1日480円 食費代：朝食200円、昼食400円、夕食400円
備考	平成20年度スクーリング日程 平成20年 6月20日(金)～22日(日) 9月26日(金)～28日(日) 11月28日(金)～30日(日) 平成21年 1月23日(金)～25日(日) 3月6日(金)～8日(日)	研修期間：3ヶ月コース 6ヶ月コース 12ヶ月コース ※要面接。 ※高知県での就農希望者向け研修です。
URL	http://www.pref.kochi.jp/nousei/newinaka/	http://www.nogyo.tosa.net-kochi.gr.jp/kikan/agri/index.html

長期研修生、
新しいなビジネススクール受講生
随時募集中!!
見学 来校 大歓迎



新・農業人フェア

大阪（7/6・10/25）出展

東京（6/14・9/13）出展

高知県ブースへ

高知県立農業大学校 研修課

☎ 0880 (24) 0007 担当/川瀬、松下

〒786-0042 高知県高岡郡四万十町黒石665

FAX. 0880 (24) 1272

全国新規就農相談センター

農業を仕事にするための総合イベント 新・農業人フェア'08

開催時間 10:30～16:00 [全会場共通]

●東京会場

6/14 (土) : 池袋サンシャインシティ・
ワールドインポートマート A2、A3ホール

9/13 (土) : 浅草産業貿易センター

11/29 (土) : アキバスクエア

●大阪会場

7/6 (日)・10/25 (土) : 梅田スカイビル・
タワーウエスト10F

●札幌会場

9/28 (日) : ロイトン札幌

※会場の案内図は36頁に掲載

●農業法人等合同会社説明会

農業法人等への就職希望者のために、従業員を募集している経営者と面談できるブースを設置します。

●新規就農セミナー

新規に農業を始めるためのガイダンス、新規就農者、農業法人就職者による事例発表などを行います。

●新規就農相談会

受け入れ希望都道府県・市町村ごとのブースなどを設置し、農業を始めるための個別相談に応じます。

- 入場無料 ●入退場自由 ●服装自由 ●履歴書不要 ●家族・友人連れ歓迎

●農業インターンシップ

農業法人で就業体験を希望する人（学生・社会人）のためのブースを設置し、相談に応じます。

●チャレンジ！ファームスクール

合宿形式による農作業実習の概要について説明します。

同時開催：定年帰農フェア

東京（9/13・3/14）、大阪（7/6・2/22）、札幌（9/28）

田舎暮らしを希望する人のためのブースを設置し、相談に応じます。

<http://www.nca.or.jp/Be-farmer/>

お問い合わせ/全国新規就農相談センター

☎ 03 (3507) 3088

(有) ゲブラナガトヨ

募集情報

募集人数▶生産管理部門3名
募集職種▶花の生産管理
応募資格▶要普通自動車免許、概ね30歳までの男性
給与▶高卒135,000円、短大卒165,000円、4大卒185,000円(試用期間3カ月)
待遇▶労災保険、雇用保険、賞与年2回、別途諸手当あり

勤務時間▶基本8:00~17:00(休憩105分)、時期・気候や植物の成長により変動あり
休日休暇▶週1日(農閑期は週2日、お盆5日、年末年始10日~2週間)
勤務地▶ハケ岳ファクトリー:長野県諏訪郡富士見町乙事4814

会社情報

設立▶1962年
資本金▶300万円

会社情報

事業内容▶代表 荒井芳夫
鉢花・ガーデン用ポット苗生産、育種、種苗販売・輸出

暮らし情報

小淵沢IC・諏訪南ICから車で10分

応募情報

応募方法▶直接お電話大歓迎!

応募情報

☎ 0266(61)1178 担当/荒井ひろこ
〒399-0213 長野県諏訪郡富士見町乙事4814
FAX. 0266 (61) 1179
URL: www.poinsettia.co.jp
E-mail arai-h@poinsettia.co.jp
本社: 〒300-1405 茨城県稲敷郡河内町田川381
TEL.0297 (86) 2346

私達は、育種・企画・営業・販売とを一貫した業務を行っております。私達の園芸の変革のサポートをしませんか!? 体力の自信のある方を大歓迎しています。

“同時に”

長期研修生募集
寮有・ネット完備

短期アルバイト募集
7月~10月まで

詳細はwebで!



長野県新規就農相談センター

ご存じですか?

長野県には、「新規就農里親制度」があることを…

新・農業人フェア
東京(6/14・9/13・11/29) 出展
大阪(7/6・10/25) 出展

農業を始めてみたいけど「知識がない」、「技術もない」、「土地カンも、うてもない」という方の就農をサポートするため、長野県が03年に立ち上げた事業です。「里親」として登録されている熟練農業者(約240名登録)を紹介し、あなたの独立就農を支援します。この制度を活用して、これまで**77名**の方が就農を実現しています。

里親紹介 真木聡志さん(32歳)



ミニトマト、ズッキーニ、ほうれん草など170aの農業経営者です
全てJAS有機栽培です

お問い合わせはこちらまで

あなたの一歩を応援します。

(社)長野県農業担い手育成基金

☎ 026 (231) 6222

〒380-8570

長野市南長野幅下692-2(県庁東庁舎3階)

E-mail: ninaite@nagano-ninaite.or.jp

URL: http://www.nagano-ninaite.or.jp

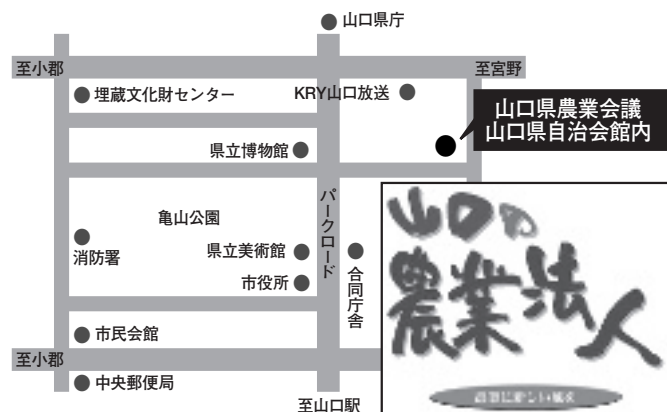
山口県農業会議・山口県農業法人協会

山口県の農業法人情報をサポートします!

食料生産はもとより、

加工、販売等を含めた総合的な農業(6次産業)がこれからの農業、農村にとって必要だと考えています。

県下の農業法人が組織する山口県農業法人協会には、農業を企業として新しい経営に取り組んでいる会員が多く存在しています。



山口県農業会議 無料職業紹介所(許可番号: 35-ム-300001)

☎ 083(923)2102 担当/松崎、寺内

〒753-0072 山口県山口市大手町9-11 山口県自治会館2階 山口県農業会議内
FAX. 083(932)2393 URL: http://www1.ocn.ne.jp/~nouhozin/index.html

全国農業図書



日本農業に対する誤解を解く好著

日本農業の 実際知識

元農林水産省農政部長
羽多 實 著

日本の農業・農政に対する誤解が多々あります。例えば、「日本農業は過保護だから効率化されない。保護を止めれば効率化する」「日本の農業は全体として小さい農家が効率の悪い農業をやっている」などです。

筆者は、日本農業を理解する鍵は、多様に分化しながら変化しつつある農家の姿=「農家の分化」という実態を理解することであり、「農家を平均で見ているのはほとんど何も理解できない」と主張します。

コード番号17-42、新書判・155頁、定価800円(税込)、送料実費

発行 全国農業会議所

〒105-0001 東京都港区虎ノ門1-25-5 虎ノ門34M Tビル

TEL: 03(5251)3907 http://www.nca.or.jp/tosho/

先人の知恵と技に 惚れ込んで

山形県鶴岡市 小野 由香里さん

日本でも有数の豪雪地帯、山形県鶴岡市関川。ここは、山向こうの新潟県山北町とともに、日本最古の織物「羽越しな布」の伝統を守り続ける唯一の地域だ。

雪国の冬は長い。農閑期に女性が集まって世間話をしながらしな糸を紡ぐ、いわゆる「しなをうむ」作業は、この地域の冬の風物詩。女衆の冬場の仕事であるしな織は、母から娘へ、姑から嫁へ——その熟練の技が受け継がれてきた。



機織りの作業。しな織は、織る作業よりも、糸をつくる作業のほうがより難しいといわれている



集落の女性が集まる「しなうみ会」は、冬の間、不定期に開催している。話しながらも糸を紡いでいける熟練者たちの手技は見事

沖縄県の芭蕉布、静岡県葛布と並ぶ、日本三大古代布のしな布。しかし、中山間地域の担い手不足の波には勝てず、この手技の継承が危ぶまれた。そこで、しな織の振興と村おこしを目的に、温海町（現・鶴岡市）が関川しな織センターを1985年に建設。94年には、研修第1期生を受け入れた。小野由香里さん（45歳）は、02年からの第5期生。

「伝統を後世に伝えるためにも、しな織が広く世間に認められれば……」
当時からそう考えていた小野さんの願いがかなない、05年9月、「羽越しな布」は国の伝統的工芸品に指定された。

熱意で押しまくって研修生に

小野さんは、新潟県村上市出身。高校を出て専門学校へ行き、卒業後は東京に上京してフラワーアレンジを手がける会社勤めした。六本木や青山のイベント会場で花をセッティングするなど、華やかな世界に身を置いていたが、仕事に追われる毎日が心を空虚にさせていった。

そこで20代を過ぎた東京を後にし、いったん実家へ戻る。このころから伝統的な手技へのあこがれを抱くようになり、持ち前の行動力で、地元の瓦葺き職人に弟子入りする。しかし、学生時代に器械体操で痛めた腰の古傷が悪化し、37歳の時にやむなく仕事を辞めることに。

それでも職人への夢を諦めきれず、インターネットで見つけたしな織に興味ひかれ、新潟県の「さんぼく生業の里企業組合」に研修させてほしいと頼み込んだ。

「募集の年齢や条件にあてはまらなかったけど、無理を承知でお願いして……」

すると、町役場の人から「山形の関川でもやっているから」と紹介され、39歳という年齢で研修生になった。

研修期間は2年間だが、覚えたりないことさらに頼み、3年目も指導を受けた。

地域の人たちに支えられて

しな織は、この関川で脈々と守り続けてきた伝統工芸。だから当然、門外ならぬ「集落」不出の手技である。そうなる、関川周辺に居を構えなければ、しな織を続けられないことになる。そこで小野さ



第8期生の二人。千葉出身の門元有寿さん（25歳、左）と、東京出身の笠井範子さん（33歳、右）。研修生の寮で共同生活している

んは、鶴岡市内に物件を探した。

「女性のひとり暮らしだから貸し手がないんです。おまけに、織り機や糸車など、大きい機械を入れるとなると、条件に合う物件がなかなかなくて」

友人から不動産屋の伯父さんを紹介してもらい、汚さないようブルーシートを室内に敷く約束で賃貸にこぎつけた。

研修を終え、工房兼住居を用意したが、木の皮が手に入らないと、糸がつくれな

い。だが、この段階ではまだ、一緒に山に入ってくれる人は現れなかった。

でも、せっかく運び込んだ織り機を使

「羽越しな布」研修生募集要項

- 【募集対象】 古代布しな織の技術を学びながら、山里の暮らしを体験したい女性の方
- 【研修期間】 2年間
- 【募集人員】 1名
- 【待遇】 ①木造一戸建てを提供（家賃以外の諸経費は自己負担、前期生と共同生活）、②研修手当7万円/月あり（8～17時、週休1日）

関川しな織協同組合
山形県鶴岡市関川222番地
TEL：0235（47）2502
URL：http://www.shinaori.net/

しな織の手順



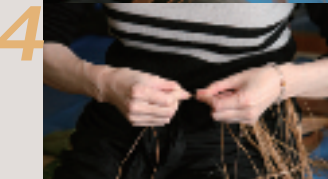
1 しなの木の原皮。6月中旬から下旬に木を切り倒し、枝を落として樹皮をはぐ。これを乾燥させ、水につけ、木灰と水を入れた大釜で10~12時間煮る(しな煮)。



2 煮た皮を川にもっていき、何回とこく(しなこぎ)。こくことにより、繊維だけが残り、幅広い1枚の柔らかいものになる。



3 しなを水でサッとぬらして、指先を使って幅広いしなを細く裂き、糸のようにする(しなさぎ)。裂き終わったものを一束ずつ束ねて乾燥させておく。



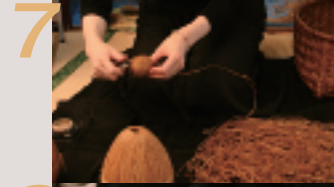
4 しな糸の端を爪で穴をあけ、小さい輪を作り、次のしな糸を差し入れ、より込んで長い糸に変えていく(しなうみ)。



5 うみ終わったしな糸は、「おぼけ」にたまったものをひっくり返し、中に親指を入れながら巻いていく(へそかき)。



6 滑りにくくするため、時々、指に木灰をつけながらしな糸をうむ。



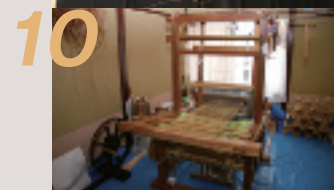
7 ささくれた部分は、丁寧にはさみで切っていく。はさみは、縫製用の丈夫なものでないと刃がこぼれやすい。



8 完成したへそ玉。右は、撮影のために小さいまま完成させたもの。それを何度もつなげていくと左のようなへそ玉になる。



9 中央がうんだしな糸を入れておく「おぼけ」。写真のように黒い布をひいた上で作業するとよく見える。黒いエプロンもつける。この後、糸巻き車で撚りをかける(しなより)。



10 小野さんの織機。組合長のついでで中古のものを譲ってもらったとのこと。賃貸住宅なので、床を傷つけないようにブルーシートをひいて置いている。

お世話になった人たち



センターで一般の人の「しな織り体験」の指導係を務める野尻さつ子さん。小野さんが初めてしな煮をするときに面倒を見てくれた、恩師といえる存在。

関川しな織協同組合の野尻智専務理事(左)と、五十嵐勇喜組合長(中央)。ひとり暮らしの小野さんの健康面から、しな織組合のことまで、五十嵐夫妻が気遣ってくれる。



研修第一期生と一緒に生活するなど、研修生と集落の人たちの橋渡し役を務める柳本栄子さん。小野さんが関川集落で生活するにあたり、いろいろな相談に乗ってくれた。



「いと、実母のついで新潟の山から自分でしなの木の皮を採ってきた。それで、いてもたってもいられず、集落内でペテランの野尻さつ子さんに皮の煮方を教えてくれるように頼みこんだのである。」

「さつ子さんには、あくの灰分量からしな皮の巻き方まで、一から十まで教わりました。厳しいけど、温かい、かけがえない恩師です」

翌年には、五十嵐勇喜専務(現・組合長)と一緒に山に入ってくれ、皮のはぎ方を教えてくれた。さらに、奥さんの喜代さんが、しな皮まきからしな糸ができたまで面倒を見てくれた。

こうして少しずつ関川の人たちに認められるようになり、現在、しな織協同組合の組合員にも籍を置く。もちろん、こ

「ここまでに至ったのは、小野さんの「食らいついたら離さない」熱意が集落の人たちに伝わったからにほかならない。」

「先人たちの知恵、手技、それに惚れ込んだんです。このすばらしい技術は絶やしちやいけぬ。自分はまだまだヒョッコだけど、私が周りの人に教えられ、支えられたように、これからは後輩の研修生に心も技もつないでいきたい」

しな織は、織ることよりも、糸をつくるほうが至難の業といわれる。小野さんは、今後の目標をはっきりと語る。

「小物などの商品になっても、『ああ、これは自分の糸だ』とわかる糸をつくりたい。糸を煮ることも、うむ(紡ぐ)ことも、エキスパートになりたい」

地域の活性化に挑む

熊本県小国町 財団法人学びやの里 高和雄さん



ツアー大の参加者とともに宮原町商店街を歩いて回り、ガイドを務める嵩さん(写真上・右下)

ツアー大の講座で開催する宮原町商店街散策で、ガイドさんや、立ち寄る商店主と打ち合わせる嵩さん(写真左下)



(財)学びやの里にある木魂館もくこんくわんは、北里柴三郎博士の「学習と交流」の精神を次代につなぐことを目的に、1988年に建設された研修宿泊施設。また、宿泊施設に加え、九州ツーリズム大学(以下、ツアー大)、おぐくに自然学校など、さまざまな地域振興事業の事務局を設けている。

インターン参加がきっかけに

木魂館で研究員を務める高和雄さん(35歳)は、東京出身のインターン者。大学では法学部から建築系の大学院へ進み、都市計画・まちづくりを学んだ。

2000年夏、国土交通省が実施する地域づくりインターンに参加。長野県栄村に17日間滞在し、農業体験をはじめ、企業観光課との意見交換会や、村内の若者へのアンケート調査を行った。

これをきっかけに、博士課程4年目を迎えた翌01年、研究室の教授から「(財)阿蘇地域振興デザインセンターへ行ってみないか」と声をかけられる。そこは、阿蘇地域の地域・観光振興と情報発信に取り組むシンクタンク。快諾し、さらなる研究のために熊本へ――。

そこで嵩さんは、小国町の木魂館に居候しながら、阿蘇市内へ40〜50分かけて通い、イベントの事務局を手伝った。

「アルバイトだから週2〜3日でいいといわれていたけど、研究のために毎日通った。バイト料は月8万円くらい」

それに自分の大学などからの研究助成金が入るため、あわせて年間200万円くらいの収入になった。家賃はかからないが、物価は東京とさほど変わらないの

で食費がかさむ。「木魂館の隣接レストランのおばちゃんたちに気に入られてからは、たまに食事を出してもらっていた」と笑う。

町民に支えられ家族4人暮らし

それからも阿蘇地域を調査研究し続けたが、12町村もあるこのエリアは広域すぎて研究がはかどらない。そこで02年、町村合併後でも自立できる地域づくりの手法として「ネットワーキング・ロー構想」を企画立案。それが小国町に採用され、(財)学びやの里の職員として雇われることになった。この段階で嵩さんは、休学していた大学院を単位取得退学(満期退学)し、小国町に腰を据えることを決心する。しかし、一軒家の空き家が少ない地域で、新居探しは難航。アパートを探したところ、隣の南小国町に見つかった。ここで、学生時代からの彼女を呼び寄せ、



小国ツーリズム協会 高橋正之助さん

▶▶▶ 嵩さん

小国町は85年に「悠木の里づくり」という町おこしを始め、当時の町づくりを見ていた子どもたちが現在20〜30代。「あの町ならなにかできるんじゃないか」「地元に戻ってなにかやれるかも」と夢と希望を抱いて都市圏からUターンしてきているんです。そうした若い芽を伸ばす立場として、嵩君と一緒に考えて、住んでみたい町づくり、帰ってきたい町づくりを目指していきたいですね。



ここ10年くらいの間に、40組くらい移住してきている小国町

地域づくりインターン事業

体験調査員（インターン）が、7月から9月までの期間中、全国20以上の市町村の派遣希望地で地域の体験プログラム（地域づくり活動、産業体験、地元住民との交流など）に参加する事業。具体的な活動内容や派遣期間は派遣地域によって異なるが、基本的に2週間から1カ月程度の各種プログラムに参加することになっている。

実施地域（平成20年度）

北海道美瑛町／北海道平取町／青森県八戸市／宮城県栗原市／福島県昭和村／福島県川内村／群馬県桐生市／群馬県上野村／石川県白山市／静岡県東伊豆町／愛知県新城市／愛知県東栄町／兵庫県加西市／島根県邑南町／岡山県吉備中央町／広島県三次市／徳島県美馬市／長崎県南島原市／熊本県山都町
※独自募集（下記①）と重複しての応募は不可。

【応募資格】三大都市圏の大学生、大学院生、社会人で20～35歳までの方（学部生の場合は3年生以上）。

【募集要項】下記の地域づくりインターンのページ（国土交通省地方整備課のホームページ）からダウンロード。

【応募締切】5月30日（金）締切予定

【決定について】小論文などを企画運営委員会で審査の上、6月下旬ころに決定し、本人に連絡。

●問い合わせ

国土交通省 都市・地域整備局 地方整備課
TEL：03（5253）8404

●地域づくりインターンのページ：

<http://www.ujiturn.net/intern/>



自治体が独自募集する『地域づくりインターン』

独自募集は、①過去に国交省の「地域づくりインターン」の受入を行い、現在、自治体独自の取り組みとして体験調査員の受入を実施する地域（詳細は別記サイト「地域づくりインターンのページ」参照）があり、同様に2週間から1カ月程度の各種プログラムに参加する仕組みになっている。②①以外で自治体独自で研修という形で長期にわたって地域づくりに参加するインターン制度もある。

①の実施地域（平成20年度）

北海道紋別市／山形県遊佐市／山形県飯豊市／福島県川俣町／群馬県嬭恋村／石川県小松市／長野県天龍村／岐阜県飛騨市／奈良県川上村／和歌山県高野町／島根県津和野町／岡山県高梁市／山口県長門市／徳島県美波町／熊本県人吉市／熊本県水川町／熊本県小国町／大分県津久見市／大分県竹田市／宮崎県西米良村／宮崎県高千穂町／鹿児島県大口市／菱刈町／鹿児島県錦江町

②の実施地域（一例）

島根県海士町（商品開発・農業・漁業研修生）

人材育成が地域振興につながる

現在の主な仕事は、ツイー大の事務局業務

03年5月から所帯をもった。「毎年、毎年、『来ないか』と誘って、3年目にやっと来てくれた」と顔をほころばせる。
奥さんの史恵さんは、大学院で一緒に都市計画を学んだ同級生。なので、もともと嵩さんの研究に対して理解は深い。だから、東京でしか暮らしたことのない彼女が小国町に移住し、すぐに「心強いサポート役」になってくれたという。
翌04年に長女の玲衣ちゃん、07年には次女の悠理ちゃんが誕生。最近では、家族ぐるみでの付き合いも増えてきた。
「研究者としてのスタンスを保って地域の人に接しなければならぬ場面も多いが、家族4人で暮らしていると、いろんな人に支えられていると実感します」

務をはじめ、木魂館の施設管理、そして地域づくりインターン事業の受け入れ。嵩さんの出発点ともいえる国交省のインターン事業では、今度は派遣先のスタッフとして精力的に動き回っている。
そうしたルーティンワークのほかに、自身の研究のためにさまざまな活動も行っている。その一つに、フリーペーパーの発行がある。地域からの情報発信を目的に、20～30代のUターン者を中心に呼びかけ、04年11月に創刊した。
嵩さんは実際にやるのではなく、企画を立てて道筋を付けるだけ。それがどのように町の活性化につながるか、その経緯を見ていくのが自分の研究だという。
「二回やれば『やり方』を覚えられるし、そこから先は住民の力で町をつくれればいい。地域づくりは人材育成が鍵。考える人、動く人をつくるのが大事」
このフリーペーパーは、さらに新たな

展開を見せる。近隣の宮崎県高千穂町の役場の人が見て、町の若者の手で同様のスタイルのものを創刊させたのだ。いまでは姉妹誌のように、互いの編集スタッフが連絡をとり、刺激し合いながら新たな誌面をつくり続けている。
新しいムーブメントが、さらに新しいムーブメントを起こす。若者が活気づけば、町も活性化する。
「机上の研究ではなく、実践型の研究とでもいうのかな。町の変化、人の変化を間近で見られるのがうれしい」
ツイー大やインターンの開催準備にいそしむ嵩さん。自分の働きが、地域振興に小さな灯をともしようと、毎日、朝に晩にと駆けずり回っている。



小国の伝統的構法「置き屋根」をヒントに「ボックス梁」という新しい構法の建物で作られた木魂館



小国町のUターン者、穴井喜織さんがデザインしているフリーペーパー「WEG」(左)と、高千穂町で発行する姉妹誌「5(FIVE)」(右)





トップランナーの視野

林 牧場の目指すことを一言でいえば、「養豚業をカッコよくする」ということです。私が養豚業に就いたのも、社長である父・林邦雄のその理念に共感したからです。

当社は現在、本社のある桐生市新里町を拠点に、7カ所の農場を展開し、約6千頭の母豚を飼養、年間14万頭あまりの肉豚出荷を行っています。

畜産経営は、環境問題を避けては通れません。これまでの養豚業は、汚い、臭いといった迷惑産業のイメージでした。林牧場は、環境対策に早くから取り組んできた結果、「においが少ないし、きれい」といっていただけるまで環境対策をブラッシュアップしてきました。

現在、豚のふんは密閉型の堆肥化装置（コンポスト）で発酵させて堆肥にしています。し尿は大型浄化槽（複合グリーンシステム）を完備し、放流基準値を十分にクリアできるまで浄化しています。豚舎からの臭気対策は、バチルス菌（納豆菌の一種）や、最新の豚舎はバイオエアフィルターでの消臭を行っています。

畜産経営としては規模が大きいために、環境対策にはこれからも、しっかりと力を入れていきたいと思っています。

農 業、そして畜産の役割は、安全で安心できる食料を安定して生産・供給することです。当社は、企業理念のなかで「世界一安全で、最高においしい豚肉を生産し、社会に貢献すること」をうたっています。

繁殖（種付け・分娩）、離乳、肥育の3部門を農場立地ごと分離するスリーサイトシステムをとっています。分娩部門は、子豚が生まれて3週間くらいまで育てます。離乳農場では、生後70日齢、体重にして30kgまで育てます。それから肥育農場へ移動し、体重120kgまで育て、と場へ出荷します。繁殖・離乳・肥育の3部門に分けることで、病気の発生・伝播のリスクを抑えることができます。

また、分娩・離乳・肥育の各豚舎は、オールイン・オールアウト方式をとっています。豚を移動・出荷した後の豚舎を洗浄・消毒・乾燥させることにより、病気の連鎖を断ち切るためです。

多くの豚舎は高断熱のウインドレス豚舎で、コンピュータ制御の空調によって、豚にとって快適な環境をつくり出しています。

種付けはすべて人工授精で行っています。大ヨークシャー種・ランドレース種・デュロック種の三元交配により、日本人の求める「霜降りが多く、柔らかくておいしい豚肉」を安定生産しています。

養 豚、そして農畜産業は、手ごたえのある仕事です。というのは、自分のやった仕事の成果が目で見えるから。手をかければその分の成果が出るし、手を抜けばそれなりの成果しか出ません。そ

養豚業をカッコイイ仕事に！ 苦境こそ生産性向上・ 効率化のチャンス

群馬県桐生市 株式会社林牧場
専務取締役 林 篤志さん

プロフィール

林 篤志（はやし・あつし）

1980年、群馬県生まれ。02年、大学卒業後、
（株）林牧場に入社。04年、デンマーク
で2か月養豚研修。専務取締役就任。

本社・肥育豚舎群の前で——林さん



林牧場の概要

(株) 林牧場 (林邦雄社長)。1953年8月創業、1989年に株式会社化。事業内容：養豚業 (母豚 6000頭の一貫経営、繁殖・離乳・肥育のスリーサイト方式、年間9万頭出荷)。本社：群馬県桐生市新里 (旧新里村)。事業所：新里本社農場 (種豚センター、AIセンター、すみれ・さくら草・やまゆりの3農場)、富士見繁殖農場、富士見離乳農場、富士見肥育農場、芳賀肥育農場。社員数：70人 (パート含む)

富士見離乳農場 (写真左上)。
最先端設備の豚舎 (写真左中)。
巨大な汚水処理プラント (写真左下)。
ミーティング (写真下)



して、体を動かして働き、よく食べて、よく眠るといって健康的な生活を送ることができません。当社にはメタボな人間はいませんが、入社した時には体重が100kgほどもありましたが、働いているうちに80kg以下まで体重が落ち、「お金がもらえて痩せられるなんて最高！」と喜んでくれる社員もいます。

よい仕事環境でやりがいのある仕事をし、楽しい生活を送ることが、社員の幸福につながるかと考えています。例えば、当社は基本的に残業がありません。朝8時から夕方5時までの勤務で、完全週休2日制。だから、勤務時間内は集中して仕事し、終業時間までにきっちり仕事を

終わらせません。あとはプライベートタイムなので、スポーツチームやオーケストラに入っている人、なにかの教室に通っている人など、時間の使い方はさまざまです。しかし、社員は決して遊んでばかりいるわけではありません。当社は多くの部分が機械化されているので、社員は人間がやるべき仕事に集中できるので、これからの課題は、人材育成だと考えています。現在、パートも含めて従業員70人。うち6割は、20〜30代の若い人たちです。チームワークを必要とする仕事なので、同僚同士のコミュニケーションや、人の扱い方も重要な要素です。現場での豚の飼養管理技術はどんどん進歩し

デンマークをはじめとするヨーロッパの国々や、アメリカ・カナダなどは生産性や疾病対策などで遅れを取っているのが現状です。海外の養豚先進国を

● 動物好き、体を動かすことが好き、そして元気な人。入社時に豚のことが全くわからなくても、3〜4年目でチームリーダーに抜擢される人もいます。

農業や牧場で働くということに対して、「のんびりとしたイメージ」をもっている人は少なくないようです。しかし、実際にはもっとリアルというか、シビアというか、時間やコストとの戦いを強いられる。農業に就きたい人は、こうしたビジネス意識も求められます。

林牧場は近年継続して規模拡大を図り、ここ5年くらい大卒新卒者を毎年10名ほど採用しています。新入社員に豚の知識や経験は一切求めません。要望するのは、

● ていますので、そういう勉強も欠かせませんが、人材教育もそれと同様に力を入れていくつもりです。

このような情勢の中でも、さらなるコスト低減と生産性の向上、規模拡大を図り、安全で安心できる豚肉を安定して供給していきたいと考えています。

最近の養豚経営を取り巻く環境は、飼料の値上がりなど、厳しい状況にあります。飼料価格そのものについては、養豚生産者として直接どうこうできるものではありません。むしろ、飼料価格の高騰は、貴重な飼料をいかに有効かつ効率的に肉に転換できるかを突き詰める良いチャンスだと考えています。そして、

● 立されているのです。そういう意味においては、日本の養豚産業はまだ成熟していないといえます。ということとは、まだ伸びる余地と可能性があるということです。日本人は勤勉で優秀ですし、他分野では世界をリードする産業も少なくありません。そうした日本的人的・知的資源ともいべきものを農業にもいかしていくべきでしょう。

● 見聞してくると、業界全体の意欲、能力、勢いが随分違うなと感じます。養豚はビジネスとして、またサイエンスとして確

(株) 林牧場の沿革

- 1953年 群馬県沼田市で林文雄氏 (故人) が養豚業を始める。
- 1971年 新里村 (現・桐生市) に移転。ランドレース種母豚 100頭。
- 1972年 1974年林邦雄氏 (現社長) 大卒後就農。
- 1977年 母豚 250頭に規模拡大。
- 1981年 第2農場完成。
- 1986年 種豚センター完成。
- 1989年 株式会社林牧場に社名変更。
- 1994年 直営レストラン・手作りハム工房「とんとん広場」を宮城村に開設。
- 1997年 「とんとん広場」の経営を分離。
- 1998年 富士見村に4,000頭の肥育農場、浄化槽、コンポストを建設。
- 1978年 富士見村に母豚1,600頭の繁殖農場。前橋市芳賀畜産団地に5,400頭の肥育農場、浄化槽・コンポスト建設。本社農場にA1 (人工授精) センター。
- 2000年 富士見村に子豚7,200頭の離乳農場。
- 2001年 林篤志氏 (現・専務)、大卒後就農。新里に母豚1,200頭の繁殖農場。
- 2002年 新里に7,000頭の肥育農場。前橋市芳賀に9,000頭の肥育農場。
- 2003年 新里に子豚13,000頭の離乳農場。
- 2004年 新里に浄化槽を建設。
- 2005年 新里に7,500頭の肥育農場



休耕田で羽を休める白鳥と栗駒山

新事業への積極姿勢で 時代を進む

宮城県栗原市 栗駒高原森林組合
代表理事組合長 菅原 宗勝さん

森林情報システム：GIS（Geographic Information System）＝地理情報システムという技術を用い、位置や空間に関するさまざまな情報を、コンピュータを用いて重ね合わせ、情報の分析・解析を行い、視覚的に表示させることができるようにしたシステム。森林GISともいう。

栗駒地域は多くの渡り鳥が越冬する地として有名なんですよ。小さな池が点在する地形と関係しているんでしょう。組合周辺にもそこらじゅうに白鳥がいます。豊かな水量は森にもいい。林業が栄えてきたのもその点に由来するんだと思います。



栗駒地域は小さな池が点在する

現 在の栗駒高原森林組合は、2002年に10町村の合併に先行して新たに組織されました。大きな合併だったため、合併前から職員数が膨れ上がることで、売上の落ち込みが予測できました。

しかし職員のリストラはしたくありませんでした。では、どうしたら経営が成り立たつか。より積極的な経営策が求められました。

そこで「主業務の造林・林産事業のほかに土木的な事業も幅広く請け負う」という方針を立てたんです。

その受け皿として組合100%出資による「有限会社栗駒高原開発センター」を設立。当初職員から一人引き抜いて専



山林所有者別に作成された植林の分布図

従とし、その下に専任チームを置きました。現在では、主に東北電力から依頼を受け、線下の危険木処理を行っています。

当然、組合本体も従来型の造林・林産にとどまっているわけにはいき

ません。さまざまな事業に着手しまして、そのうちの一つに、住宅街の危険木処理があります。

「**居久根**」という言葉をご存知ですか。屋敷を守るために植えられた防風林のこ

とです。最近はそれが放置され、高く育ち過ぎた結果、むしろ危険な存在になってしまいました。林業のプロじゃないとできないこうした仕事も引き受けていきたいと考えています。

06年からは、組合員以外の民有林の掘り起こしにも力を入れていま

す。いわゆる「団地化」と呼ばれる事業で、国から補助金を受けられる最低単位として30畝以上の森林をグループ化し、まとめて管理をする試みです。

山林所有者であっても「山のことはわからない」という人が相手ですから「フォレストアドバイザー」という専任の職員を2人置き、説明やPRにあたっています。

フォレストアドバイザーの仕事は多岐にわたり、写真撮影や測量など山の状況調査に始まり、これらを書類にする作業も含まれます。通常なら2人では手に負



プロフィール

菅原 宗勝（すわがら・むねかつ）

1942年生まれ。宮城県立栗原農業高等学校卒業後、農業に従事するかたわら沼ヶ森生産森林組合で森林作業に従事。その後、加賀山建設に就職し、25年にわたり土木建設業に携わり、事業現場の工事部長として手腕を発揮。1級土木施工管理士。1991年栗駒森林組合代表理事組合長。2002年栗駒高原森林組合代表理事組合長就任。2003年有限会社栗駒高原開発センター設立。



栗原市が試験的に行っている複層林

えないでしょうが、県の推薦もあって、当組合では「森林情報システム」というITシステムを導入しました。

コンピュータにデータを入力すると、森林の施業計画が自動的に作成されるほか、いつどの時期にどの森を伐採すればいいかなどが簡便に表示されます。システムの導入によって相当な業務の効率化を図ることができたと思いますね。

もちろん、コンピュータシステムを入

れても、操作するのは「人」です。「人を大切に」という、合併当初からの変わらぬ方針は貫きたい。人材の確保・育成や組織の活性化も力を入れている点です。

例えば、作業班では以前、通年雇用をせず、仕事が少ない冬場は失業保険で生活していただいてました。しかし現在では間伐などの作業を発生させ、通年雇用を実現しています。

新人の雇用も、07年に「緑の雇用」で5人受け入れました。この数は県内でも多いほうです。65歳までの雇用延長も制

度化。これも先進的なことと自負しています。

また、合併当初から「森林祭り」を開催して組織の活性化や、地域住民との交流を図っているんですよ。チェーンソーアートや木工教室、きのこの植菌体験など、参加型のイベントを盛り込んで結構盛大に行います。植菌したキノコの原木は抽選で参加者にお持ち帰りいただく。これは盛り上がりますね。

この実績を買われ、07年7月には、県林業労働力確保育成センターからの打診で全国森林組合連合会主催の「林業見学・交流ツアー」の受け入れも開始しました。今後はツアーを通じ、都市部からの人材確保や交流を図っていききたいですね。

合併して5年。あの手この手で新たな事業に挑戦してきました。しかし、まだまだできることがたくさんあると思っています。そういったことを、今後も皆の力を合わせて開拓していきたいですね。



体験やイベントなどを行う組合敷地内の森

時代の流れを読み 先手必勝で漁協を刷新



茨城県日立市 会瀬漁業協同組合 代表理事組合長
今橋 一也さん

トップランナーの視野



常磐沖を漁場とする茨城県と福島県でただ一つの大型定置網、それが会瀬漁業協同組合の定置部です。漁労長を含め10人の乗組員で、2月から12月中旬ごろまで沖合5kmに仕掛けた定置網で漁を行っています。

以前は個人経営による株式会社形態の網元でしたが、経営不振に陥り1991年に倒産、35人いた乗組員も全員解雇されてしまいました。経営規模が大きい網元の倒産は地域の漁業全体に多大な影響を与えることから、関係団体で話し合っ

て最終的には漁協の自営にすることが決まりました。
93年、再スタートを切った定置部は、それまで負担の大きかった人件費を削減するために、網を引き揚げる機械を設置した定置専用船を造船。これにより乗組員を18人まで減らし、今では最少人数の10人で操業しています。

私は97年、33歳の時から漁協の組合長を務めています。就任して最初に手がけたのは、組合員の若返り。当時、会瀬漁協の正組合員は平均年齢67歳で、ほとんどが60歳以上の高齢者でした。基本的に漁師に定年はないといっても、近い将来、漁協の存続に必要な正組合員数20人を確保できないのが目に見えていました。いままでと同じやり方で、血縁・地縁関係者だけを頼っているわけにはいかない状況でした。

ちょうどそのころ、漁師を目指す人向けに情報提供などを行う「漁業就業者確保育成センター」が茨城県でも発足することを知りました。私は早速このセンタ

ーを活用し、定置部の乗組員として新人漁師を受け入れようと漁協の役員会に話を持ちかけたのですが、猛反対に合いましてね。説得するために、5年後、10年後の組合員数や年齢構成をシミュレーションした計画書を提出し、いかに危機的状況にあるかを理解してもらおうと努めました。

でも、一番の説得材料は私の義父と私自身だったかも知れないな。妻の父は会瀬出身ですが、お菓子職人から転職して漁師となり、その父の誘いで私もサラリーマンから漁師となりました。異業種からの転職者でも漁師として十分やっていけるということを、親子二代にわたる実績で証明できたのか、結果的には定置部に新人漁師を迎えることができました。

これまで「漁業就業者確保育成センター」や「漁業就業支援フェア」等を通じて、20人以上の新人漁師を受け入れてきましたが、はじめはベテラン漁師と新人漁師がうまくやっていたように調整するのに、かなり気を遣いましたよ。同じ船で働く以上、チームとしてうまく機能しないと良い仕事ができせんから。そのためには、ベテランであつてもルールを守らないなど、問題があれば船を降りてもらったこともあります。

現在、定置部の乗組員の平均年齢は41・7歳で、10人中8人が未経験で入ってきました。8人のうち5人は異業種からの転職者で、3人は他県の水産高校出身の新卒者です。トラックの運転手やパソコン販売の営業担当など前職はさまざま、出身地も青森や群馬などバラバラ。



「会瀬のさかな」をPRするためのリーフレット。スーパーや飲食店などに置いて消費者の認知度アップを図る

年齢も一番若い19歳から最年長の68歳まで半世紀ほど差があるけれど、皆すごく仲が良い。お互い助け合えるいい人間関係で、漁協の水揚げ高の9割を稼いでくれています。

実は今、緊急事態なんですよ。昨年7月、仕掛けておいた網の半分がなくなっ
てしまっていてね。恐らく大型船に引
つけられて、そのまま持っていかれたん
だらうね。海上保安庁にかなり探しても
らったけれど、結局、見つからなかった。
漁網自体の損失約1億円に加えて、水揚
げ高もそれまでの約1億1千万円から半
減してしまっただけ。厳しいですよ。

だからこそ、より一層チームワークを
発揮して、この危機を乗り越えていかな
ければならない。私も組合長として、多
方面から手を尽くしているところです。

捕

るだけの漁業の時代は終わりました。これからの漁業者は、いろんな
ことをもって勉強していかないとダメで
すね。必要な情報を自ら集め活用してい
くことが必要だし、消費者とも積極的に
かわっていかねばならない。

3年前からうちの定置網漁で捕れた魚
を「会瀬のさかな」ブランドとして市内

のスーパーに直接卸していますが、値段
が高いにもかかわらず、ほかの産地の魚
より先に売れていくんですよ。目玉商品
のアジが1匹100円だったなら、うちの
は250円。2・5倍の高値でも売れ
るのは「DAYO」といって水揚げした
その日に店頭で並べているから。それに、
定置網漁だと魚が生きたまま水揚げされ
て、傷が少ない。パック詰めされた魚が、
まだ店頭でエラを動かしているんだから
ね。スーパーのお客さんも驚いています
よ。うちでは一般の定置網漁に加え「底
定置」といってやや海の深いところの魚
も捕れる漁をやっていますから、大衆魚
に限らず多くの魚種を提供できるのも強
みです。

地

域で生産された食材をその地域で
消費する、いわゆる「地産地消」が
全国的に進められています。消費者から
すれば目の前の海で捕れた魚を食べられ
るほうが鮮度がよくて安心だろうし、漁
業者にしてみれば消費者から「おしい
い！」の声が届く範囲に魚を卸せるのは
うれしいこと。スーパーのバイヤーから
「毎日、何人ものお客さんが『今日、会瀬
の魚、入っていますか?』と電話をかけ
てきますよ」という話を聞くと、漁師冥
利に尽きるなと思いますね。

地元の魚の価値をきちんと評価してく
れる消費者とバイヤーがいることは、生
産者として大きな支えになります。地元
の魚の良さを知ってもらうために、これ
からも市民講演会や少年団を通じた普及
活動をはじめ、いろいろなことに取り組
んでいきますよ。

- ①新しい発想と行動力で、地元漁協のみならず、県内の漁業全体を引っ張っている今橋代表理事組合長
- ②10代から30代の若手乗組員と一緒に。今橋さんは兄貴のような存在で慕われている
- ③港のすぐそばに建つ乗組員の宿舎は賄い付き。最盛期は30人以上の乗組員が生活していたスペースに、現在は7人が暮らす
- ④定置網を仕掛けて戻ったばかりの「おおせ一号」。船体の中央には網を引き場げるための機械が設置されている



プロフィール

今橋 一也 (いまはし・かずや)

1964年、日立市生まれ。日立工業専修学校高等課程電気科卒業後、株式会社日立製作所勤務。86年、サラリーマンから転職して漁師に。妻の父母が営む山重丸(1.4トン)に乗り、刺し網や一本釣り、アワビ・ワカメ採りに従事する。90年、第二山重丸として独立。97年より会瀬漁業協同組合代表理事組合長。現在、茨城沿海地区漁業協同組合連合会代表理事なども兼務している

有機農業への取り組みから見た新規就農

ここ数年、食の安全や環境問題に対する社会的関心の強まりからか、有機農業や有機農産物に興味をもつ人たちが少なくありません。そして、有機農業への関心から、自らの職業として農業を選ぶ人たちも多くなります。

ここでは、全国農業会議所や農林水産省が行ったアンケート調査結果から、新規就農者における有機農業への取り組みを、農業者一般と比較して紹介します。

図1 農業者一般の有機農業への取り組み

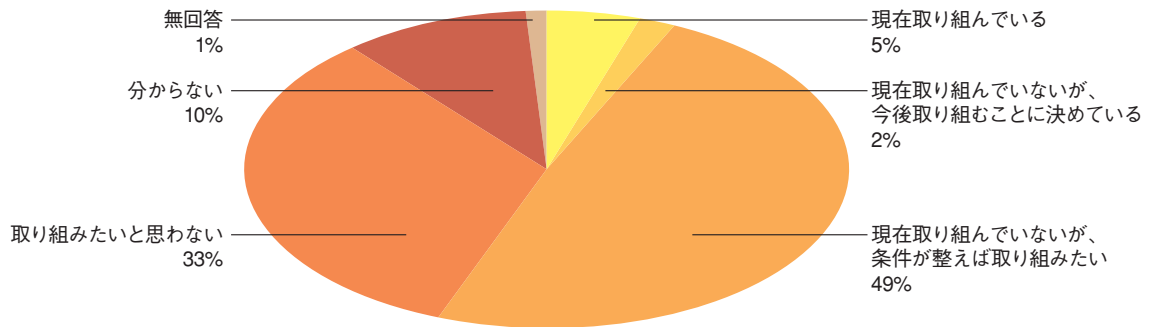


図2 新規就農者の有機農業への取り組み

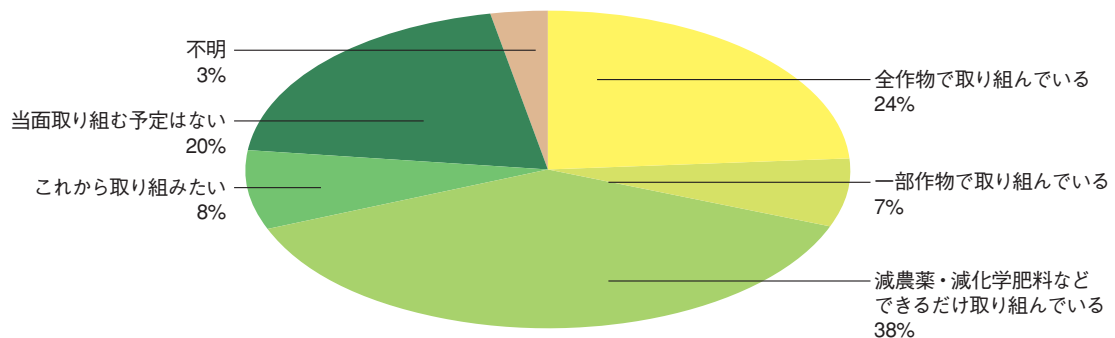


図1は、一般の農業者に有機農業への取り組みを聞いたものです^(注1)。現在取り組んでいる農業者は5%とそれほど多くはありません。「現在取り組んでいないが、条件が整えば取り組みたい」とする農業者が約半数います。積極的な姿勢を示している人たちが過半を占めているととれます。ただし、整うべき「条件」は制度的なことや販売価格など回答者によってさまざまなものを想定していると考えられます。一方、「取り組みたいと思わない」は33%であり、「現在取り組んでいる」を大きく上回っています。

図2は、新規就農者に対して、同じく有機農業への取り組みを聞いたものです^(注2)。それぞれ別のアンケート調査のため、回答項目は異なっています。新規就農者では、「全作物で取り組んでいる」が24%、「一部作物で取り組んでいる」が7%と、一般農業者の「現在取り組んでいる」7%を大きく上回っています。また「減農薬・減化学肥料などできるだけ取り組んでいる」と回答した人も38%います^(注3)。

有機農業のとらえ方、取り組みはさまざまな形がありますが、新規就農者はとくに強い関心をもっている人たちが多いようです。

注1) 「有機農業をはじめとする環境保全型農業に関する意識・意向調査結果」、2007年実施、回答1963人、回収率78.5%、農林水産省ホームページより。

注2) 2006年実施、回答588人(うち新規参入者490人)、回収率45.3%

注3) 一般農業者においても、「減農薬・減化学肥料」を行っている人たちは数多くいると考えられます。



「目の錯覚」利用した新型の柵を開発

山村では、せっかく作った農作物をイノシシに食べられてしまう被害が多くみられています。最近、この被害を防ぐために「金網忍び返し柵」という新型柵が開発されました。

プ力はかなりのもので、約1.2mもの高さを飛び越えることができます。でも、この新型柵は高さが1mしかありません。しかし、イノシシはどうしてもこの柵を跳び越えることができないのです。これはどうしたことでしょうか？

計算されたトリック

この柵にはイノシシに対して綿密に計算されたトリック（忍法）が隠されているからです。

そのトリック（忍法）の正体は柵の上部にあります。そもそも「忍び返し」とは、忍者が家に入ってくるのを防ぐため、柵の上部をヤリのようにとがらしたものを指します。しかし、イノシシ用は、そのような暴力的なものではありません。高さ1mの金網の上部30cmを、イノシシのいる側（通常は山側）に向けて20〜30度、折り曲げただけなのです。

簡単なことですが、ここにはイノシシの「目の錯覚」を利用した恐るべき忍法が隠さ

れています。

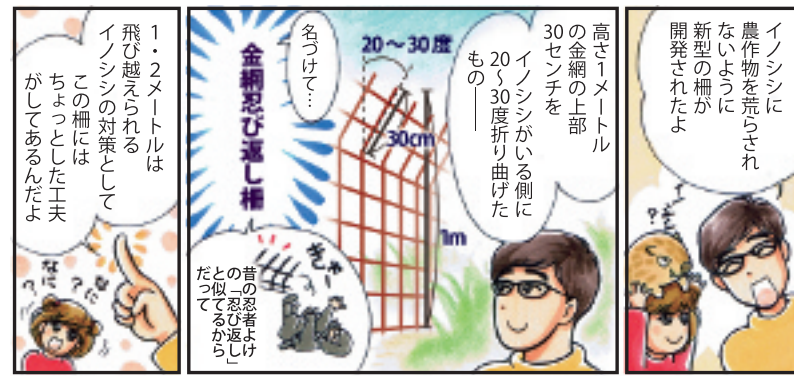
忍法忍び返し

忍法を種明かしします。イノシシは柵に対して踏み切る際、イノシシの視線（低い目線）から見ると、折り曲げた柵の上部がおおいかぶさり、柵の高さを、飛び越えられない高さで錯覚してしまいます。そうしたらイノシシは柵を跳び越えようと、こんどは後退して距離をとりますが、目の錯覚が効き、後退しすぎて、結果的に柵と遠く離れすぎてしまいます。そして結局は柵を

跳び越えることができなくなってしまいます。本当は1mほどの柵は楽に飛び越えることができるのに、おもしろいですね。

肉柔らかくする研究も

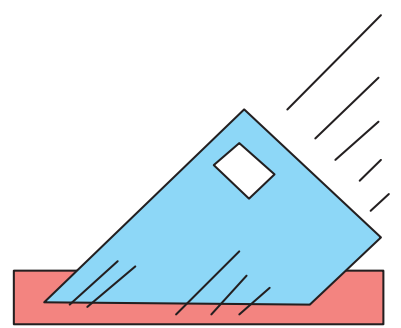
さて、イノシシは食用としても利用できます。あまりにも農作物を食べちゃう悪いイノシシは、逆に食べ返しちゃうのもアリかもしれません。おいしく食べるため、イノシシ肉を熟成させて軟らかくするといった研究も行われています。



Presented by
2007年12月21日号掲載記事
全国農業新聞
就農希望者に役立つ情報満載
詳しくは裏表紙裏をご覧ください

文・農林水産技術会議事務局 技術政策課研究調査官 山田竜彦
絵・筒井博子





Voice iju info 読者コーナー

百姓の知恵は農業仲間から得る

兵庫県 瀬祭荘ファーム主さん

57歳

「百姓」生活に憧れて四年目。百の生活技術を持つている。百の作物をつくる：そんなライフスタイルが百姓だと思込んで自給型農業を目指して四年目の自称農業者。「安全なものを食べたい！ 珍しいものを食べたい！ 新鮮なものを食べた



い！」の一心で山芋・タラの芽・ゴマ・無花果・赤ひげ葱・落花生・通草・麦などを植え付けている。畑の肥料は米糠・剪定した庭木の枝葉・薪ストーブの灰・馬フン・鶏フンなど自然のものを工夫する。金が無いのと同時に我が身に良くないので化学肥料、農薬は基本的に使わない。

百姓の知恵は、農業仲間と中山間地の農園や里山で畑を耕したり、山の樫を切り出したり、椎茸菌を植え付けたり共同作業から得ている。これからもホームセンターのお世話になるのは必要最小限の農業資材にとどめ、種・苗もできるだけ自給したいと思っている。

私の夢を支えてくれる強い味方です

大阪府 藤原富夫さん

52歳

当方、事務職の地方公務員です。今の私の夢は、定年退職後に夫婦して温暖な地方で有機野菜を栽培する農家になること。そんな私に、各季節の変わり目ごとに送られてくる「iju info」。この冊子には、

これら就農への困難を乗り越えた、或いは現在乗り越え中の方々の生き生きとした生活の息吹が写真付きで、しかもリアルに伝えられているのです。毎号「へえ〜ひょっとしたら、私達夫婦でも本当に〜ターン就農できるかも？」と自信と元気を戴いています。私の夢を支えてくれる強い味方です。

社会で学べない事もこの冊子から学べる

新潟県 本田忠幸さん

25歳

毎号楽しく読ませて頂いています。先人達が歩んできた道は農林水産業に関わる者

以外にも大変なことになる事ばかりで、ある意味では社会では学べない事も、この冊子から学ぶことが出来て良いです。また、支援の方法についても多くの情報が掲載されており、実際に就く人達にとっても良い一冊だと感じます。これからも誌面作りを頑張ってください。

情報収集に苦戦していたので大喜び

大阪府 加藤秀典さん

移住情報を調べるようになってしばらくたちますが、なぜかイジュウインフォと出会ってなく偶然立ち寄った書店にあり、すかさずいただきました。持ち帰ると、家族も欲しい情報が載ったこんなものが無料であるなんてありがたい！ と今まで情報収集に苦戦していたので大喜びしました。もっと早く出会っていたかったです。



イラスト/東京都 山下典子さん 30歳

あきらめていた人も可能性が

三重県 こはるさん

48歳

ジョブカフェで初めて貴誌を手に取りました。農林漁業就業と〜J・Uターンを

思いいつても非農家であったり、林業に就くHOW TOを何も持っていない。漁業関連の知り合いが一人もいないなど最初の高い関門に二の足を踏む人はやはり多いと思います。そんな時にiju infoに出会えたら、厳しい面もあったにしても心丈夫な存在になってくれると思います。表紙の笑顔を見て、農林漁業就業なんて願っても無理とあきらめていた人の中にも可能性もある？ と思い直されるかもしれないと感じました。

ijuの記事が一番参考になります

神奈川県 河野恒雄さん

63歳

実際に田舎へ行った体験談、すでに地方(田舎)に飛び込んで農業・林業・漁業に情熱と意欲を燃やしている諸先輩方の心意気にひかれます。私も横浜市内で農地を借り、野菜作りをしています。小学生を対象に、「ジャガイモ掘り」「サツマイモ掘り」をボランティアとして、かれこれ



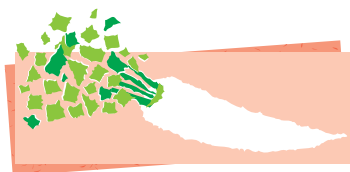
10年間くらいやっています。

将来は養鶏をやり、究極の卵をつくってみたいと考えております。千葉の南房総市の里山で、空気、水、えさ、全て自家製。にわたりの数も500羽以内、ひよこというより卵からヒナを育てて、昭和30年代、家庭で飼っていたあの理想的な養鶏をやってみたいと思います。卵が貴重で、病気以外では食べることができなかった時代の卵が本当の卵です。現在、消費の優等生といわれる卵は、あれは、卵ではありません。狭いゲージの中で、外部からの光、空気を遮断されているのが生き物ではありません。まさに機械です。大量も結構ですが、本来の動物がもっている本質を大事にしないと、大きな天罰を受けるのではないかと危惧しています。「農」の基本、原点を探っていきたい、それにはijuの記事が一番参考になります

体の動くまでの仕事に最近魅力を感じます

埼玉県 竹原理恵さん 41歳

iju infoを読み、色々な方々の熱い思いを感じ、皆目標を前に前に持ち、真剣に取り組んでいますね。でも中には酪



農ヘルパーみたいに、自分の自由な時間も確保しながらも補助的に仕事をするという選択も出来るという事に少しシヨック(良い方)を受けました。会社員だと定年はずきものですが、自分の体の動くまでの仕事にも最近魅力を感じています。

やりがいのある生活を考えたい

神奈川県 吉見千恵さん 37歳

「きつい仕事でも好きな事なら楽しい」と言われる方々が多い事に共鳴しています。夫と共に自然に囲まれたやりがいのある生活を送ることを考えはじめています。

やる気のできる農業はできる!

大阪府 徳留武蔵さん 22歳

農業は、天候によって収入が変わるので、とても大変な仕事だと思えますが、この雑誌にのっていた皆さんの笑顔を見て、やる気のできると思えました。

もう年だからではなく「まだやれる」

愛媛県 田口君江さん 55歳

イジュウ・インフォをよく読ませてもらっています。年齢に関係なく、意欲を持って農業に取り組んでいる方々の気持ちがよく伝わってきます。私も「もう年だから」ではなく「まだやれる」という気持ちをもって、今は仕事についておりますが、退職すれば家庭内でも小さな農園をもちたいという希望をもっております。これからは希望らしい内容載せて、私達読者の意欲を高めてください。期待しております。

生きとしした笑顔に心癒されます

栃木県 柴田寿子さん 28歳

毎回本誌を拝見して掲載される方々の生きとしした笑顔にとても心癒されます。私は農業をやってみたくと思う中の一人ですが、今理由あつて自分の身体を治すことが自分の夢への第一歩です。健康で自分の好きなことをしながら働ける皆さんがともうらやましいです。私も自分の夢が叶えられる日まで頑張りたいと思います。今回掲載されていた「どうして鶏は毎日卵が生めるのか?」というコーナーはとてもおもしろかったです。実際鶏を飼ったことのない私にはためになりました。これからも本誌を読むのを楽しみにしています。



旅費ができたらワーキングホリデーに...

長崎県 清水芳子さん 36歳

農林漁業に就業する方々の勇氣や元気にいつもジーンとさせられています。今回は、その他にも、飯田市のワーキングホリデーの案内に「こんな体験をさせてもらえるんだなあ」と興味深く拝見しました。会社の休みの都合がついて、旅費を捻出できたなら...まじめに体験してみたいと感じました。

悪い面も書かれている所が気に入っています

神奈川県 工藤由香子さん 33歳

イジュウした人のリアルな話が多く紹介されていて、とても参考になり、うれしい限り。良い面だけではなく、悪い面も書かれている所が気に入っています。これからも多くの人の声、楽しみにしています。

酪農ヘルパーを将来やってみたい

北海道 江田典子さん 42歳

北海道で酪農ヘルパーという記事を見て、将来、私も力になれたらと思います。私自身、酪農の経験はなく、まわりにもいません。早朝と夕方集中すると思います。やりがいがあると思うのです。北海道に知り合いはいませんが、酪農ヘルパーを通して、友人もできると思っています。目標に向けて、実現できるよう頑張りたいです。

花弁栽培のケースを取り上げてほしい

神奈川県 山口則彦さん 42歳

帰農・帰漁はこれからの地域活性化につながるような気運を感じます。iju infoの情報発信で力強く感じる人も多いと思います。これからも期待しています。花卉栽培のケースがあまり取り上げられていないので、光を当ててほしいです。

アンテナショップにがんばってもらいたい

東京都 中林克夫さん 39歳

都内にアンテナショップは本当に増えていますね。東京に住んでいる人にとっては



「あくあ、便利だ」としか思っていないかもしれませんが、地方は本当に大変なんですよ。就職してから10年ほど、地方で暮らしました。「東京一極集中」という言葉を、地方に住んでみて本当に実感しました。東京に住んでいても、言葉だけで身近には感じてはいませんでした。それゆえ、アンテナショップには本当にがんばってもらいたいと思っております。

アンテナショップめぐりが趣味です

千葉県 高城直子さん 35歳
仕事や子育てで忙しく、なかなか旅行にいけない代わりに、各県のアンテナショップめぐりをするのが趣味です。今回P70のアンテナショップの紹介ページで、各店舗の詳しい情報や特色がよく分かり、助かりました。次は徳島藍あいプラザに行きたいと思っております！

まるで夢へのキップ雑誌です

東京都 鶴見富士子さん 32歳
最近、食の安全問題が話題になっていま

すが生産者の皆さんの顔が分かる野菜など人気です。日本は輸入大国で、国で消費する食物を自国でまかなおうとすると、土地不足、水不足などさまざまな問題があります。なので余計に自給自足の生活に憧れます。今回、HMVと言うCDショップで貴誌をはじめ手に取り、有り難い雑誌がある！まずはこれを読み知識をつけようとおもいました。まるで夢へのキップ雑誌です、ありがとうございます！

大切にできなかった「ツケ」が…

神奈川県 山之内恵美さん 29歳
今、中国ギョーザのことで問題になりました。今、中国ギョーザのことで問題になりました。農業や林業、漁業を大切にできなかった「ツケ」(外国に自分たちが食べる物まで依存してきた)にあると思います。これからはいやおうなしに「食」に感じるころが来る時代がやってきました。私は全然関係のない仕事をしていますが、自然を相手に仕事している人をひそかに尊敬しています。がんばってください。

熱い想いで野菜を生産しているんです

大阪府 田島純子さん 26歳
今回、書店でiju infoを初めて見て読ませていただきました。農業には携わっていませんが、消費者として、熱い想いで野菜を生産している農家の方がいらっしやるのをうれしく思いました。最近「食」への不信感が募る一方なので安心しました。おいしい食べ物が食べられることを感謝します。

子どもの命を育む食品の選択は切実な問題

大阪府 山本由紀子さん 36歳
初めて拝読いたしました。現在、妊娠中です。子どもの命を育む食品の選択は切実な問題です。食の安全の問題、自給率などを考えると、第一次産業の重要性はますます高まっているのに、その労働に対してあまりに過酷な経営を強いられているように思われてなりません。もっと、国や自治体が力を入れるべきだ！と常々思っています。貴誌で生き生きと取り組む人々の姿に触れ、エネルギーをいただいたような気持ちになりました。

求 人情報を読んで転職してみようかと…

広島県 石橋禎宏さん 22歳
農林業、水畜産業における若者不足が深刻化してきていることがよくわかりました。私自身、今、サービス業に携わっていますが、本誌に紹介されています求人情報

若者のために行政も取り組んでほしい

愛知県 岩塚美樹さん 45歳
若者が「安全な農」に目覚めています。それが自立につながるように行政も取り組むことが、自給率を上げたり、環境を守ったりすることになる近道だと思います。自然との調和、本来の人のくらし方を考え直すときがきているのでは。

自分の口に入るものは自分で作る時代に

東京都 石津和美さん 44歳
都会育ちで土とふれあう事等ない私ですが…世間では信じられない「食」の事故・事件が多くなっていますね。自分の口に入る物は自分で作らないといけない時代に戻ったのかも？

お便り大募集!

本誌の感想をはじめ、「農林漁業への就業」、「農業体験・農的生活」、「定年帰農・セカンドライフ」、「田舎暮らし・移住」などに関する体験談や意見を募集しています。農業・林業・漁業での感動秘話や思わぬ失敗談、お世話になった人への感謝のメッセージ、おもしろい中間のエピソードなど、なんでもけっこうです。写真やイラスト(絵手紙含む)なども大歓迎! いろいろな投書をお寄せください。

〒105-0001
東京都港区虎ノ門1-25-5
虎ノ門34MTビル5階
全国農業会議所
「iju info 読者コーナー係」
Eメール: iju-info@web-iju.info

掲載された方には
図書カード
を進呈いたします。

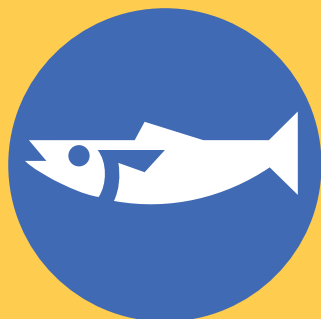
- 住所、氏名、年齢、電話番号、あればメールアドレスをご記入のうえ、ご投書ください。匿名希望の場合は、ペンネーム、イニシャル、名前のみなどのご希望をお書き添えください。
- 原稿、写真やイラスト(絵手紙含む)のご返却はできません。ご了承ください。
- 文章の一部、抜粋して掲載することがあります。あらかじめご了承ください。
- お寄せいただいた情報は、読者ページ(ホームページの同コーナーを含む)の掲載以外には使用いたしません。

農林漁業就業 I・J・Uターンガイド



農業就業ガイド

林業就業ガイド



漁業就業ガイド

I・J・U
ターンガイド

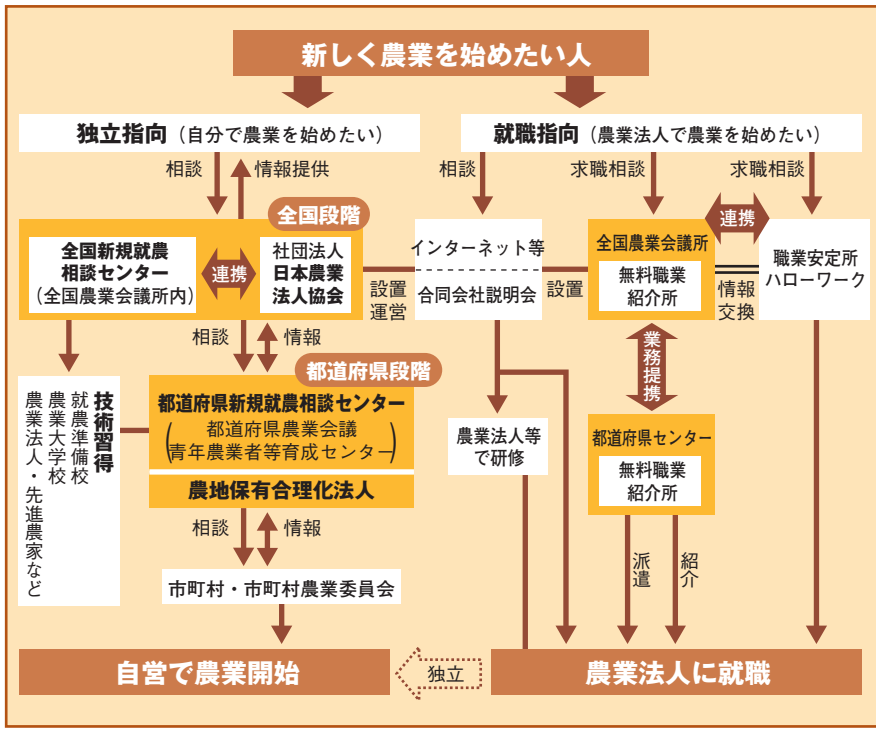


iju infoサポーター

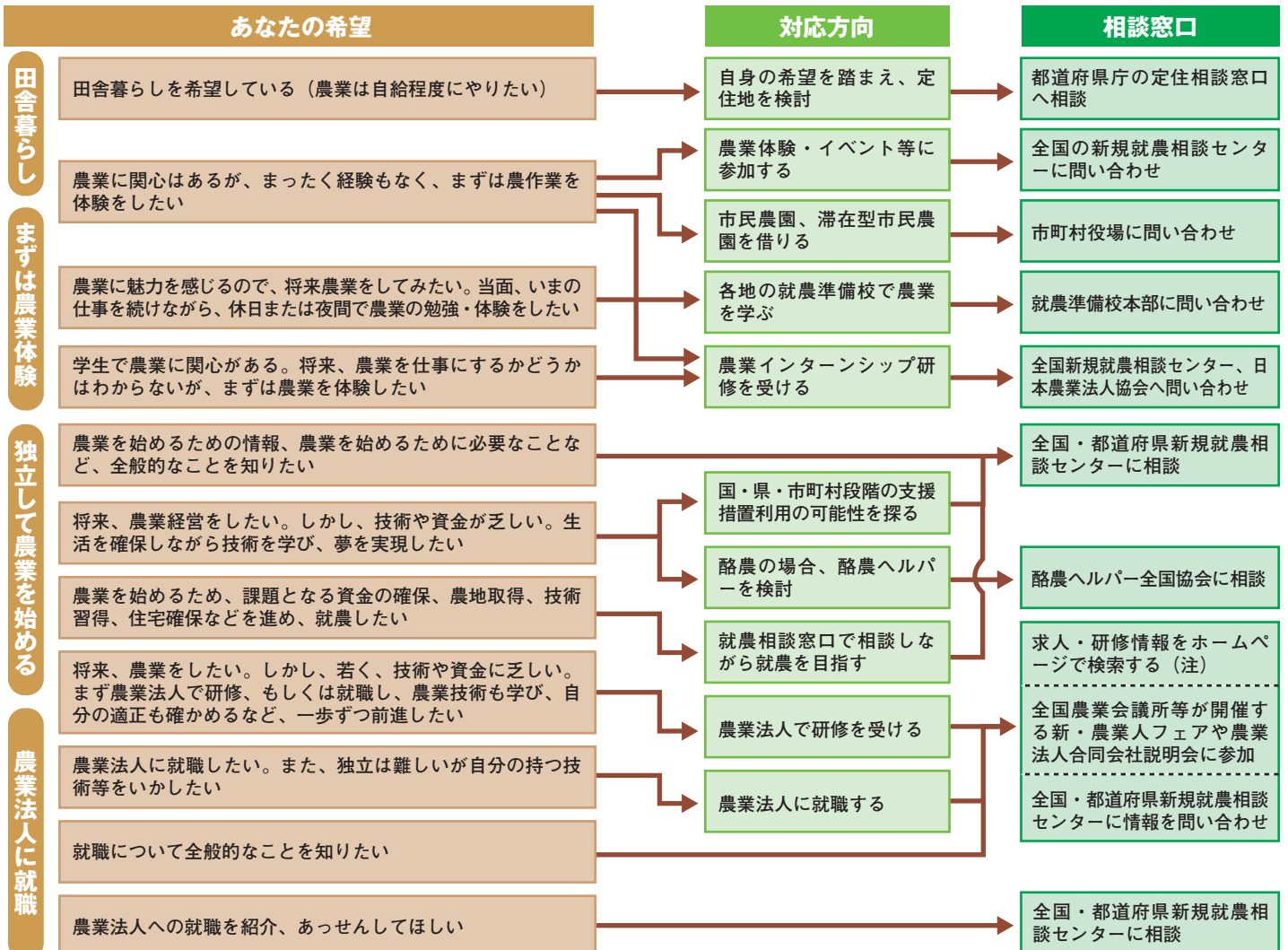
農業に就くには？

農業に興味があっても、非農家出身では、さまざまな不安を抱く人は多い。だが、農業をやったことのない人でも農地を取得して農業を始めることは可能だ。独立するだけでなく農業法人などに就職して農業を始めることもできる。そこで必要となってくるのが、農作業の体験が可能な団体や施設、農地を実際に買ったり借りたりする条件、移住先の空き家情報、農業法人などの求人情報だろう。農業に興味を持っている人や、自給自足をしながら地方に定住したい人は、就農までのイメージをつかむために、まずは全国・都道府県新規就農相談センターの相談窓口を訪ねよう。

就農までのフローチャート

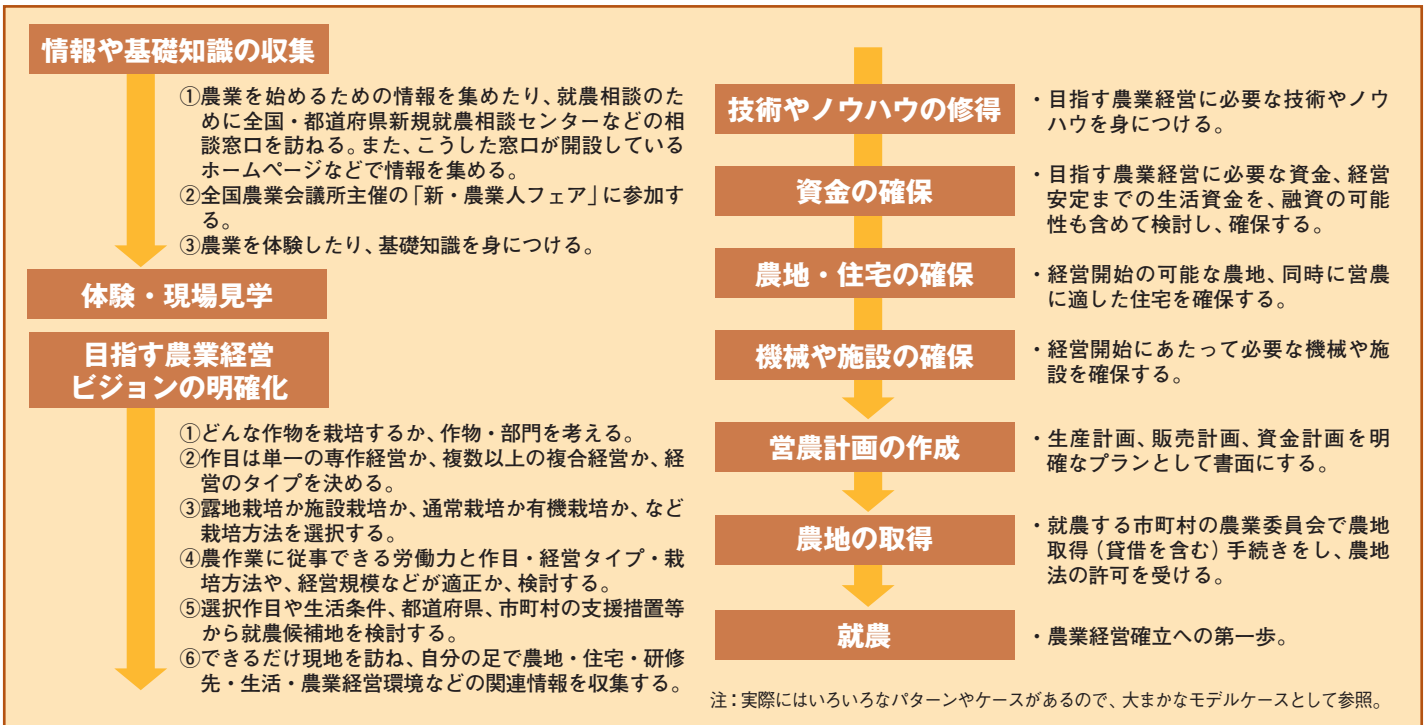


就農イメージと対応方向



注：求人・研修情報の検索 (<http://www.nca.or.jp/Be-farmer/>)

就農までの道すじ



都道府県新規就農相談センター			
都道府県青年農業者等育成センター		都道府県農業会議	
指定法人	電話番号	農業会議	電話番号
(社)北海道農業担い手育成センター	011 (271) 2255	北海道農業会議	011 (281) 6761 (直)
(社)青い森農林振興公社	017 (773) 3131	青森県農業会議	017 (774) 8580 (直)
(社)岩手県農業公社	019 (623) 9390	岩手県農業会議	019 (622) 5825 (直)
(財)みやぎ農業担い手基金	022 (264) 8238	宮城県農業会議	022 (275) 9164 (直)
(社)秋田県農業公社	018 (884) 5512	秋田県農業会議	018 (860) 3540 (直)
(財)山形県農業振興機構	023 (635) 0589	山形県農業会議	023 (622) 8716 (直)
(財)福島県農業振興公社	024 (521) 9848	福島県農業会議	024 (524) 1201 (直)
(財)茨城県農林振興公社	029 (239) 7131	茨城県農業会議	029 (301) 1236 (直)
(財)栃木県農業振興公社	028 (648) 9511	栃木県農業会議	028 (648) 7270 (代)
(財)群馬県農業公社	027 (251) 1220	群馬県農業会議	027 (280) 6171 (代)
(社)埼玉農林公社	048 (558) 3555	埼玉県農業会議	048 (829) 3481 (直)
(財)千葉県水産振興公社	043 (222) 9136	千葉県農業会議	043 (222) 1703 (直)
(財)東京都農林水産振興財団	042 (528) 1357	東京都農業会議	03 (3370) 7145 (直)
(社)神奈川農林公社	045 (651) 1703	神奈川県農業会議	045 (201) 0895 (直)
(財)山梨県農業振興公社	055 (223) 5747	山梨県農業会議	055 (228) 6811 (直)
(社)岐阜県農畜産公社	058 (276) 4601	岐阜県農業会議	058 (268) 2527 (代)
(社)静岡県農業振興公社	054 (250) 8991	静岡県農業会議	054 (255) 7934 (直)
(財)愛知県農業振興基金	052 (951) 3626	愛知県農業会議	052 (962) 2841 (直)
(財)三重県農林水産支援センター	059 (259) 0855	三重県農業会議	059 (259) 0860 (直)
(社)新潟県農林公社	025 (281) 3480	新潟県農業会議	025 (223) 2186 (直)
(社)富山県農林水産公社	076 (441) 7396	富山県農業会議	076 (441) 8961 (直)
(財)石川21世紀農業育成機構	076 (257) 7141	石川県農業会議	076 (257) 7066 (代)
(社)ふくい農林水産支援センター	0776 (21) 5475	福井県農業会議	0776 (21) 0010 (代)
(社)長野県農業担い手育成基金	026 (231) 6222	長野県農業会議	026 (234) 6871 (直)
(財)滋賀県農林漁業後継者特別対策基金	077 (523) 5505	滋賀県農業会議	077 (523) 2439 (直)
(社)京都府農業開発公社	075 (417) 6847	京都府農業会議	075 (441) 3660 (直)
(財)大阪府みどり公社	06 (6266) 8916	大阪府農業会議	06 (6941) 2701 (直)
(社)兵庫みどり公社	078 (361) 8116	兵庫県農業会議	078 (361) 8110 (直)
(財)奈良県農業振興公社	0742 (22) 6148	奈良県農業会議	0742 (22) 1101 (代)
(財)和歌山県農業公社	073 (433) 5547	和歌山県農業会議	073 (428) 4165 (直)
(財)鳥取県農業担い手育成基金	0857 (26) 7276	鳥取県農業会議	0857 (26) 8371 (直)
(財)しまね農業振興公社	0852 (32) 2300	島根県農業会議	0852 (22) 4471 (直)
(財)岡山県農林漁業担い手育成財団	086 (226) 7423	岡山県農業会議	086 (224) 2111 (代)
(財)広島県農林振興センター	082 (541) 6185	広島県農業会議	082 (545) 4146 (直)
(財)やまぐち農林振興公社	083 (924) 8900	山口県農業会議	083 (923) 2102 (直)
(財)徳島県農業開発公社	088 (621) 3083	徳島県農業会議	088 (621) 3054 (直)
(財)香川県農業振興公社	087 (831) 3211	香川県農業会議	087 (812) 0810 (直)
(財)えひめ農林漁業担い手育成公社	089 (945) 1542	愛媛県農業会議	089 (921) 4438 (直)
(財)高知県農業公社	088 (823) 8618	高知県農業会議	088 (824) 8555 (直)
(財)福岡県農業振興推進機構	092 (716) 8355	福岡県農業会議	092 (711) 5070 (直)
(財)佐賀県青年農業者育成センター	0952 (25) 7106	佐賀県農業会議	0952 (23) 7057 (直)
(財)長崎県農林水産担い手育成基金	095 (895) 2935	長崎県農業会議	095 (822) 9647 (直)
(財)熊本県農業後継者育成基金	096 (385) 2679	熊本県農業会議	096 (384) 3333 (直)
(社)大分県農業農村振興公社	097 (535) 0400	大分県農業会議	097 (532) 4385 (直)
(社)宮崎県農業振興公社	0985 (51) 2631	宮崎県農業会議	0985 (29) 6333 (直)
(社)鹿児島県農業・農村振興協会	099 (213) 7222	鹿児島県農業会議	099 (286) 5815 (直)
(財)沖縄県農業後継者育成基金協会	098 (866) 2280	沖縄県農業会議	098 (867) 7385 (直)

活用しよう!! WEB iju info
 WEB版 iju infoは
 バックナンバー等お役立ち情報満載!
 URL: <http://web-iju.info/>



●新規就農希望者の相談窓口

農業を始めるための情報を集めたり、就農相談のために、全国段階および都道府県段階に「新規就農相談センター」という相談窓口がある。下記と左表参照。

全国新規就農相談センター
 〒105-0001 東京都港区虎ノ門1-25-5
 虎ノ門34MTビル5F 全国農業会議所内
 TEL. 03 (3507) 3088 (相談用)
 FAX. 03 (3507) 3081
<http://www.nca.or.jp/Be-farmer/>

林業に 就くには？

山や森で働きたいと思ったとき、現実的な選択肢として「林業の職に就く」ことが挙げられる。林業とは木材を採るために苗を植え、育て、伐採して収益をあげる事業だ。そして、貴重な森林資源を次の世代につなげていく仕事でもある。山林をもたない人が一から林業を始めることは、現実的には難しい。ほとんどの場合、森林組合や民間の林業会社で森林作業等に従事することになる。それには一定の技術習得が必要だが、そのための支援は、国や県や地域で用意されている。まずは全国森林組合連合会や林業労働力確保支援センターに相談してみよう。

林業就業ステップ

情報収集

- 全国森林組合連合会、都道府県林業労働力確保支援センターに電話し、説明会などの情報を問い合わせる。
- 国や民間で開催する「就職フェア」の林業コーナーで説明を聞く。
- 全国森林組合連合会のホームページで、求人情報をチェックする。
- 求人誌やハローワークなどの情報をチェックする。
- 森林組合や民間の林業会社に問い合わせる。
- ☆都道府県林業労働力確保支援センターでは、随時相談を受け付けている。

行動を起こす

- 各都道府県の林業労働力確保支援センターに相談する。
- 全国森林組合連合会や地方公共団体などが行っている林業体験教室に参加する。
- NPOやボランティア団体などが行っている市民ボランティアに参加する。
- 希望する地域が絞り込めたら直接森林組合や民間の林業会社に足を運んで話を聞く。
- 採用してくれそうな経営体に、直接にアタック、応募して選考を受ける。
- ☆林業は、森林組合や民間の林業会社に就職するのが一般的。

いざ、森林作業へ

- 森林組合や民間の林業会社に就職。
- 「緑の雇用」事業を利用して研修生になる。
- ☆森林組合とは森林の所有者が組織する協同組合のこと。
- ☆就職後に研修を受けることができたり、研修費用の補助が受けられる都道府県もある。

経験を積む

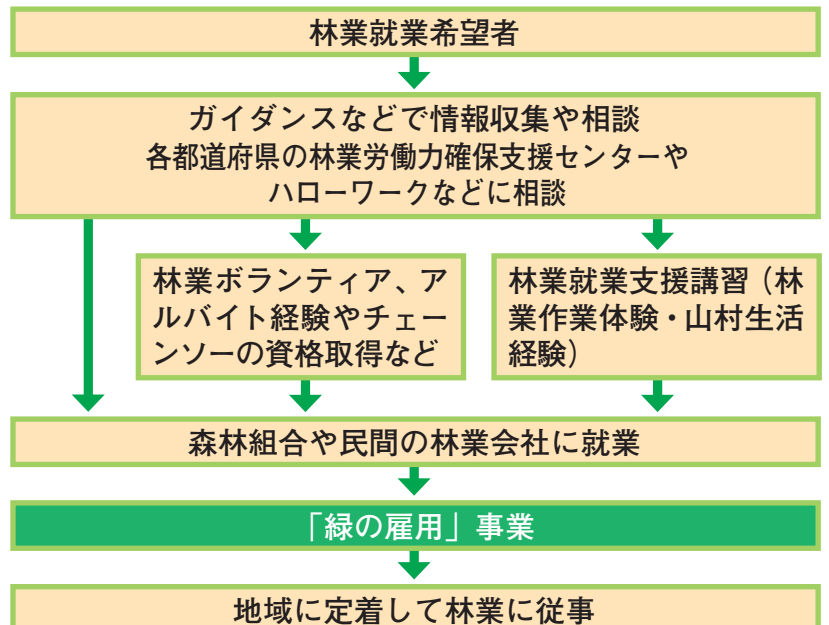
- 基幹的な林業従事者として、地域に定着して造林・間伐などの業務を身に付ける。
- ☆森林を育てるのは長い年月と膨大な費用がかかるため、独立は困難。森林組合や民間企業の中でステップアップしていく。

就業ガイド



活用しよう!! WEB iju info
WEB版 iju infoは
バックナンバー等お役立ち情報満載!
URL: <http://web-iju.info/>

林業就職 活動フロー



※「緑の雇用」事業、「林業就業支援講習」は通年募集ではないため、詳しくは各都道府県の林業労働力確保支援センターに問い合わせを。

緑の雇用とは？

「緑の雇用」とは、林野庁の補助を受けて全国森林組合連合会が実施する「緑の雇用担い手対策事業」のこと。林業の仕事は、苗木の植え付けから木材の伐採まで、多様な技術を身に付ける必要がある。そこで森林組合等の林業事業体に採用された人々に対し、事業体を通じて支援を行うものだ。支援を受けるには「ハローワーク、林業労働力確保支援センター、学校など公的機関を通じて森林組合などの林業事業体に採用された者」という条件がある。

林業を営む組織とその仕事内容

森林組合

森林組合は森林所有者の協同組織で、現在、全国に約800組合ある。組合員が所有する森林を中心に、地域の森林資源の管理・運営を行うため、造林・育林、伐採の作業を請負う。また、地域特産の林産物販売など、経営の多角化を図っている組合もある。

民間の林業会社

民間の林業経営体は、個人規模の林家を含め全国で280万以上ある。このうち、企業は約4万4000社。こうした企業に就職した場合は、造林や育林、林道などの環境整備、伐採等が仕事となる。また、木材の加工を専門に行う企業も林業に含まれる。

その他

農林水産大臣認定の資格となる森林インストラクターは、森林等に関する知識を広め、ガイドや野外活動の指導を行う。窓口は(社)全国森林レクリエーション協会。また、樹木医は農林水産省が認定した公益法人等が認定する公的資格。地域の樹木や樹林保護の研究や、診断・治療を行う。

●林業全般について情報を集める

林業労働力確保支援全国センター	電話番号	〒	所在地
全国森林組合連合会	03 (3294) 9713	101-0047	東京都千代田区内神田1-1-12コープビル

●地域の林業について情報を集める

都道府県	都道府県林業労働力確保支援センター	電話番号	〒	所在地
北海道	(社)北海道造林協会	011 (200) 1381	060-0004	札幌市中央区北4条西5丁目(道林業会館6F)
青森県	(社)青い森農林振興公社	017 (732) 5288	030-0801	青森市新町2-4-1(青森県共同ビル6F)
岩手県	(財)岩手県林業労働対策基金	019 (653) 0306	020-0021	盛岡市中央通3-15-17
宮城県	(財)みやぎ林業活性化基金	022 (217) 4307	980-0011	仙台市青葉区上杉2-4-46
秋田県	(財)秋田県林業労働対策基金	018 (864) 0161	010-0931	秋田市川元山下町8-28(県森連会館3F)
山形県	(財)山形県林業公社	023 (623) 3505	990-0044	山形市緑町1-9-30(緑町会館6F)
福島県	(社)福島県林業協会	024 (521) 3245	960-8043	福島市中町5-18(県林業会館内)
茨城県	(社)茨城県林業協会	029 (225) 5949	310-0011	水戸市三の丸1-3-2(県林業会館内)
栃木県	(財)栃木県森林整備公社	028 (643) 5330	320-0024	宇都宮市栄町5-7
群馬県	(財)群馬県森林・緑整備基金	027 (360) 6206	370-3503	北群馬郡榛東村大字新井2935
埼玉県	(社)埼玉県農林公社	0494 (25) 0291	368-0034	秩父市日野田町1-1-44(埼玉県秩父農林振興センター内)
千葉県	(社)千葉県緑化推進委員会	0438 (60) 1521	299-0265	袖ヶ浦市長浦拓2号580-148
東京都	(財)東京都農林水産振興財団	042 (528) 0643	190-0013	立川市富士見町3-81
神奈川県	(社)かながわ森林づくり公社	0465 (85) 1881	258-0021	足柄上郡開成町吉田島2489-2
新潟県	(社)新潟県農林公社	025 (285) 7711	950-0965	新潟市新光町15-2
富山県	(社)富山県農林水産公社	076 (441) 6747	930-0096	富山市舟橋北町4-19(県森林水産会館6F)
石川県	(財)石川県林業労働対策基金	076 (237) 0121	920-0209	金沢市東蚊爪町1-23-1
福井県	(財)福井県林業従事者確保育成基金	0776 (38) 0345	918-8567	福井市江端町20-1
山梨県	(財)山梨県林業公社	055 (230) 1400	400-0031	甲府市丸の内1-9-11(県民会館内)
長野県	(財)長野県林業労働財団	026 (225) 6080	380-8567	長野市大字中御所字岡田30-16(県林業センター内)
岐阜県	(社)岐阜県森林公社	058 (277) 1063	500-8384	岐阜市藪田南5-14-53(県民ふれあい会館9F)
静岡県	(社)静岡県山林協会	054 (255) 4485	420-8601	静岡市葵区追手町9-6(県庁西館9F)
愛知県	(財)愛知県林業振興基金	052 (953) 3608	460-0002	名古屋市中区丸の内3-5-16
三重県	(財)三重県農林水産支援センター	059 (259) 0855	514-1101	津市久居明神町2501-1
滋賀県	(財)びわ湖造林公社	077 (522) 8349	520-0807	大津市松本1-2-1(大津合同庁舎6F)
京都府	(財)京都府林業労働支援センター	075 (821) 9277	604-8424	京都市中京区西ノ京橋ノ口町123
大阪府	(社)大阪府木材連合会	06 (6538) 7524	550-0013	大阪市西区新町3-6-9
兵庫県	(財)兵庫県営林緑化労働基金	078 (361) 8010	650-0004	神戸市中央区中山手通7-28-33
奈良県	(財)奈良県林業基金	0742 (27) 4860	630-8301	奈良市高畑町1116-6(なら土連会館内)
和歌山県	(社)わかやま森林と緑の公社	0739 (83) 2022	649-2103	西牟婁郡上富田町生馬1504-1
鳥取県	(財)鳥取県林業担い手育成財団	0857 (28) 0121	680-0947	鳥取市湖山町西2-413
島根県	(社)島根県林業公社	0852 (32) 0253	690-0886	松江市母衣町55-4(松江商工会議所ビル6F)
岡山県	(財)岡山県林業振興基金	086 (225) 9382	700-0866	岡山市岡南町2-5-10
広島県	(財)広島県農林振興センター	082 (541) 6187	730-0051	広島市中区大手町4-2-16
山口県	(財)やまぐち森林担い手財団	083 (932) 5286	753-0048	山口市駅通り2-4-17(県林業会館内)
徳島県	(財)徳島県林業労働力確保支援センター	088 (622) 8158	770-0939	徳島市かちどき橋1-41(県森連内)
香川県	香川県森林組合連合会	087 (861) 4352	760-0008	高松市中野町23-2
愛媛県	(財)えひめ農林漁業担い手育成公社	089 (934) 6153	790-0003	松山市三番町4-4-1(県林業会館4F)
高知県	(財)高知県山村林業振興基金	0887 (57) 0366	782-0078	香美郡土佐山田町大平80(森林総合センター内)
福岡県	(財)福岡県水源の森基金	092 (712) 1443	810-0001	福岡市中央区天神3-10-25(森連ビル内)
佐賀県	(財)佐賀県森林整備担い手育成基金	0952 (25) 7133	840-0041	佐賀市城内1-1-59(県庁林業課内)
長崎県	(社)長崎県林業協会	095 (861) 5185	850-0063	長崎市飽の浦町5-3
熊本県	(財)熊本県林業従事者育成基金	096 (340) 1151	862-0950	熊本市水前寺6-5-19(県住宅供給公社ビル204号)
大分県	(財)大分県森林整備センター	097 (546) 3009	870-0844	大分市大字古国府字内山1337-15
宮崎県	(社)宮崎県林業労働機械化センター	0985 (29) 6008	880-0804	宮崎市宮田町13-16(県庁10号館)
鹿児島県	(財)鹿児島県林業担い手育成基金	0995 (54) 3131	899-5302	姶良郡蒲生町上久徳182-1
沖縄県	(社)沖縄県林業協会	098 (888) 0677	900-0024	那覇市字古波蔵112(雇用改善指導相談室)

就業ガイド 漁業

活用しよう!! WEB iju info
WEB版 iju infoは
 バックナンバー等お役立ち情報満載!
 URL: <http://web-iju.info/>

漁業に就くには?

「漁師って憧れるよな」そんな気持ちに一度でもなったことがあるなら、漁師という職業をもっと身近に考えてみては? 「漁師はツテがなければできない」とあきらめることはない。これまでまったく漁業に関係ない人生を歩んできた人でも、漁師になるチャンスはある。

そのサポートをしてくれる機関が全国漁業就業確保育成センターだ。これから漁師を目指す人に、必要な情報を提供したり、研修を行ったり、講習会を開いたりしている。一口に漁師といっても漁法や魚種は多種多様。まずは、全国漁業就業確保育成センターが発信する情報の収集から始めてみてはどうだろうか。

まずは、情報収集

- ・全国漁業就業確保育成センターの…
 - ホームページを見る
 - パンフレットを入手する
 - 話を聞く
- などして、漁法や魚種、地域、漁業についてよく調べる。就業者の体験談なども参考にしながら、自分が目指す漁業を見きわめていく。沿岸漁業、沖合漁業、遠洋漁業はそれぞれライフスタイルが全く違うので、その点もよく考えよう。
- 全国漁業就業確保育成センター <http://www.ryoushi.jp/>

行動を起こす

- ・漁業チャレンジ準備講習会に参加する。
- ・漁業就業支援フェアに参加する。
- ・求人情報をあたる。
 - 全国漁業就業確保育成センターのホームページ、船員求人情報ネット、ハローワーク、就職情報誌などで探す。
 - 各地にある漁業就業確保育成センターや全国の漁協などに直接、問い合わせる。

沖合漁業・遠洋漁業

船に乗る

- ・漁業会社の乗組員としてスタート。甲板部か機関部の新人として働くが、いずれも中心となるのは漁労作業。
 - 甲板員は、漁労作業、船の運航保安、見張りなどを行う。
 - 機関員は、エンジンの操作、保守点検や修理などを行う。

まずは、船員としてキャリアを積み、必要な資格を取る

- ・船長や機関長になるには三級海技士の資格が必要。水産高校などを経ていない人も3年以上の乗船履歴があれば受験できるので、自分の目指す先を見きわめて勉強しよう。
 - 甲板員なら航海士の資格(海技士・航海)を目指して勉強しよう。
 - 機関員なら機関士の資格(海技士・機関)を目指して勉強しよう。

船のリーダーになる

- ・漁船の船団の最高責任者は漁労長。尊敬を込めて大船頭(おおせんどう)とも呼ばれる憧れのポジションだ。船長がその船の運航についてのみ指揮を執るのに対し、漁労長は漁の指揮、船の運航などすべてをとりしきる。最近では船長が漁労長を兼ねることが多い。

沿岸漁業

漁師になる

- ・個人経営の漁師の見習いや養殖業の新人として働く。
- ・定置網、巻き網、底びき網など比較的大きな船の乗組員として働く。

漁師のキャリアを積み、必要な資格を取る

- ・漁法や漁業技術はその土地により異なる。地域の漁業者としてキャリアを積もう。
- ・漁協の組合員になる要件を満たす。
 - 「年間90～120日以上漁業を行った実績」「その土地に定住して漁業を続ける意志がある」「漁協の理事会の承認」などがあるが、地域によって条件が異なるので、よく聞いて確認しよう
- ・必要に応じて船舶免許、漁業無線等を取得する。

独立して、自分の船を持つ

- ・船を持つには資金が必要だ。小さな船でも数百万円はするし、中古船を安く譲り受ける場合でも整備などに費用がかかるので、独立を目指すなら資金を準備しておこう。
- ・地域や漁業の種類によって、必要とされる知事の許可等を取得する。

漁業は大きく分けて3タイプ

日帰りの沿岸漁業

漁場

基本的に日帰りできる場所。「目の前の海で捕る」という、古くからあるもっとも一般的な漁業だ。

操業日数

日帰りだが、早朝に出航して昼頃戻ってくる漁や、夕方出て翌朝帰ってくる漁、あるいは昼間に行う漁など、操業時間帯はさまざま。魚に合わせて働く。

漁法

主な漁法は、定置網/中型巻き網/小型底びき網/養殖/一本釣り/刺し網/採貝・採藻だが、地域によってもさまざまな漁法がある。ほとんどの沿岸漁業者は個人経営で、従業員は家族の場合が多い。1~2名の乗船で外洋に出ないため、船は小さい。日本の漁師の85%が沿岸漁業者。

少し遠出する沖合漁業

漁場

日本近海の沖合いがほとんどだが、範囲は広い。港から数時間程度の近場もあれば、漁によってはロシア水域の一部にまで及ぶ。

操業日数

漁場までの距離や漁法、捕る魚によってかなり幅がある。巻き網漁が1~2日、イカ釣り漁で4~5日。底びき網漁は、日帰り操業もあれば2週間程度の操業もある。

漁法

主な漁法は、大中型巻き網漁/沖合底びき網漁/沖合イカ釣り漁/近海マグロ漁/近海カツオ漁/サンマ棒受網漁。比較的近場で操業する船は、人も食料も多くは積まないの、20~30トンくらい。何十日も外洋の荒波にもまれる船は、120~140トンになる。

地球の裏側まで行く遠洋漁業

漁場

赤道直下の太平洋からインド洋、ニュージーランドやアルゼンチン近海の南太平洋、さらには北大西洋からアフリカ近海まで、まさに世界の海が仕事場。

操業日数

漁場に到着するまで10日~1カ月かかる(船だけ先に行かせて漁師は飛行機で移動することもある)。一度出航すると、短くて1カ月、長ければ1年半は戻ってこない。定期的に近くの港に寄り、休養する。

漁法

主な漁法は、遠洋マグロ漁/遠洋カツオ漁/大型イカ釣り漁。「長い日数をかけても採算の合う魚」ということで、マグロとカツオが2本柱。長い航海で大量の魚を積み込むため、船は非常に大きい。遠洋マグロ船が200~500トン、遠洋カツオ船で400~500トン。

●漁業全般について情報を集める

全体的な漁業就業の相談窓口	電話番号	〒	所在地
全国漁業就業確保育成センター	03 (3585) 6319	107-0052	東京都港区赤坂1-9-13三會堂ビル8階(社)大日本水産会内

●地域の漁業について情報を集める

地域	都道府県漁業就業確保育成センター	電話番号	〒	所在地
北海道	北海道漁業就業確保育成センター	011 (271) 5051	060-0003	札幌市中央区北3条西7丁目 水産ビル(社)北海道水産会内
東北	青森県沿岸漁業就業確保育成センター	017 (734) 9593	030-8570	青森市長島1丁目1-1 青森県農林水産部水産振興課内
	青森県沖合・遠洋漁業就業確保育成センター※	0178 (33) 3314	031-0822	八戸市白銀町三島下95 八戸水産会館3F八戸漁業指導協会
	岩手県漁業就業確保育成センター	019 (629) 5817	020-8570	盛岡市内丸10-1 岩手県林業水産部水産振興課内
	秋田県漁業就業確保育成センター	0185 (27) 3003	010-0531	男鹿市船川港台島宇鶴ノ崎16番地 秋田県水産振興センター内
	山形県漁業就業確保育成センター	0234 (24) 6161	998-0838	酒田市山居町2丁目14-23 山形県庄内総合支庁水産課内
福島県漁業就業確保育成センター	024 (521) 7377	960-8065	福島市杉妻町2-16 福島県農林水産部水産課内	
関東	茨城県漁業就業確保育成センター	029 (301) 4070	310-8555	水戸市笠原町978-6 茨城県農林水産部漁政課内
	千葉県漁業就業確保育成センター	043 (242) 6811	260-0026	千葉市中央区千葉港4-3 水産会館千葉県漁業協同組合連合会内
北陸	新潟県漁業就業確保育成センター	025 (243) 3681	950-0078	新潟市万代島4-1 新潟県漁業協同組合連合会内
	富山県漁業就業確保育成センター	076 (431) 9595	930-0096	富山市舟橋北町4-19(社)富山県農林水産公社内
	石川県漁業就業確保育成センター	076 (234) 8818	920-0022	金沢市北安江3丁目1-38 石川県漁連内
	福井県漁業就業確保育成センター	0776 (24) 1203	910-0005	福井市大手2丁目8-10 福井県漁業協同組合連合会内
中部	静岡県漁業就業確保育成センター	054 (221) 2744	420-8601	静岡市葵区追手町9-6 静岡県農業水産部水産振興室内
	愛知県漁業就業確保育成センター	0533 (68) 5196	443-0021	蒲郡市三谷町若宮97 愛知県水産試験場企画普及室内
	三重県漁業就業確保育成センター	059 (259) 0850	514-1101	津市久居明神町2501-1(財)三重県農林水産支援センター(担い手支援グループ)
近畿	和歌山県漁業就業確保育成センター	073 (441) 3000	640-8585	和歌山市小松原通1-1 和歌山県農林水産部水産課内
中国	鳥取県漁業就業確保育成センター	0857 (26) 7313	680-8570	鳥取市東町1-220 鳥取県農林水産部水産振興局水産課内
	島根県漁業就業確保育成センター	0852 (21) 0001	690-0007	松江市御手船場町575 漁業協同組合JFしまね内
	山口県漁業就業確保育成センター	0832 (31) 2212	750-0065	下関市伊崎町1-4-24 山口県漁業協同組合内
四国	香川県漁業就業確保育成センター	087 (832) 3472	760-8570	高松市番町4-1-10 香川県農林水産部水産課内
	高知県漁業就業確保育成センター	088 (821) 4828	780-0850	高知市丸ノ内1-7-52 高知県水産経営指導課内
	徳島県漁業就業確保育成センター	088 (621) 2474	770-8570	徳島市万代町1丁目1番地 徳島県農林水産部水産課内
九州	福岡県漁業就業確保育成センター	092 (643) 3560	812-8577	福岡市博多区東公園7-7 福岡県水産振興課内
	長崎県漁業就業確保育成センター	095 (824) 3624	850-8570	長崎市江戸町2-13 長崎県水産振興課内
	熊本県漁業就業確保育成センター	096 (356) 8551	860-0053	熊本市田崎2丁目5-31 熊本県漁業協同組合連合会内
	大分県漁業就業確保育成センター	097 (532) 6611	870-0021	大分市府内町3-5-7 大分県漁業協同組合内
	宮崎県漁業就業確保育成センター	0985 (28) 6111	880-0858	宮崎市港2-6 宮崎県漁業協同組合連合会内
	鹿児島県漁業就業確保育成センター	099 (286) 3426	890-8577	鹿児島市鴨池新町10-1 鹿児島県農林水産部水産振興課内
沖縄	沖縄県漁業就業確保育成センター	098 (866) 2300	900-8570	那覇市泉崎1-2-2 沖縄県農林水産部水産課内

※印は沖合・遠洋についてのみの問い合わせ先。

I・J・Uターンガイド

このコーナーでは、Iターン、Jターン、Uターンし、地方で企業等への就職、農林漁業への就業、田舎暮らし(定住)を希望する人たちに、道府県庁が開設する関連情報を提供する窓口について、①東京や大阪など地元以外に設置する窓口、②地元を設置する窓口——に分けてとりまとめている。

身近にあるこうした窓口を積極的に活用して、情報を収集しよう。

最近、「自然や生き物が好き」「田舎に住みたい」といった人とともに、「農林水産業にビジネスチャンスを感じる」などという若者が増え、農林水産業が職業の選択肢の一つとして認知されてきた。また、Iターン・Jターン・Uターンして、地方の企業で働きたいという人も増えてきた。

これらの社会的ニーズに加え、今後は2007年以降『団塊の世代』約700万人の定年を迎えたり、国民の食の安全や環境に対する関心の高まりから、都市から農山漁村への定住を求める田舎暮らしなどの傾向も強まっている。

また、05年3月に国土交通省が行ったアンケートでは、都市住民が都会での就業を続け、生活のかなりの部分を農山漁村で過ごす「二地域居住」という新しいライフスタイルのニーズが年々増加しているという結果も出ている。

地域に定住し就業するということは、同時に農山漁村に住み、暮らすこと。つまり地域社会の一員となり、例えば農業に就けば、農業用水などの利用・管理にともなう共同作業をし、定住すれば地域の伝統行事や冠婚葬祭などの習慣にも参加・協力する。隣人と触れ合い、情報交換することで地域社会にとけ込むことが大切になってくる。それは現代の都会人が、過去に置き忘れ、苦手な部分だろう。そのためにも、なんでも相談できる人、その地域内に確保することが大事になるし、地元住民とも積極的に付き合うことが重要となる。



活用しよう!! WEB iju info
WEB版 iju infoは
バックナンバー等お役立ち情報満載!
URL: <http://web-iju.info/>

● 地元設置されているI・J・Uターン定住・相談窓口

(注) 定 = 定住情報、就 = 就職相談窓口

地域	団体名	定	就	電話番号	所在地
北海道	北海道移住促進協議会	定		0138-21-3622	函館市東雲町4-13 函館市企画課内
岩手県	定住・交流サポートセンター (財)ふるさといわて定住財団	定	就	019-629-5194 019-653-8976	盛岡市内丸10-1 県庁内 盛岡市内丸10-1 岩手県庁2階
宮城県	宮城県企画部地域振興課	定		022-211-2424	仙台市青葉区本町3-8-1
秋田県	(財)秋田県ふるさと定住機構		就	018-826-1731	秋田市御所野地藏田3-1-1 秋田テルサ3階
山形県	すまいる山形暮らし案内所	定		023-630-3083	山形市松波2-8-1 県庁6階
福島県	福島県地域づくり領域地域振興グループ ふるさと福島就職情報センター(郡山)	定	就	024-521-7114 024-931-1145	福島市杉妻町2-16 郡山市中町10-6 郡山商工会議所駅前大通会館3階
茨城県	いばらきさとやま生活「田舎暮らし相談窓口」	定		0294-72-2266	常陸太田市木崎二町937-10
栃木県	“とちぎ暮らし”推進協議会	定	就	028-623-2233	宇都宮市鳩田1-1-20
山梨県	人材紹介バンクやまなし		就	055-223-1562	甲府市丸の内1-6-1 県庁別館3階
新潟県	新潟県総務管理部地域政策課交流・定住促進班	定		025-280-5088	新潟市中央区新光町4-1
富山県	「くらしたい国、富山」推進本部	定		076-444-4496	富山市新総曲輪1-7
福井県	福井県定住サポートセンター	定	就	0776-20-0387	福井市大手3-17-1 県庁労働政策課内
長野県	田舎暮らし案内人 長野県商工部雇用・人材育成課	定	就	026-233-1794 026-235-7201	長野市大字南長野野字幅下692-2 県庁内 長野市大字南長野野字幅下692-2 県庁内
三重県	おしごと広場みえ		就	059-222-3309	津市羽所町700 アスト3階
京都府	京の田舎暮らし・ふるさとセンター	定		075-414-6624	京都市上京区出水通油小路東入丁子風呂町104-2 府庁西別館2階
兵庫県	ひょうご・しごと情報広場 若者しごと倶楽部		就	078-351-3371	神戸市中央区東川崎町1-1-3 神戸クリスタルタワー 12階
和歌山県	和歌山県農林水産部ふるさと推進課 和歌山ふるさと定住センター 和歌山県就農支援センター	定	就	073-441-2930 0735-78-0005 0738-23-3488	和歌山市小松原通1-1 東牟婁郡古座川町直見212 御坊市塩屋町南塩屋724
鳥取県	鳥取県移住定住サポートセンター	定		0857-26-7128	鳥取市東町1-220 県庁本庁内
島根県	(財)ふるさと島根定住財団	定	就	0852-28-0690	松江市朝日町478-18 松江テルサ3階
広島県	広島県交流・定住促進協議会事務局 ひろしま夢ぶらざ 田舎暮らし相談コーナー 広島県無料職業紹介所	定	就	082-513-2623 082-544-1122 082-513-3427	広島市中区基町10-52 県庁南館2階 広島市中区本通8-28 広島市中区基町10-52 県庁東館3階
山口県	UJIターン相談コーナー	定	就	083-976-1145	山口市小郡高砂町1-20
徳島県	徳島県就労支援プラザ		就	088-621-2350	徳島市万代町1-1
愛媛県	愛媛ふるさと暮らし応援センター	定		089-932-7841	松山市三番町4-10-1 愛媛県三番町ビル2階
高知県	高知県地域づくり支援課 高知県U・Iターン人材情報センター	定	就	088-823-9336 0120-103-245	高知市丸ノ内1-2-20 高知市丸ノ内1-2-20 高知県雇用労働政策課内
佐賀県	佐賀の暮らし相談室		就	0952-25-7066	佐賀市城内1159 県庁内
長崎県	“ながさき田舎暮らし”のワンストップ窓口	定	就	095-895-2245	長崎市江戸町2-13
熊本県	熊本県地域振興部地域政策課	定		096-333-2134	熊本市水前寺6-18-1
宮崎県	宮崎ふるさと暮らし相談窓口	定		0985-26-7047	宮崎市橋通東2-10-1

●全国の就職情報や関連情報を提供する窓口

地方就職支援センター〔地方や農林漁業に関する職業相談、就職紹介、求人情報等の提供（国の機関）〕	03-3505-8609	東京都港区六本木3-2-21 六本木ジョブパークB1F
ふるさとプラザ東京〔全国のグリーントリズム（ふるさと体験）情報提供〕	03-3548-2310	東京都中央区八重洲1-5-3 不二ビル8階（財）都市農山漁村交流活性化機構内
ふるさと情報プラザ〔全国の自治体観光パンフレット等の提供〕	03-3284-0855	東京都千代田区有楽町1-7-1 有楽町電気ビル 南館1F

●道府県I・J・Uターン就職情報等提供・相談窓口

（注）農＝農業就業情報、林＝林業就業情報、漁＝漁業就業情報、定＝定住情報、求＝地元企業求人情報

地域	団体名	農	林	漁	定	求	電話番号	所在地
北海道	北海道IU（移住）情報センター就職相談コーナー	農			定	求	03-5212-9208	東京都千代田区平河町2-6-3 都道府県会館15階 北海道東京事務所内
	北海道東京事務所大阪支所	農			定	求	06-6344-4151	大阪市北区梅田1-3-1-900 大阪駅前第1ビル
青森県	あおもりキャリアセンター	農			定	求	03-3271-0700	東京都中央区八重洲2-2-1 住友生命八重洲ビル5階
	青森県大阪情報センター	農			定	求	06-6341-2184	大阪市北区梅田1-3-1-900 大阪駅前第1ビル9階 青森県大阪事務所内
岩手県	岩手県Uターンセンター	農			定	求	03-3524-8284	東京都中央区銀座5-15-1 南海東京ビル1階 いわて銀河プラザ内
	いわてUターンセンター					求	06-6341-3258	大阪市北区梅田1-3-1-900 大阪駅前第1ビル9階 岩手県大阪事務所内
宮城県	ふるさと宮城人材ネットワーク東京情報センター				定	求	03-5212-9048	東京都千代田区平河町2-6-3 都道府県会館12階 宮城県東京事務所内
秋田県	Aターンプラザ秋田				定	求	03-5251-9115	東京都千代田区平河町2-6-3 都道府県会館7階 秋田県東京事務所内
	ふるさと暮らし情報センター秋田県ブース				定	求	03-3543-0333	東京都中央区銀座4-14-11 七十七ビル3階
	秋田県大阪事務所					求	06-6341-7897	大阪市北区梅田1-3-1-900 大阪駅前第1ビル9階
山形県	山形県Uターン情報センター	農	林	漁	定	求	03-5212-8996	東京都千代田区平河町2-6-3 都道府県会館13階 山形県東京事務所内
	山形県大阪事務所	農				求	06-6341-6816	大阪市北区梅田1-3-1-800 大阪駅前第1ビル8階
福島県	ふくしまふるさと暮らし情報センター	農	林	漁	定		03-3543-0333	東京都中央区銀座4-14-11 七十七ビル3階
	ふるさと福島就職情報センター					求	03-3545-6140	東京都中央区銀座4-14-11 七十七ビル3階ふるさと暮らし情報センター内
群馬県	ぐんまUターンコーナー	農	林			求	03-3231-4836	東京都中央区日本橋3-4-12 日動八重洲ビル3階
山梨県	ふるさと山梨就職相談室	農	林		定	求	03-5213-2890	東京都千代田区平河町2-6-3 都道府県会館13階 山梨県東京事務所内
	ふるさと山梨就職情報コーナー	農					06-6344-5961	大阪市北区梅田1-1-3 大阪駅前第3ビル21階 山梨県大阪事務所内
富山県	富山県東京Uターン情報センター					求	03-3816-1655	東京都文京区白山5-1-3 東京富山会館ビル5階
	富山県大阪Uターン情報センター					求	06-6445-2811	大阪市西区靱本町1-9-15 近畿富山会館3階
石川県	石川県東京Uターン相談室	農	林	漁		求	03-5212-9016	東京都千代田区平河町2-6-3 都道府県会館14階 石川県東京事務所内
	石川県大阪Uターン相談室	農	林	漁		求	06-6363-3077	大阪市北区西天満4-14-3 住友生命御堂筋ビル2階
	石川県名古屋Uターン相談室					求	052-261-6067	名古屋市中区栄4-1-1 中日ビル4階 石川県名古屋事務所内
福井県	東京・福井Uターンセンター	農	林	漁	定	求	03-5778-0291	東京都港区南青山5-4-41 ふくい南青山291 2階
	福井県大阪事務所	農	林	漁	定	求	06-6231-1024	大阪市中央区瓦町2-2-14
長野県	東京Iターン相談室	農	林		定	求	03-5212-9187	東京都千代田区平河町2-6-3 都道府県会館12階 長野県東京事務所内
新潟県	にいがたUターン情報センター	農	林	漁	定	求	03-5771-7713	東京都渋谷区神宮前4-11-7 表参道・新潟館ネスパス2階
岐阜県	岐阜県労働雇用課					求	058-271-4135	岐阜市藪田南2-1-1 県庁労働雇用課内
静岡県	静岡Uターン就職情報センター					求	03-5212-9035	東京都千代田区平河町2-6-3 都道府県会館13階 静岡県東京事務所内
京都府	京の田舎暮らし・ふるさとセンター	農			定		075-682-1800	京都市南区東九条下殿町70 京都テルサ西館3階
和歌山県	きのくにUターンセンター	農	林	漁	定	求	03-5212-9057	東京都千代田区平河町2-6-3 都道府県会館12階 和歌山県東京事務所内
鳥取県	ふるさと鳥取Uターンコーナー（東京）				定	求	03-5215-5117	東京都千代田区平河町2-6-3 都道府県会館10階 鳥取県東京事務所内
	ふるさと鳥取Uターンコーナー（大阪）	農	林		定	求	06-6455-0233	大阪市北区梅田1-1-3-2200 大阪駅前第3ビル22階 鳥取県大阪事務所内
島根県	島根県ふるさと定住・雇用情報コーナー（東京）				定	求	03-3516-6555	東京都中央区日本橋室町1-5-3 島根ビル1階 にほんばし島根館内
	島根県ふるさと定住・雇用情報コーナー（大阪）				定	求	0120-70-2357	大阪市北区西天満3-13-18 島根ビル2階 島根県大阪事務所内
	島根県ふるさと定住・雇用情報コーナー（広島）	農	林	漁	定	求	082-541-2410	広島市中区立町1-23 ごうざん広島ビル3階 島根県広島事務所内
岡山県	ふるさと岡山就職相談コーナー	農	林	漁	定	求	03-5212-9081	東京都千代田区平河町2-6-3 都道府県会館10階 岡山県東京事務所内
	ふるさと岡山就職相談コーナー	農	林	漁	定	求	06-6261-3206	大阪市中央区備後町3-2-13 岡山県産業ビル4階 岡山県大阪事務所内
広島県	東京ふるさと就職情報コーナー					求	03-3580-0851	東京都港区虎ノ門1-2-8 虎ノ門琴平タワー 22階 広島県東京事務所内
	大阪ふるさと就職情報コーナー					求	06-6345-5821	大阪市北区梅田1-3-1-800 大阪駅前第1ビル8階 広島県大阪情報センター内
山口県	ふるさと山口・東京Uターン相談コーナー	農	林	漁	定	求	03-3231-1863	東京都中央区日本橋2-3-4 日本橋プラザビル1階 おいでませ山口館内
	ふるさと山口・大阪Uターン相談コーナー	農	林	漁	定	求	06-6341-0755	大阪市北区梅田2-4-13 阪神産経桜橋ビル2階 山口県大阪事務所内
徳島県	徳島県Uターンコーナー（東京）	農				求	03-5212-9024	東京都千代田区平河町2-6-3 都道府県会館14階 徳島県東京事務所内
	徳島県Uターンコーナー（大阪）	農	林			求	06-6251-3273	大阪市中央区南船場3-9-10 徳島ビル4階 徳島県大阪事務所内
香川県	香川県東京人材Uターン・コーナー	農				求	03-5212-9100	東京都千代田区平河町2-6-3 都道府県会館9階 香川県東京事務所内
	香川県大阪人材Uターン・コーナー	農				求	06-6342-4855	大阪市北区梅田1-3-1-700 大阪駅前第1ビル7階 香川県大阪事務所内
愛媛県	Uターン情報コーナー					求	03-5212-9071	東京都千代田区平河町2-6-3 都道府県会館11階 愛媛県東京事務所内
	愛媛県大阪事務所					求	06-6441-2829	大阪市西区江戸堀1-9-1 肥後橋センタービル1階
高知県	高知県東京事務所					求	03-3501-5541	東京都港区虎ノ門2-6-4 虎ノ門11森ビル8階
	高知県大阪事務所				定		06-6244-4351	大阪市中央区本町2-6-8 センパセントラルビル1階
佐賀県	佐賀県首都圏営業本部				定		03-5212-9073	東京都千代田区平河町2-6-3 都道府県会館11階
	佐賀県関西・中京営業本部	農				求	06-6344-8031	大阪市北区梅田1-3-1-900 大阪駅前第1ビル9階
長崎県	長崎県東京事務所					求	03-5212-9025	東京都千代田区平河町2-6-3 都道府県会館14階
	長崎県大阪事務所					求	06-6341-0012	大阪市北区梅田1-3-1-800 大阪駅前第1ビル8階
熊本県	くまもとUターン情報コーナー	農	林	漁	定	求	03-3572-5022	東京都中央区銀座5-3-16 銀座熊本館3階
	熊本県大阪事務所	農				求	06-6344-3883	大阪市北区梅田1-1-3-2100 大阪駅前第3ビル21階
大分県	銀座おおいた情報館 Uターンコーナー	農	林	漁	定	求	03-6228-8770	東京都中央区銀座2-2-2 新西銀座ビル8階
	大分県大阪事務所	農	林	漁	定	求	06-6345-0071	大阪市北区梅田1-1-3-2001 大阪駅前第3ビル21階
	大分県福岡事務所	農	林	漁	定	求	092-721-0041	福岡市中央区天神2-14-8 福岡天神センタービル10階
宮崎県	ふるさと宮崎就職相談窓口（東京）	農	林	漁	定	求	03-5212-9007	東京都千代田区平河町2-6-3 都道府県会館15階 宮崎県東京事務所内
	ふるさと宮崎就職相談窓口（大阪）	農			定	求	06-6345-7631	大阪市北区梅田1-3-1-900 大阪駅前第1ビル9階 宮崎県大阪事務所内
鹿児島県	鹿児島県新規就農東京相談所	農	林			求	03-3506-9177	東京都千代田区有楽町1-6-4 千代田ビル9階 かごしま遊楽館内
	ふるさと人材相談室（東京）				定	求	03-3506-9177	東京都千代田区有楽町1-6-4 千代田ビル9階 かごしま遊楽館内
	鹿児島県新規就農大阪相談所	農				求	06-6341-5618	大阪市北区梅田1-3-1-900 大阪駅前第1ビル9階11号 鹿児島県大阪事務所内
	鹿児島県ふるさと人材相談室大阪事務所				定	求	06-6341-5618	大阪市北区梅田1-3-1-900 大阪駅前第1ビル9階11号 鹿児島県大阪事務所内
	鹿児島県新規就農福岡相談所	農				求	092-441-2852	福岡市博多区博多駅前中央街8-36 博多ビル8階 鹿児島県福岡事務所内

住所

- 東京交通会館1階
- 北陸銀行ビル1階
- ダイヤ八重洲口ビル1階
- 青森県会館1階
- 南海東京ビルディング1階
- 都道府県会館7階
- 虎ノ門三井ビル1階
- 東池ビル1・2階
- 出光ナガホリビル1階
- イトーヨーカドー葛西店1階
- ふくしま会館1階
- ニュー新橋ビル1階
- 都道府県会館11階 栃木県東京事務所内
- 日動八重洲ビル3階
- 日本橋プラザビル1階
- 東京交通会館2階
- 東京交通会館地下1階
- 東宝ツインタワービル1階
- ラピロス六本木2階
- 東京交通会館B1階
- 福島ビル1階
- 新宿サザンテラス
- 日本橋プラザビル1階
- 徳島県虎ノ門ビル2階
- 新橋マリンビル1・2階
- カネシンビル1階
- 新宿サザンテラス内
- 千代田ビル1～3・9階
- 東京交通会館3階



いわき・ら・ら(いわき市東京観光物産センター)

“いわき・ら・ら”は、福島県いわき市の情報発信基地として東京都港区新橋にオープンし、いわき市の観光案内や物産品の展示・販売などを通して、いわき市のPRをしています。一歩店内に入れば、気軽にふるさと気分が味わえ、「楽しさ」「懐かしさ」を感じることができます。

四季折々の旬な見所、産地直送の新鮮な海産物や逸品・特産品など美味しさ満載の“いわき・ら・ら”で、ぜひ、いわきの旬を感じてみてはいかがでしょうか。

- 営業時間 10:30～19:00 ●休日 土・日・祝日
- URL <http://www.kankou-iwaki.or.jp/iwakilala/>

新宿みやざき館「KONNE」

新宿みやざき館「KONNE」(KONNEは宮崎の方言で「来んね」＝「いらっしゃい」の意味)は、宮崎県の魅力を丸ごと紹介するアンテナショップです。県産農畜産物の加工品等食料品が600アイテム、焼酎類が170アイテムあり、軽食コーナーでは、冷や汁定食や南蛮定食等の郷土料理が味わえます。

- 営業時間 11:00～21:00
- 休日 年末年始(12/31～1/2)
- URL <http://www.konne.jp/>

アンテナショップの紹介
ここで紹介しているのは、道府県などが、東京などに開設しているアンテナショップ。
i j u i n f o サポーターと称しているのは、本誌の展示・配布にご協力いただいているからだ。
地元の観光情報や特産品の展示や販売、ふるさとの味を食べさせてくれる飲食店に分類し、そのアンテナショップで提供しているものに●印をつけている。
I ターン、J ターン、U ターンを考えている地域のアンテナショップを訪ね、情報を集めたり、ふるさとの味を楽しもう。



読者プレゼントコーナー

ココにあり！
ふるさとの逸品
紀州の元祖
はちみつ梅干し！

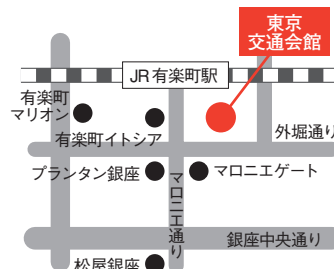


わかやま喜集館

有楽町駅からすぐの物産、観光情報スポット「わかやま喜集館」。ご贈答品から今夜のおかずまで、地元の味を気軽にご堪能いただけます。また、世界遺産登録の高野・熊野をはじめ、県全域の観光情報を取り揃えていますので、ご旅行を計画される際は、ぜひお立ち寄りの上、スタッフにご相談ください。

今回は、元祖はちみつ梅干し「黄金漬」を5名様にプレゼントします。厳選した紀州南高梅に、純粋なはちみつを加えたフルーティな味わいです。絶妙な味のバランスをお楽しみください。

〒100-0006
東京都千代田区有楽町2-10-1
東京交通会館地下1階
☎03(3216)8000
wtkankou@sepia.ocn.ne.jp
<http://www.kishukan.com/>
営業時間 10:00～19:00
(日祝日は17時まで)



- JR有楽町駅前
- 有楽町線有楽町駅直結(D8出口)
- 丸ノ内線、日比谷線、銀座線(C9出口)
- ※有楽町イトシアと地下で直結

応募方法：ハガキに、氏名、年齢、郵便番号、住所、電話番号、本誌の感想等をご記入の上、「iju info プレゼント係」(〒105-0001 東京都港区虎ノ門1-25-5 虎ノ門34MTビル5F 全国農業会議所)までお送りください。締切は6月24日(当日消印有効)。当選者の発表は、プレゼントの発送をもってかえさせていただきます。

●なお、応募ハガキのなかから、文章を抜粋して読者コーナーに掲載することがあります。その場合は住所(県名のみ)、氏名、年齢を掲載しますので、あらかじめご了承ください(プレゼント抽選の権利は失いません)。

地域	団体名	観光情報	地元産品 展示・販売	飲食	電話番号	
全国	むらからまちから館	●	●		03(5208)1521	東京都千代田区有楽町2-10-1
北海道	まるごと北海道物産本舗雷門店		●	●	03(3842)0510	東京都台東区雷門2-12-10
	北海道フードリスト八重洲店		●	●	03(3275)0770	東京都中央区八重洲2-2-1
青森県	あおり北彩館東京店	●	●		03(3237)8371	東京都千代田区富士見2-3-11
岩手県	いわて銀河プラザ	●			03(3524)8282	東京都中央区銀座5-15-1
秋田県	秋田県東京事務所産産情報課	●			03(5212)9115	東京都千代田区平河町2-6-3
山形県	やまがたプラザゆとり都	●	●	●	03(3504)8711	東京都千代田区霞が関3-8-1
宮城県	宮城ふるさとプラザ「コ・コ・みやぎ」	●	●	●	03(5956)3511	東京都豊島区東池袋1-2-2
青森・岩手・秋田	青森・岩手・秋田 きた東北発見プラザjengo	●	●	●	06(6241)7144	大阪府大阪市中央区南船場3-4-26
福島県	ふくしま市場		●		03(5659)2762	東京都江戸川区東葛西9-3-3
	サテライトショップふくしま	●	●	●	03(3834)5416	東京都台東区上野2-12-14
	いわき・ら・ら(いわき市東京事務所)	●	●		03(3592)2247	東京都港区新橋2-16-1
栃木県	とちぎ企業・観光誘致センター	●	展示のみ		03(5212)8715	東京都千代田区平河町2-6-3
群馬県	群馬観光物産プラザ	●			03(3231)4836	東京都中央区日本橋3-4-12
山梨県	富士の国やまなし館	●	●		03(3241)3776	東京都中央区日本橋2-3-4
福井県	ふくい南青山291	●	●		03(5778)0291	東京都港区南青山5-4-41
長野県	長野県東京観光情報センター	●	●		03(3214)5651	東京都千代田区有楽町2-10-1
新潟県	表参道・新潟館ネスパス	●	●	●	03(5771)7711	東京都渋谷区神宮前4-11-7
富山県	いきいき富山館	●	●		03(3231)5032	東京都千代田区有楽町2-10-1
石川県	加賀・能登・金沢江戸本店	●	●		03(3500)3883	東京都千代田区有楽町1-5-2
岐阜県	オリベスタイル	●	●	●	03(5771)5223	東京都港区六本木6-1-24
和歌山県	わかやま喜集館	●	●		03(3216)8000	東京都千代田区有楽町2-10-1
島根県	にほんばし島根館	●	●		03(5201)3310	東京都中央区日本橋室町1-5-3
広島県	広島ゆめてらす	●	●	●	03(5354)3206	東京都渋谷区代々木2-2-1
山口県	おいでませ山口館	●	●		03(3231)1863	東京都中央区日本橋2-3-4
徳島県	とくしま藍あいプラザ	●	●		03(3502)6910	東京都港区虎ノ門1-22-1
香川・愛媛県	香川・愛媛せとうち旬彩館	●	●	●	03(3574)2028	東京都港区新橋2-19-10
高知県	コウチ・マーケット		●		03(5565)1295	東京都中央区築地4-10-5
熊本県	熊本県東京事務所 銀座熊本館	●	●		03(3572)5022	東京都中央区銀座5-3-16
宮崎県	新宿みやざき館「KONNE」	●	●	●	03(5333)7764	東京都渋谷区代々木2-2-1
鹿児島県	かごしま遊楽館	●	●	●	03(3506)9177	東京都千代田区有楽町1-6-4
沖縄県	(財)沖縄観光コンベンションビューロー東京事務所	●			03(5220)5311	東京都千代田区有楽町2-10-1

いわて銀河プラザ

「いわて銀河プラザ」は、東京・銀座にあって、岩手県産の食品や伝統工芸品、観光情報やUターン情報などを豊富に取り揃えています。イベントスペースでは常にいろんなフェアや展示を行っていますので、何度来ても飽きさせません！ぜひ、お気軽にお立ち寄りください。

- 営業時間 10:30～19:00(月末は17:00まで)
- 休日 年末年始
- URL <http://www.pref.iwate.jp/~hp0401/>



やまがたプラザゆとり都

銀座線虎ノ門駅3番出口から徒歩1分。店内には、山形県の旬の特産品や工芸品を豊富に取り揃えています。また、そば処「出羽香庵」では、のどごし・香りともに最高の山形名物「板そば」をご賞味いただけます。お昼のランチに、会社の帰りに、お気軽にお立ち寄りください。

- 営業時間 10:30～19:30(日・祭日は19:00まで)
- 休日 日・祝祭日・年末年始
- URL <http://www.mmy.ne.jp/yutorito/>

富士の国やまなし館

「週末はやまなしへおいでください！」と観光、物産の水先案内をしている情報館「富士の国やまなし館」には常設と企画コーナーがあります。常設コーナーでは、ワイン、信玄餅、信玄桃、甲州ころ柿などの食品や印傳を販売しています。企画コーナーには、ぶどう、桃、野菜などの農産物、宝飾品(ジュエリー、水晶)を展示するほか、ネクタイ、スカーフなどの織物などは、地元の生産者が直接販売をするため、安価で購入できます。また、5～11月まで果物王国山梨の美味しい果物や野菜の新鮮市も開かれ、毎日人気です。ぜひ、お問い合わせください。

- 営業時間 10:00～19:00
- 休日 年末年始
- URL <http://www.yamanashi-kankou.jp/tokyo/tokyo001.html>

オリベスタイル

岐阜県のアンテナショップ『オリベスタイル』は、地場産品(食品、生活雑貨、工芸品、家具)を消費者側から見た「ライフスタイル」でまとめた新しい形のアンテナショップです。岐阜県の衣食住に関わる「現代の匠やクラフトマン」がコラボレーションし、時代に対応した商品を提案しています。

- 営業時間 10:00～19:00
- 休日 無休(但し、臨時休業有)
- URL <http://www.pref.gifu.lg.jp/pref/s21101/ippin/ippin.html>



次号予告 2008 秋号 (2008 年 7 月下旬発行)

特集記事

関東地方の IJU ライフ

発行人／谷脇修
 編集人／砂田嘉彦
 プランニング／池田辰雄・富永章・中園良行・阿久津正・石井葉子・植田智己
 ・碓氷晴之・黒谷伸・白川智一・堀部篤・山村勝廣
 取材協力／大浦佳代・神山安雄・佐藤亮子・三好かやの
 発行／全国農業会議所
 〒105-0001 東京都港区虎ノ門1-25-5 虎ノ門34MTビル
 協力／都道府県農業会議
 印刷・編集協力／株式会社丸井工文社
 デザイン／有限会社アイランドコレクション
 本誌に関するお問い合わせ TEL. 03 (5251) 3907
 iju info は全国農業会議所の登録商標です。© iju info

送付のご案内 (無料)



「iju info」は季刊誌 (年4回発行) です。
 1月末、4月末、7月末、10月末に発行いたします。
 本誌は、お申し込み頂いた方に無料で送付いたします。
 送付を希望される方は、本誌のWEBサイトからお申し込みください。

URL <http://web-iju.info/>

携帯 <http://web-iju.info/i/>

また、FAX もしくは郵送でのお申し込みも受け付けています。
 郵便番号、住所、氏名、電話番号をご記入のうえ、下記まで送付ください。
 ご登録頂いた個人情報、「iju info」の送付以外には使用いたしません。
 また、個人情報保護法に基づき、発行所である全国農業会議所が定める
 個人情報保護規程により適正に運用いたします。

【iju info】に関するお問い合わせ

全国農業会議所 iju info メディアチーム

〒105-0001 東京都港区虎ノ門1-25-5 虎ノ門34MTビル

TEL. 03 (5251) 3907 FAX. 03 (5156) 0363

本誌は全国農業会議所もしくは全国新規就農相談センターに情報提供に関する登録をいただいた方に送付しております。

※全国農業会議所とは？

全国農業会議所は、市町村に設置されている農業委員会、都道府県の農業会議と併せて構成される農業委員会系統組織のナショナルセンターです。3段階とも「農業委員会等に関する法律」で定められた組織で、公職選挙法を準用した農業者の代表である農業委員を基礎として構成されています。

3段階の組織を通じて、農業者や地域の声を結集し、農地・構造・経営対策を積極的に推進することで、農業・農村の発展と農業者の経営確立、さらに社会・経済の発展をめざしています。

農業委員会系統組織は1987年度から農業内外からの新規就農希望者の相談活動に取り組んできました。

その就農相談の窓口として、農林水産省の支援を受け、全国農業会議所内に全国新規就農相談センター、都道府県農業会議内に都道府県新規就農相談センター (都道府県青年農業者等育成センターと共同窓口) を設置しています。



from Editor

GAP

「正直、入社3カ月ごろから『辞めようか』と迷う日々が一年くらい続きました。農場で土に触る仕事があったんです」

「つくるだけが農業ではなく、販売や体験交流で農業のすばらしさを届けることも大事。それがわかって、辞めたいという気持ちはなくなりました」

というのは、本号の近畿特集で取材した奈良県の農悠社王隠堂で働く小路美歌さん。その記事をぜひ、じっくりと読んでいただきたい。

その理由は、雇用する側と雇用される側とのギャップの存在だ。

農業法人で働きたいと考える人の大部分は、生産部門での業務に就くことを希望している。

一方、雇用する農業法人の側は、必ずしもそうではない。

それは地元以外の人を社員として雇用する農業法人は、一般に農畜産物の生産だけでなく、加工や販売、観光や交流など、2次産業、3次産業の要素を取り込んだ経営を展開していることが多いからだ。

そのため、営業や販売、加工の担当など、農畜産物の生産部門以外の業務への担当を求めているケースも多い。

生産の現場で働きたいという、希望がかなわないことも起こる。

「つくる」だけが農業ではない、ということだ。

今、小路さんは、生産部門以外の仕事に農業という職業の魅力を感じ、活躍している。

従業員が100人を超える大規模な農業法人は別として、従業員数がそれほど多くなく、地元以外の人を雇用する

農業法人では、一般企業で営業など一定の業務に就いてキャリアを積んだ人、社会人としての経験を積んだ人の採用を歓迎することが多い。

それは自社で経験させること、教えることが難しい部分を、ほかで経験を積んできている人材という意味だ。

少し話がそれたが、入り口でのギャップもある。農業法人に限らず、林業や漁業の事業体や会社に就職する場合にも同じだが、就職を決断する前にぜひ、現地に足を運んでほしい。

多くの人は仕事の内容も漠然としているだろうから、何日か仕事を体験させてもらうことを勧めたい。そうすれば、その会社の姿や自らが就くであろう業務の内容がはっきりしてくる。

頭の中で思い描いていたことと、現実のギャップが埋められるし、退職という、双方にとっての不幸が起こる確率は随分違ってくるだろう。【編集部】

全国農業

NATIONAL
AGRICULTURAL
NEWS

新聞

週刊 金曜日発行
月600円、年7,200円
(消費税込)

■購読の申込みは市町村農業委員会へお気軽に連絡ください。

■発行所
全国農業会議所
〒105-0001
東京都港区虎ノ門1-25-5
虎ノ門34MTビル
電話 03-5251-3910
ホームページ
<http://www.nca.or.jp/shinbun>

この国の
農と食を
伝えます。

全国農業新聞は農業者の
公的代表機関である
農業委員会系統組織が発行する
週刊の農業総合専門紙です。

農業者の視点でお届けします

- 1 特徴のある週刊新聞> 解説に力点をおいたニュース報道と企画編集
- 2 時代に鋭く斬り込む> 農政・農業・農村の動き、問題をタイムリーに
- 3 経営に役立つ> 経営者マインドと実務情報
- 4 喜びや悩みを共感できる> 読者の心に訴える
- 5 深みと味がある> 単なる情報で終わらない
- 6 読みやすく親しみやすい> 老若男女が楽しく読める



農業を通して独立することができました。



空気のきれいな場所に暮らすようになって、
家族が健康になりました。



夫婦で協力して作物を作る達成感は、
他の職業では味わえません。



育むのは、 夢・いのち・チカラ。



自然のなかで土いじりをしていると、心が安らぎます。



自然が相手の農業にはマニュアルがない。
だから毎日がおもしろい。



就農してはじめての出荷。
今でも忘れられない感動の出来事です。



農業を仕事にするための総合イベント

新・農業人フェア'08

▼
入場無料

▼
入退場
自由

▼
服装自由

▼
履歴書
不要

▼
家族・友人
連れ歓迎

農業法人等合同会社説明会

農業法人等への就職希望者のために、従業員を募集している
農業法人等経営者と面談できるブースを設置します。

新規就農相談会

都道府県ごとのブース、受け入れ希望市町村ごとのブースなどを
設置し、農業を始めるための個別相談に応じます。

職業紹介・派遣登録

農業法人等への就職希望者のために、求人情報を提供します。
また、派遣社員として働きたい方の登録を行います。

農業インターンシップ

農業法人で就業体験を希望する人(学生・社会人)の
ためのブースを設置し、相談に応じます。

チャレンジ!ファームスクール

合宿形式による農作業実習の概要について説明します。

新規就農セミナー

農業法人への就職、新規に農業を始めるためのガイダンス、
新規就農者、農業法人就職者による事例発表などを行います。

2008年度開催情報

開催時間 10:30>16:00

※札幌会場のみ17:00まで開催しております。

東京	池袋サンシャイン	展示ホールA2・3	2008年 6月 14日(土)
	産業貿易センター台東館	6階展示室	2008年 9月 13日(土)
	アキバ・スクエア		2008年 11月 29日(土)
	池袋サンシャイン	展示ホールA2・3	2009年 3月 14日(土)

大阪	梅田スカイビル	アウラホール	2008年 7月 6日(日)
	梅田スカイビル	アウラホール	2008年 10月 25日(土)
	梅田スカイビル	アウラホール	2009年 2月 22日(日)

札幌	札幌コンベンションセンター		2008年 9月 28日(日)
----	---------------	--	-----------------

お問い合わせ: 全国新規就農相談センター

TEL.03-3507-3088

<http://www.nca.or.jp/Be-farmer/>

主催: 全国農業会議所・全国新規就農相談センター・(社)日本農業法人協会・研修農場ネットワーク
後援: 農林水産省・厚生労働省

定年帰農フェア

同時開催

10:30>16:00

※札幌会場のみ17:00まで開催しております。

セカンドライフとして、
これから農業を始め
たい方のために、相
談会やセミナーを開
催します。

東京	産業貿易センター台東館	08年9月13日(土)
	池袋サンシャイン	09年3月14日(土)
大阪	梅田スカイビル	08年7月 6日(日)
	梅田スカイビル	09年2月22日(日)
札幌	札幌コンベンションセンター	08年9月28日(日)

※会場・ホールは「新・農業人フェア」と同様です。